

5. 参考文献・資料

(1) 引用文献

別紙に引用文献を示す。 【引用文献】

(2) 現地調査確認種リスト

別紙に現地調査確認種リスト（コウチュウ類、チョウ類）を示す。また、保全すべき昆虫類について、その一部を写真で示す。

【現地調査確認種リスト】 【重要な昆虫類の写真】

【表8-1】 調査対象地域

No.	地点名 【地図8-2- (1) -①】	代表する環境特性、調査地域等
1	城山 【地図8-2- (1) -①】	山地の自然林。山麓のため池周辺から山頂、山頂北側の自然林中の登山道周辺。
2	武丸周辺台地 【地図8-2- (2) -②】	里山。谷地田周辺の畑や雑木林。
3	名残の谷池田 【地図8-2- (2) -③】	谷地田と樹林地。人家付近の雑木やクリ畑、道路脇の藪、ため池周辺。
4	許斐山 【地図8-2- (2) -④】	山地の自然林。山麓の公園から登山道、中腹よりの東回りの迂回登山道、山頂一帯。
5	多礼貯水池周辺 【地図8-2- (2) -⑤】	丘陵地の樹林地。丘陵地の雑木林、人家周辺のクリ畑。
6	孔大寺山 【地図8-2- (1) -⑥】	山麓の雑木林。登山口付近の雑木林。特に、クリやマテバシイ等の花。
7	樽見川上流 【地図8-2- (2) -⑦】	里山。水田周辺の畑、雑木。孔大寺山山麓の放棄果樹園周辺。
8	さつき松原 【地図8-2- (2) -⑧】	海岸砂丘・海岸クロマツ林。福岡県立玄海少年自然の家一帯。
9	地島遠見山と海岸地域 【地図8-2- (1) -⑨】	離島の自然林と海岸の樹林地。泊地区から東へ延びる海岸道路周辺の雑木、遠見山登山道一帯。
10	大島御嶽周辺 【地図8-2- (1) -⑩】	離島山地の樹林地。御嶽一帯の自然林。
11	大島東部 【地図8-2- (1) -⑪】	離島の沿岸林地。志美川に沿った道路沿い、及び加代鼻一帯。
12	沖ノ島 【地図8-2- (1) -⑫】	離島の自然林。漁港周辺、灯台への登山道一帯。
13	草崎半島 【地図8-2- (2) -⑬】	暖流の影響の強い海岸樹林。神湊漁港周辺道路一帯、半島南西部海岸道路周辺の雑木林一帯。

【表8-2】 調査日時（調査年は2006年）

No.	地 点 名	月 日	4			5			6			7			8			9			合計		
			8	9	23	29	3	4	5	14	29	3	10	11	1	2	9	15	22	29	30	1	2
1	城 山					○		○							○								3
2	武丸周辺台地		○				○		○														3
3	名残の谷池田		○						○														2
4	許斐山				○	○			○						○								5
5	多礼野水池周辺			○				○				○			○								4
6	孔大寺山						○	○															3
7	樽見川上流		○					○															2
8	さつき松原		○					○	○						○			○	○	○			9
9	地島遠見山と海岸地					○								○						○			3
10	大島御嶽周辺					○								○	○								3
11	大島西部								○					○	○								3
12	沖ノ島								○						○	○							3
13	草崎半島		○											○	○	○				○			8

重要な昆虫類と生息環境の個票 ① 福岡県レッドデータブックに選定されている種

No.	①-1	選定基準	① 福岡県レッドデータブックに選定されている種					
和名	アカマダラコガネ			学名	<i>Poecilophilides rusticola</i> (Brumeister)			
目	コウチュウ	科	コガネムシ	今回調査記録	×	文献No.	25	
生息地区名	城山 (記録)							
絶滅危惧 I 類。1985年に城山山頂のタブノキの樹液に飛来したものが採集されている。その後、福岡市内で 1 例の採集例があるだけ。全国的に激減した種である。最近になって大型猛禽類の巣の中に幼虫が生息することが知られた。そのような場所を調査すれば再発見の可能性は残されている。								

No.	①-2	選定基準	① 福岡県レッドデータブックに選定されている種					
和名	ヨツボシカミキリ			学名	<i>Stenygrinum quadrinotatum</i> Bates			
目	コウチュウ	科	カミキリムシ	今回調査記録	×	文献No.	15	
生息地区名	城山 (記録)							
絶滅危惧 I 類。かつては平地のクリの花等に普通に見られた。城山では、教育大学周辺のスダジイの花等に普通に見られ、手元には1973年と1974年に採集された標本がある。全県的に激減した種で近年の記録はない。今回の調査では平地のクリの花をずいぶん探したが見つからなかった。								

No.	①-3	選定基準	① 福岡県レッドデータブックに選定されている種					
和名	セマルケシマグソコガネ			学名	<i>Psammodius convexus</i> Waterhouse			
目	コウチュウ	科	コガネムシ	今回調査記録	○	文献No.	85, 87	
生息地区名	神湊 (記録), さつき松原 (記録, 今回現認)							
絶滅危惧 II 類。福岡県北部の海岸砂丘から発見されている。海岸砂丘の植物の根際に見られ、当地は県内でも有数の産地であり、個体数も少なくない。 本種が産する場所は第一級の自然海岸砂丘である。汚れた砂浜には見られず、現在の海岸砂丘の保全が肝心である。								

No.	①- 4	選定基準	① 福岡県レッドデータブックに選定されている種							
和名	ニセマグソコガネ		学名	<i>Aegialia nitida</i> Waterhouse						
目	コウチュウ	科	コガネムシ	今回調査記録	○	文献No.	85, 87			
生息地区名	釣川河口（記録）, さつき松原（記録, 今回現認）									
絶滅危惧Ⅱ類。前種と同様の地に産する。生息場所も似ているが、前種が内陸の河川等でも発見されているのに対し、本種は海岸砂丘のみに産する。 本種は前種とともに見られるが、前種の方が個体数は多いようである。本種も前種同様、第一級の自然海岸砂丘に見られる。										

No.	①- 5	選定基準	① 福岡県レッドデータブックに選定されている種							
和名	オオマドボタル		学名	<i>Lychnuris discicollis</i> (Kiesenwetter)						
目	コウチュウ	科	ホタル	今回調査記録	×	文献No.	19, 89, 96			
生息地区名	城山, 地島, 大島（総て記録）									
絶滅危惧Ⅱ類。低山から高山の自然林に見られる。今回の調査では発見されなかつたが、生息は十分考えられる。										

No.	①- 6	選定基準	① 福岡県レッドデータブックに選定されている種							
和名	クスベニカミキリ		学名	<i>Pyrestes nipponicus</i> Hayashi						
目	コウチュウ	科	カミキリムシ	今回調査記録	×	文献No.	15, 112			
生息地区名	城山, 沖ノ島（総て記録）									
絶滅危惧Ⅱ類。かつては、平地のクリの花や山地のリョウブの花等に普通に見られたが、近年の記録はない。城山では、1986年に1頭が採集されただけである。 市内では各地にクリの花やシイの花が見られ、現在での生息も可能なはずだが、今回の調査では発見できなかつた。										

No.	①-7	選定基準	① 福岡県レッドデータブックに選定されている種					
和名	ミドリカミキリ			学名	<i>Chloridolus viride</i> (Thomson)			
目	コウチュウ	科	カミキリムシ	今回調査記録	×	文献No.	15	
生息地区名	城山 (記録)							
<p>絶滅危惧Ⅱ類。城山では、1970年代から1980年代にかけてよく採集された。台風等で地表に落ちたノグルミの大きな枝に多数の本種が這っているのをよく見かけた。</p> <p>当地では花に集まることはあまりないようなので、今後このような落下した樹木の枝等があれば、再発見の可能性は十分考えられる。</p>								

No.	①-8	選定基準	① 福岡県レッドデータブックに選定されている種					
和名	ムモンチャイロホソバネカミキリ			学名	<i>Thranius rufescens</i> (Bates)			
目	コウチュウ	科	カミキリムシ	今回調査記録	×	文献No.	109,112,111,114	
生息地区名	沖ノ島 (記録)							
<p>準絶滅危惧。県内では本島だけに産する。主な分布域は琉球列島で、鹿児島県佐多岬付近にも多い。本島はその分布北限にあたり、島全体が暖流の強い影響下にあることも本種の分布を可能にしているものと考えられる。本種が産するのは今まで、3頭の記録があるが、沖ノ島の自然状況から考えて、現在でも生息していると思われる。</p>								

No.	①-9	選定基準	① 福岡県レッドデータブックに選定されている種					
和名	クビアカモモブトホソカミキリ			学名	<i>Kurarua rhopalohoroides</i> Hayashi			
目	コウチュウ	科	カミキリムシ	今回調査記録	×	文献No.	21	
生息地区名	城山 (記録)							
<p>準絶滅危惧。極めて希な種で、九州本土では福岡市立花山と城山だけから知られる。本土のものはカミキリで唯一、単為生殖をすることが知られている。城山では、スダジイの花から採集されており、現在でも生息しているものと思われる。</p>								

No.	①-10	選定基準	① 福岡県レッドデータブックに選定されている種					
和名	ムモンシリグロオオキノコムシ			学名	<i>Pseudaphandra inornata</i> (Chujo)			
目	コウチュウ	科	オオキノコムシ	今回調査記録	×	文献No.	14	
生息地区名	城山 (記録)							
<p>情報不足。希な種である。城山では1970年代から1990年代にかけて数頭採集されている。英彦山を原産地とする種で、食菌としてヌメリスギタケ、ヌメリスギタケモドキが知られる。</p> <p>食菌であるキノコが発生する環境が保たれることが本種の生息を左右する。</p>								

No.	①-11	選定基準	① 福岡県レッドデータブックに選定されている種					
和名	シロテンシギゾウムシ			学名	<i>Curculio yoshiae</i> Notsu			
目	コウチュウ	科	ゾウムシ	今回調査記録	×	文献No.	19	
生息地区名	城山 (記録)							
<p>情報不足。1979年に城山山麓で得られているが、生態は不明。福岡県では、田主丸町（現久留米市）の記録がある。</p>								

No.	①-12	選定基準	① 福岡県レッドデータブックに選定されている種					
和名	オオカマキリモドキ			学名	<i>Chimaciella magna</i> (Miyake)			
目	アミメカゲロウ	科	カマキリモドキ	今回調査記録	×	文献No.	74	
生息地区名	城山 (記録)							
<p>絶滅危惧II類。添田産の標本で記載された種で、この科では最大種であり、最も希な種である。1970年代まで福岡教育大学の灯火に飛来したものが得られていたが、最近では飛来していないという。確実に個体数が減っていると考えられる。また、詳しい生態は不明である。</p>								

No.	①-13	選定基準	① 福岡県レッドデータブックに選定されている種					
和名	ベニツチカメムシ			学名	<i>Parastrachia japonensis</i> (Scott)			
目	カメムシ	科	ツチカメムシ	今回調査記録	×	文献No.	75	
生息地区名	城山（標本がある）							
準絶滅危惧。1974年に福岡教育大学構内で採集された一頭の標本がある。筑後地方より南部に多く、ボロボロノキの核果で育ち、秋になると樹木の葉に多数の個体が集まってくる。産地は局所的で、本市は分布の北限となっている。								

No.	①-14	選定基準	① 福岡県レッドデータブックに選定されている種					
和名	ハルゼミ			学名	<i>Terpnosia vacua</i> (Olivier)			
目	カメムシ	科	セミ	今回調査記録	○	文献No.	なし	
生息地区名	さつき松原（今回調査で鳴き声を確認）							
準絶滅危惧。さつき松原は毎年、松食い虫対策のための消毒を行っているが、本種は何とか生息している。								

No.	①-15	選定基準	① 福岡県レッドデータブックに選定されている種					
和名	アカシジミ			学名	<i>Iaponica lutea</i> (Hewison)			
目	チョウ	科	シジミチョウ	今回調査記録	×	文献No.	76	
生息地区名	城山（記録）							
絶滅危惧Ⅱ類。かつては県内各地の記録があるが、激減している。幼虫の食草がコナラやクヌギであり、これらの樹木が減っていることが本種の生息を狭めていると考えられる。								

No.	①-16	選定基準	① 福岡県レッドデータブックに選定されている種							
和名	クロツバメシジミ			学名	<i>Tongeia fischeri</i> (Eversmann)					
目	チョウ	科	シジミチョウ	今回調査記録	<input type="radio"/>	文献No.	112, 114			
生息地区名	沖ノ島（記録）									
絶滅危惧 II 類。										

No.	①-17	選定基準	① 福岡県レッドデータブックに選定されている種							
和名	ジャノメチョウ			学名	<i>Minois dryas</i> (Scopoli)					
目	チョウ	科	タテハチョウ	今回調査記録	<input type="radio"/>	文献No.	なし			
生息地区名										
絶滅危惧 II 類。かつては県内各地から記録があり、そう珍しい種でもなかったが、1970年代からその数が減り、1990年代になってから記録もほとんど無くなった。										

No.	①-18	選定基準	① 福岡県レッドデータブックに選定されている種							
和名	ヒオドシチョウ			学名	<i>Nymphalis xanthomelaena</i> (Denis & Schiffermuller)					
目	チョウ	科	タテハチョウ	今回調査記録	<input type="radio"/>	文献No.	なし			
生息地区名	許斐山（今回現認）									
準絶滅危惧。かつては県内各地に普通に見られた種である。福岡地方ではクヌギのひこばえ等によく見られたし、樹液にも集まっていた。クヌギの現象と共に本種も急減したものと思われる。										

重要な昆虫類と生息環境の個票 ② 本市をタイプロカリティとする種

No.	②-1	選定基準	② 本市をタイプロカリティとする種					
和名	ホンドコハナコメツキ	学名	<i>Paracardiohorus nakanei hondoensis</i> Ohira					
目	コウチュウ	科	コメツキムシ	今回調査記録	○	文献No.	94	
生息地区名	大島（記録），さつき松原（今回現認），草崎半島（今回現認）							
Paratype : 2♂♂♀♀ (大島産) 本亜種は、島や沿岸部から鉱山の山頂にまで広く分布している。大島では、クロマツの花に多数集まっていた。今回の調査でもクロマツの花に見られた。特に少ない種という訳ではない。								

No.	②-2	選定基準	② 本市をタイプロカリティとする種					
和名	クロクシヒゲボタル	学名	<i>Cyphonocerus watarii</i> M.Sato					
目	コウチュウ	科	ホタル	今回調査記録	×	文献No.	35	
生息地区名	城山（記録）							
Holotype : 1♂, Paratype : 5♂♂ (城山産) 本州や四国に産するヘリアカボタルに近似の種である。九州の山地に生息し、県内では古処山・背振山・英彦山・星野村石割岳等に産する。城山はその中でも最も標高の低い値である。城山では中腹の自然林内に産する。								

No.	②-3	選定基準	② 本市をタイプロカリティとする種					
和名	ツツガタホソシバンムシ	学名	<i>Paroligomeros kyushuensis</i> Nakane					
目	コウチュウ	科	シバンムシ	今回調査記録	○	文献No.	46	
生息地区名	城山（記録），地島（1997年採集の標本保有），大島御嶽周辺（今回現認），多礼貯水池（今回現認）							
Holotype : 1♀, Paratype : 1♀ (城山産) 暖地のヤブニッケイ等の枯れ枝や枯れ葉から採集できる。足立山，志摩町立石山，佐賀県浮岳等の記録がある。								

No.	②-4	選定基準	② 本市をタイププロカリティとする種					
和名	キドマルテントウダマシ			学名	<i>Bystodes kidoi</i> Sasaji			
目	コウチュウ	科	マルテントウダマシ	今回調査記録	×	文献No.	40	
生息地区名	城山（記録）							
Holotype : 1♂, Allotopotype : 1♀, Paratype : 1♂ 1♀ (城山産) 城山山頂で刈り取られた草の間から採集されたもの。同じような環境が見つかれば、少ないものではないと考える。								

No.	②-5	選定基準	② 本市をタイププロカリティとする種					
和名	カクモンホソオオキノコムシ			学名	<i>Dacne kidoi</i> Nakane			
目	コウチュウ	科	オオキノコムシ	今回調査記録	×	文献No.	45	
生息地区名	城山（記録）							
Holotype : 1ex. (城山産) 山頂から少し北側に下った尾根付近で、枯れ木から採集された。非常に希な種で、その後、佐賀県背振山と浮岳から記録があるだけ。浮岳では立ち枯れしたハイノキにつく小さなキノコに多数集まることが観察されている。								

No.	②-6	選定基準	② 本市をタイププロカリティとする種					
和名	ハマベヒメテントウ			学名	<i>Scymnus marinus</i> H.Kamiya			
目	コウチュウ	科	テントウムシ	今回調査記録	×	文献No.	107	
生息地区名	沖ノ島（記録），地島（記録）							
Holotype : 1♀ (沖ノ島産) 現在までに福岡県沖ノ島、地島、姫島、鹿児島県甑島から知られるだけの珍しい種である。姫島では、海岸のハマウドの花から多数採集したことがある。今回も沖ノ島やさつき松原などで、ハマウドの花をずいぶん探してみたが見つからなかった。								

No.	②-7	選定基準	② 本市をタイププロカリティとする種							
和名	カクチビキカワムシ			学名	<i>Trogocyptoides shintaroi</i> Sasaji					
目	コウチュウ	科	チビキカワムシ	今回調査記録	×	文献No.	38, 90			
生息地区名	城山（記録），地島（記録）									
<p>Holotype : 1♂, Paratype : 2♂♂ (城山産) 山中の枯れたフジ蔓などから採集できる。城山や地島では少なくない。日本からこの属で発見されているのは本種だけで、近似種はインドに産する。</p>										

No.	②-8	選定基準	② 本市をタイププロカリティとする種							
和名	オオノミナガクチキムシ			学名	<i>Lederia pion</i> Sasaji					
目	コウチュウ	科	ナガクチキムシ	今回調査記録	×	文献No.	37			
生息地区名	城山（記録）									
<p>Holotype : 1♂, Allotopotype : 1♀ (城山産) 城山の北尾根付近のスダシイ林内の落ち葉をふるって採集した。本属中の最大種で、その後の記録はない。学名のpionは、この種を採集した際、50cm程ピョンと跳ね上がったところから名付けられたものである。</p>										

No.	②-9	選定基準	② 本市をタイププロカリティとする種							
和名	キドノミナガクチキムシ			学名	<i>Lederia kidoi</i> Sasaji					
目	コウチュウ	科	ナガクチキムシ	今回調査記録	×	文献No.	99, 100			
生息地区名	大島（記録）									
<p>Holotype : 1♂, Allotopotype : 1♀, Paratype : 5♂♂ 1♀ (城山産) 御嶽中腹の登山道の落ち葉をふるって採集した。タイプシリーズの標本は一度に採集したものだが、その後も一度に12頭を採集したことがある。当地では少くないものと思われる。今回の調査では、落ち葉の中の調査は行っていない。</p>										

No.	②-10	選定基準	② 本市をタイププロカリティとする種							
和名	ジョウヤマハネナシナガクチキムシ				学名	<i>Nipponomarolia kidoi</i> Nakane				
目	コウチュウ	科	ナガクチキムシ	今回調査記録	×	文献No.	46			
生息地区名	城山（記録）									
<p>Holotype : 1ex. (城山産) 落ち葉の中から採集した種。タイプとなった1頭以外の記録がない。この属の分布の様子から、城山一帯の狭い地域に生息するものと思われる。</p>										

No.	②-11	選定基準	② 本市をタイププロカリティとする種							
和名	カラスチョッキリ			学名	<i>Involvulus cornix</i> S.Sawada					
目	コウチュウ	科	チョッキリゾウムシ	今回調査記録	×	文献No.	42			
生息地区名	城山（記録）									
<p>Paratype : 1♀ (城山産) ホストとしてタブが知られており、もっと各地で見つかっても良さそうなものだが少ない。今回の調査でも城山を中心に本種をだいぶ探したが見つからなかった。</p>										

No.	②-12	選定基準	② 本市をタイププロカリティとする種							
和名	ヨツボシハナコブヒメゾウムシ				学名	<i>Acythopeus insularis</i> Morimoto				
目	コウチュウ	科	ゾウムシ	今回調査記録	○	文献No.	67			
生息地区名	城山（記録），沖ノ島（記録，今回現認），地島（今回現認），草崎半島（今回現認）									
<p>Paratype : 1♂ (城山産)，1♂1♀ (沖ノ島産) 伊豆諸島など、暖流に沿った地域で発見されている。沖ノ島や草崎半島、地島ではマサキからよく採集され、現地では少なくない。</p>										

No.	②-13	選定基準	② 本市をタイプロカリティとする種					
和名	アカサビシギゾウムシ	学名	<i>Curculio lateritius</i> Morimoto					
目	コウチュウ	科	ゾウムシ	今回調査記録	×	文献No.	61	
生息地区名	城山（記録），地島（記録）							
<p>Paratype : 1♀（城山産） コジマシギゾウムシによく似ているが、やや大型なので区別できる。城山では山頂のタブからしばしば採集された。結実したタブによく見られるようである。一般には極めて希な種である。</p>								

No.	②-14	選定基準	② 本市をタイプロカリティとする種					
和名	ナガクモゾウムシ	学名	<i>Euryommatus ellipticus</i> Morimoto et Miyakawa					
目	コウチュウ	科	ゾウムシ	今回調査記録	×	文献No.	67	
生息地区名	城山（記録）							
<p>Paratype : 1♀（城山産） 中腹のスダジイの自然林内で倒木や枯れ木に見られる。極めて希な種で、城山でもわずかな個体が採集されているにすぎない。伊豆諸島で多数採集されているが、県内では古処山や黒木町三国山など、内陸でも採集されている。</p>								

No.	②-15	選定基準	② 本市をタイプロカリティとする種					
和名	アラムネヒサゴクチカクシゾウムシ	学名	<i>Simulatacalles pustulosus</i> Morimoto et Lee					
目	コウチュウ	科	ゾウムシ	今回調査記録	×	文献No.	65	
生息地区名	城山（記録），大島（記録）							
<p>Paratype : 1ex.（城山産） 落ち葉をふるって採集できる種で、地上部で採集されることはない。特に珍しいという訳ではないが、個体数は少ない。</p>								

No.	②-16	選定基準	② 本市をタイプロカリティとする種					
和名	ケシクチカクシゾウム	学名	<i>Microcryptorhynchus nipponicus</i> Morimoto et Miyakawa					
目	コウチュウ	科	ゾウムシ	今回調査記録	×	文献No.	67	
生息地区名	城山（記録）							
<p>Paratype : 1♀ (城山産) 伊豆諸島などから多数発見されている。離島などの暖地でよく見つかり、記録は雌ばかりなのでおそらく単為生殖をしているものと思われる。</p>								

重要な昆虫類と生息環境の個票 ③ 学術的に貴重な種

No.	③-1	選定基準	③ 学術的に貴重な種					
和名	イソチビゴミムシ			学名	<i>Thalassoduvalius masidai masidai</i> S.Ueno			
目	コウチュウ	科	オサムシ	今回調査記録	×	文献No.	105	
生息地区名	沖ノ島（記録），大島（標本がある）							
チビゴミムシ亜科の種で、唯一海浜性のものである。真水がしみ出した海岸の磯に希に見られる種で、全国でも数カ所しか発見されていない。大島産は1981年採集。								

No.	③-2	選定基準	③ 学術的に貴重な種					
和名	チャイロチビゲンゴロウ			学名	<i>Liodesmus megacephalus</i> (Gschwendtner)			
目	コウチュウ	科	ゲンゴロウ	今回調査記録	○	文献No.	107	
生息地区名	沖ノ島（記録，今回現認）							
1938年に沖ノ島から記録された後、県下から記録がなかった。広域分布種だが、産地は局地的。今回、海岸近くの水たまりに多数見られた。								

No.	③-3	選定基準	③ 学術的に貴重な種					
和名	カラカネハマベエンマムシ			学名	<i>Hypocaccus lewisii</i> (Schmidt)			
目	コウチュウ	科	エンマムシ	今回調査記録	×	文献No.	85	
生息地区名	鐘崎京泊（記録）							
2003年に京泊のハマグルマの下の砂の中から多数採集された。しかし、ここでの環境は劣悪で、現在の生息状況は不明である。九州からは3～4箇所の記録しかない。								

No.	③-4	選定基準	③ 学術的に貴重な種					
和名	ヒメハマベエンマムシ			学名	<i>Hypocacculus asticus</i> (Lewis)			
目	コウチュウ	科	エンマムシ	今回調査記録	×	文献No.	85	
生息地区名	地島，さつき松原，鐘崎京泊（総て記録）							
最近になって福岡県北部の海岸砂丘から記録されたが、全国的には極めて希な種で、九州では長崎県の1例がある。さつき松原には現在も生息しているものと思われる。								

No.	③- 5	選定基準	③ 学術的に貴重な種							
和名	マメクワガタ			学名	<i>Figulus punctatus</i> Waterhouse					
目	コウチュウ	科	クワガタムシ	今回調査記録	○	文献No.	14,87, 106			
生息地区名	沖ノ島（記録、今回現認）、城山（記録）、鐘の岬（記録）									
南西諸島や伊豆諸島などに広く分布しており、分布は暖流に沿って北上する。沖ノ島では特に多く見られ、本島の特異性がわかる。内陸部には分布しない。										

No.	③- 6	選定基準	③ 学術的に貴重な種							
和名	ゴホンダイコクコガネ			学名	<i>Copris acutidens</i> Motschulsky					
目	コウチュウ	科	コガネムシ	今回調査記録	×	文献No.	98			
生息地区名	大島（記録）									
1996年に御嶽山頂近くの牧草地で多数採集した。普通種であるが、福岡県からの最近の記録は本島だけである。放牧が無くなると絶滅の可能性がある。										

No.	③- 7	選定基準	③ 学術的に貴重な種							
和名	ホソコハナムグリ			学名	<i>Glycyhana gracilis viridis</i> Sawada					
目	コウチュウ	科	コガネムシ	今回調査記録	○	文献No.	13			
生息地区名	孔大寺山（今回現認）、城山（記録）									
希な種である。クリの花から複数得られた。どちらかというと平地に見られる種で、城山では畑に植えられたデージーの花に見られた。										

No.	③- 8	選定基準	③ 学術的に貴重な種							
和名	ムラサキツヤハナムグリ			学名	<i>Protaetia cataphracta</i> Arrow					
目	コウチュウ	科	コガネムシ	今回調査記録	×	文献No.	17			
生息地区名	城山（記録）									
1977年と1983年に城山で採集された。福岡県では英彦山の記録があるだけの希な種である。九州中央山地のブナ帯等、高地で見られる種である。										

No.	③-9	選定基準	③ 学術的に貴重な種							
和名	アシナガコガネ			学名	<i>Hoplia communis</i> Waterhouse					
目	コウチュウ	科	コガネムシ		今回調査記録	×	文献No.	13, 18		
生息地区名	城山 (記録)									
1970年代に、福岡教育大学構内のシイの花から多数採集された。分布域は広いものの極めて局地的であり、その後も採集できない。										

No.	③-10	選定基準	③ 学術的に貴重な種							
和名	アヤムネスジタマムシ			学名	<i>Chrysodema lewisii</i> E.Saunders					
目	コウチュウ	科	タマムシ		今回調査記録	×	文献No.	なし		
生息地区名	城山 (標本がある)									
1968年に城山で採集された標本がある。北に行くほど個体数は少ない。鹿児島県佐多岬等に多く見られる暖地性の種で、温暖化に伴い再発見の可能性がある。										

No.	③-11	選定基準	③ 学術的に貴重な種							
和名	アカオオハナコメツキ			学名	<i>Platynychus ferrugineus</i> (Lewis)					
目	コウチュウ	科	コメツキムシ		今回調査記録	○	文献No.	なし		
生息地区名	さつき松原 (今回現認), 草崎半島 (今回現認)									
原記載後、100年以上発見されなかった種で、最近になって少数が福岡県北部海岸で再発見された。さつき松原では、砂地のヨモギ等から多数発見された。										

No.	③-12	選定基準	③ 学術的に貴重な種							
和名	ヒメキンイロジョウカイ			学名	<i>Themus midas</i> (Kiesenwetter)					
目	コウチュウ	科	ジョウカイボン		今回調査記録	○	文献No.	なし		
生息地区名	樽見川上流 (今回現認)									
福岡県では標高800m以上程度の高山に産する種である。生息地では個体数は少くないが、このような平地には極めて希である。										

No.	③-13	選定基準	③ 学術的に貴重な種					
和名	ヒメボタル			学名	<i>Hotaria parvula</i> (Kiesenwetter)			
目	コウチュウ	科	ホタル	今回調査記録	×	文献No.	13,96,103,112,113	
生息地区名	城山, 大島御嶽, 沖ノ島 (総て記録)							

有名な陸生のホタルで山地で見られるが、良好な自然林の残る場所では平地でも見られる。分布は局地的である。これら3カ所では今でも生息しているものと思われる。

No.	③-14	選定基準	③ 学術的に貴重な種					
和名	カドムネカツオブシムシ			学名	<i>Dermestes coarctatus</i> Harold			
目	コウチュウ	科	カツオブシムシ	今回調査記録	○	文献No.	なし	
生息地区名	地島遠見山 (今回現認), 草崎半島 (今回現認)							

いずれも海岸近くの道ばたに捨てられた魚の死体から採集した。少ない種で、福岡県からは行橋市と田川市の記録がある。

No.	③-15	選定基準	③ 学術的に貴重な種					
和名	ガロアヒメナガシンケイ			学名	<i>Xylopsocus galloisi</i> Lesne			
目	コウチュウ	科	ナガシンケイ	今回調査記録	○	文献No.	14	
生息地区名	許斐山 (今回現認), 城山 (記録)							

伐採して時間のたたない枯れ枝に集まり、材部を加害する。福岡県からは他に福岡市の古い記録があるだけ。許斐山では、ヤブニッケイの枯れ枝から得られた。

No.	③-16	選定基準	③ 学術的に貴重な種					
和名	クロヒメナガシンケイ			学名	<i>Xylopsocus bicuspis</i> Lesne			
目	コウチュウ	科	ナガシンケイ	今回調査記録	○	文献No.	24	
生息地区名	許斐山(今回現認), 多礼貯水池(今回現認), 城山 (記録)							

伐採して時間のたたない枯れ枝に集まり、材部を加害する。広い分布をしながらも記録は少ない。許斐山では、ヤブニッケイの枯れ枝から得られた。

No.	③-17	選定基準	③ 学術的に貴重な種					
和名	キムネツツカッコウムシ	学名	<i>Tenerus maculicollis</i> Lewis					
目	コウチュウ	科	カッコウムシ	今回調査記録	○	文献No.	7	
生息地区名	城山（今回現認、記録），許斐山（今回現認）							
広い分布域を持ちながら、個体数は少ない。低山地や平地には見られず、山地で希に見られる種である。城山、許斐山とも、今回山頂で得られた。								

No.	③-18	選定基準	③ 学術的に貴重な種					
和名	ルリキオビジョウカイモドキ	学名	<i>Laius takaraensis</i> Nakane					
目	コウチュウ	科	ジョウカイモドキ	今回調査記録	×	文献No.	85,91,93	
生息地区名	さつき松原、神湊、地島（総て記録）							
良好な状態の海岸砂丘に生息する種で、原産地はトカラ列島宝島。暖流に沿って分布しているものと思われ、本市は分布北限にあたると思われる。								

No.	③-19	選定基準	③ 学術的に貴重な種					
和名	カタベニチビオオキノコムシ	学名	<i>Tritoma tripartiaria</i> (Lewis)					
目	コウチュウ	科	オオキノコムシ	今回調査記録	○	文献No.	17	
生息地区名	城山（今回現認、記録）							
広い分布を持ちながらも、低山地では希な種である。食餌となるキノコは良好な自然林に発生するため、自然林の存在が本種の生息を左右する。								

No.	③-20	選定基準	③ 学術的に貴重な種					
和名	ルイステントウダマシ	学名	<i>Panamomus lewisi</i> Gorham					
目	コウチュウ	科	テントウダマシ	今回調査記録	×	文献No.	26	
生息地区名	城山（記録）							
良好な自然林の落ち葉の中に生息する種で、きわめて希な種である。城山では、1986年に採集されており、現在でも生息しているものと思われる。								

No.	③-21	選定基準	③ 学術的に貴重な種					
和名	フタスジヒメントウ	学名	<i>Horniolus fortunatus</i> (Lewis)					
目	コウチュウ	科	テントウムシ	今回調査記録	○	文献No.	22	
生息地区名	城山 (今回現認, 記録)							

ヒメントウとしては大型の種である。極めて希な種であり、福岡県からは1961年に犬鳴山で採集された記録があるだけ。今回、山頂のムクロジの葉上で得られた。

No.	③-22	選定基準	③ 学術的に貴重な種					
和名	カメノコテントウ	学名	<i>Aiolocaria hexaspilota</i> (Hope)					
目	コウチュウ	科	テントウムシ	今回調査記録	○	文献No.	19, 77	
生息地区名	樽見川上流(今回現認), 城山 (記録), 吉武八所宮(記録)							

本種は山地の自然林で見られる種であり、ハムシの幼虫を食餌としていることが知られている。今回は、ヤナギハムシの幼虫を捕食していた。低地では希な種である。

No.	③-23	選定基準	③ 学術的に貴重な種					
和名	オオマルスナゴミムシダマシ	学名	<i>Phelopatrum scaphoides</i> (Marseul)					
目	コウチュウ	科	ゴミムシダマシ	今回調査記録	○	文献No.	85, 87	
生息地区名	さつき松原 (今回現認, 記録), 神湊 (記録), 鐘崎京泊 (記録)							

第一級の自然海岸砂丘に生息する種で、個体数は多いものの分布は局地的である。ゴミなどが多いと見られなくなり、鐘崎では護岸工事のため絶滅の恐れがある。

No.	③-24	選定基準	③ 学術的に貴重な種					
和名	コマルキマワリ	学名	<i>Elixota curva</i> (Marseul)					
目	コウチュウ	科	ゴミムシダマシ	今回調査記録	○	文献No.	112, 114	
生息地区名	沖ノ島 (今回現認, 記録)							

本種は山地の朽ち木等に生息する種であるが、低山地では見られない。沖ノ島のような島嶼に生息するのは極めて特異なことである。

No.	③-25	選定基準	③ 学術的に貴重な種					
和名	セスジナガキマワリ	学名	<i>Strongylium cultellatum</i> Maklin					
目	コウチュウ	科	ゴミムシダマシ	今回調査記録	○	文献No.	103	
生息地区名	沖ノ島 (今回現認, 記録)							

主に南西諸島に広く分布する種で、九州では対馬から知られる。大島や地島、本土側には近似のハネナシセスジキマワリが生息する。沖ノ島の特異性がうかがえる。

No.	③-26	選定基準	③ 学術的に貴重な種					
和名	キイロミヤマカミキリ	学名	<i>Margites fulvidus</i> (Pascoe)					
目	コウチュウ	科	カミキリムシ	今回調査記録	○	文献No.	15	
生息地区名	大島御嶽(今回現認), 城山 (記録)							

暖地に生息する種で、鹿児島県では多い。以前は平地のクリの花等で少なからず見られた。過去に比べ急激に個体数が減っている種で、絶滅が心配される。

No.	③-27	選定基準	③ 学術的に貴重な種					
和名	ベーツヤサカミキリ	学名	<i>Leptoxenus ibidiiformis</i> Bates					
目	コウチュウ	科	カミキリムシ	今回調査記録	○	文献No.	なし	
生息地区名	許斐山 (今回現認)							

極めて局地的な種で、同じような環境の城山では発見されていない。カゴノキを加害することが知られている。5月のごく短い期間に発生する。

No.	③-28	選定基準	③ 学術的に貴重な種					
和名	チャイロヒメカミキリ	学名	<i>Ceresium simile</i> <i>flavopubescens</i> Kusama et Takakuwa					
目	コウチュウ	科	カミキリムシ	今回調査記録	○	文献No.	なし	
生息地区名	沖ノ島 (今回現認)							

伊豆諸島、南西諸島、鹿児島県南端等に分布の中心を置く種で、北上するほど希である。沖ノ島が暖流の強い影響を受けていることをうかがえる種である。

No.	③-29	選定基準	③ 学術的に貴重な種					
和名	フタオビミドリトラカミキリ	学名	<i>Chlorophorus muscosus</i> (Bates)					
目	コウチュウ	科	カミキリムシ	今回調査記録	○	文献No.	108, 112	
生息地区名	沖ノ島 (今回現認, 記録)							

本種は内陸山地のリョウブの花等に集まる普通種である。市内には分布せず沖ノ島のような島嶼に生息するのは極めて希である。沖ノ島の特異性がうかがえる。

No.	③-30	選定基準	③ 学術的に貴重な種					
和名	ヒゲナガゴマフカミキリ	学名	<i>Palimna liturata</i> (Bates)					
目	コウチュウ	科	カミキリムシ	今回調査記録	×	文献No.	20, 22	
生息地区名	城山 (記録)							

城山では1983年に山頂のシデの立ち枯れから多数採集されている。ブナ帯等に多い種で、照葉樹林では極めて希である。

No.	③-31	選定基準	③ 学術的に貴重な種					
和名	セダカコブヤハズカミキリ	学名	<i>Parechthistatus gibber longicornis</i> Hayashi					
目	コウチュウ	科	カミキリムシ	今回調査記録	○	文献No.	15,111,113	
生息地区名	城山 (今回現認, 記録), 沖ノ島(記録)							

山地の良好な自然林に生息する種で、後翅を欠くため、各地で亜種を形成する。城山や沖ノ島のような低山地では極めて希。沖ノ島の採集記録は戦前だけ。

No.	③-32	選定基準	③ 学術的に貴重な種					
和名	ハッカハムシ	学名	<i>Chrysolina exanthematica</i> (Wiedemann)					
目	コウチュウ	科	ハムシ	今回調査記録	○	文献No.	30	
生息地区名	名残の谷池田(今回現認), 城山 (記録)							

以前は低地のオランダハッカ等によく見られた種だが、河川の改修と共に激減した。今回は、畑地の草を刈って野積みしていたものの中から発見された。

No.	③-33	選定基準	③ 学術的に貴重な種							
和名	チビヒヨウタンヒゲナガゾウムシ				学名	<i>Valenfriesia tonicoides (Sharp)</i>				
目	コウチュウ	科	ヒゲナガゾウムシ	今回調査記録	<input type="radio"/>	文献No.	なし			
生息地区名	草崎半島（今回現認）									
九州からは、天草と福岡県新宮町相ノ島の記録があるだけの、極めて希な種である。今回の調査では、海岸近くのヨモギの枯死した部分から採集された。										

No.	③-34	選定基準	③ 学術的に貴重な種							
和名	クロオビキノコヒゲナガゾウムシ				学名	<i>Euparius tamui Nakane</i>				
目	コウチュウ	科	ヒゲナガゾウムシ	今回調査記録	<input type="radio"/>	文献No.	なし			
生息地区名	沖ノ島（今回現認）									
若狭湾の京都府冠島と同じ若狭湾の福井県雄島からだけ知られる極めて希な種である。今回の調査で、計4頭が枯れ木についていた菌類等から発見された。										

No.	③-35	選定基準	③ 学術的に貴重な種							
和名	ツシマオノヒゲナガゾウムシ				学名	<i>Dendrotrogus nagaoi Morimoto</i>				
目	コウチュウ	科	ヒゲナガゾウムシ	今回調査記録	<input checked="" type="checkbox"/>	文献No.	19			
生息地区名	城山（記録）									
対馬や九州南部から知られる大型のヒゲナガゾウムシで、希な種である。城山では1979年と1981年に数頭が採集されているにすぎない。										

No.	③-36	選定基準	③ 学術的に貴重な種							
和名	ヒメマルミツギリゾウムシ				学名	<i>Higonius cilo Lewis</i>				
目	コウチュウ	科	ミツギリゾウムシ	今回調査記録	<input type="radio"/>	文献No.	なし			
生息地区名	城山（今回現認）									
ブナ帯等の山地に見られる種で、このような低山地ではまず生息しないと思われていた種である。										

No.	③-37	選定基準	③ 学術的に貴重な種							
和名	ヒメミツギリゾウムシ			学名	<i>Trachelizus bisulcatus</i> (Fabricius)					
目	コウチュウ	科	ミツギリゾウムシ		今回調査記録	×	文献No.	なし		
生息地区名	沖ノ島 (記録)									
本種は屋久島以南、東南アジアに広く分布する種で、沖ノ島は北限となっている。										

No.	③-38	選定基準	③ 学術的に貴重な種							
和名	ナガカツオゾウムシ			学名	<i>Lixus discicollis</i> (Kiesenwetter)					
目	コウチュウ	科	ゾウムシ		今回調査記録	×	文献No.	95, 98		
生息地区名	大島 (記録), 地島 (記録)									
大型のカツオゾウムシで、秋に道ばたのアキノノゲシを加害する。アキノノゲシが普通にある割に本種は極めて希で、福岡県では相ノ島、姫島等の島嶼の記録がある。										

No.	③-39	選定基準	③ 学術的に貴重な種							
和名	コジマシギゾウムシ			学名	<i>Curculio kojimai</i> Morimoto					
目	コウチュウ	科	ゾウムシ		今回調査記録	○	文献No.	21		
生息地区名	城山 (今回現認, 記録)									
タブやホソバタブを加害するシギゾウムシで、個体数は少ない。福岡県から香春岳、笠置山、福智山から知られるだけである。城山ではそれほど少なくはない。										

No.	③-40	選定基準	③ 学術的に貴重な種							
和名	クロホシシギゾウムシ			学名	<i>Curculio maculanigra</i> (Roelofs)					
目	コウチュウ	科	ゾウムシ		今回調査記録	○	文献No.	なし		
生息地区名	さつき松原 (今回現認)									
加害植物のナワシログミが広い分布を持つ割に、本種は極めて希である。秋に花が咲いた頃多いようで、福岡県から添田町大藪、福智山、四王寺山の記録がある。										

No.	③-41	選定基準	③ 学術的に貴重な種					
和名	サメハダヒメゾウムシ	学名	<i>Nespilobaris nipponica</i> (Kono)					
目	コウチュウ	科	ゾウムシ	今回調査記録	×	文献No.	30	
生息地区名	地島（今回現認、記録）、城山（記録）							
大型のヒメゾウムシで、マユミに見られる。マユミは県内にも広く分布するが、本種の記録は福智山だけである。								

No.	③-42	選定基準	③ 学術的に貴重な種					
和名	シラフクモゾウムシ	学名	<i>Neomecopes subarmatus</i> Hustache					
目	コウチュウ	科	ゾウムシ	今回調査記録	○	文献No.	なし	
生息地区名	城山（今回現認）、武丸周辺台地（今回現認）							
詳しい生態は不明である。城山では、山頂のシデを叩いて採集した。極めて希な種で、福岡県からはこれが最初の発見である。								

No.	③-43	選定基準	③ 学術的に貴重な種					
和名	オオツノクモゾウムシ	学名	<i>Chirozetes hiraii</i> Nakane					
目	コウチュウ	科	ゾウムシ	今回調査記録	×	文献No.	19, 20	
生息地区名	城山（記録）							
極めて希な種で、詳しい生態は不明である。城山では1982年頃、山頂北部の林内で多数採集されたことがある。福岡県から英彦山と竜王山の記録がある。								

No.	③-44	選定基準	③ 学術的に貴重な種					
和名	クロニセキクイゾウムシ	学名	<i>Stenoscelodes capitulus</i> Konishi					
目	コウチュウ	科	ゾウムシ	今回調査記録	○	文献No.	63	
生息地区名	城山（今回現認、記録）							
本種の過去の記録は福智山（原産地）、城山だけであり、極めて希なものと思われる。								

重要な昆虫類と生息環境の個票 ④ 分布を拡大していると思われる種

No.	④-1	選定基準	④ 分布を拡大していると思われる種					
和名	オキナワコアオハナムグリ			学名	<i>Oxycetonia forticula forticula</i> (Janson)			
目	コウチュウ	科	コガネムシ	今回調査記録	○	文献No.	86	
生息地区名	さつき松原（今回現認、記録）、地島（今回現認）、草崎半島（今回現認）							
本種は、元来、鹿児島県南部より南、琉球列島に広く分布する普通種である。本土には極近似のコアオハナムグリが普通に分布している。ところが、ここ10年ほど前から、本種の分布が暖流に沿った地域で急激に北進し、現在では、瀬戸内海周辺地域にまで分布を拡大した。草崎半島では、春ヒメジョオンやアカメガシワの花に、地島ではトベラの花に、さつき松原では秋にヌルデの花に、それぞれ非常に多くの個体が観察された。コアオハナムグリとの交雑個体と思われる個体も採集された。								

No.	④-2	選定基準	④ 分布を拡大していると思われる種					
和名	フタイロカミキリモドキ			学名	<i>Oedemere sexualis</i> Marseul			
目	コウチュウ	科	カミキリモドキ	今回調査記録	○	文献No.	20	
生息地区名	城山（今回現認、記録）、大島（今回現認、記録）、孔大寺山、樽見川上流、さつき松原、大島御嶽周辺、大島東部、草崎半島（総て現認）							
琉球列島から暖流に沿って福井県まで分布していることが知られている。福岡県でも沿岸地域に多い種で、今回の調査で、以前に比べ生息地が内陸まで広がっているようであった。特に城山山頂で見られたのには驚いた。								

No.	④-3	選定基準	④ 分布を拡大していると思われる種					
和名	リュウキュウヒメカミキリ			学名	<i>Ceresium fascum</i> Matsumura et Matsushita			
目	コウチュウ	科	カミキリムシ	今回調査記録	○	文献No.	91,102,114	
生息地区名	地島、大島、沖ノ島（総て今回現認、記録）、草崎半島（今回現認）							
その名の通り、琉球列島、黒潮に沿った沿岸県、伊豆諸島などから知られていた暖地性のカミキリムシである。最近になって、福岡県でも発見され、津屋崎町（現福津市）沿岸やの北九州市の足立山から発見されている。今回の調査では、多くの個体が見られた。沖ノ島や草崎半島では、アカメガシワの花に多数集まっているものが見られた。								

No.	④-4	選定基準	④ 分布を拡大していると思われる種					
和名	アトモンチビカミキリ	学名	<i>Sybra baculina nipponensis</i> Hayashi					
目	コウチュウ	科	カミキリムシ	今回調査記録	<input type="radio"/>	文献No.	なし	
生息地区名	草崎半島（今回現認）							
南西諸島から暖流に沿って分布域を北に広げ、九州では鹿児島県、宮崎県沿岸部に多く見られ、長崎県や佐賀県でも島嶼においてわずかな個体が発見されている。福岡県でも糸島郡の姫島から数頭が発見されている。本種が本土側から多数発見されたのは九州北部では初めてである。草崎半島では、海岸に沿ったトベラやマサキ等の枯れ木に多数の個体が見られた。草崎半島一帯の狭い地域に分布しているものと思われる。								

No.	④-5	選定基準	④ 分布を拡大していると思われる種					
和名	タケトゲハムシ	学名	<i>Dactylispa issikii</i> Chujo					
目	コウチュウ	科	ハムシ	今回調査記録	<input type="radio"/>	文献No.	なし	
生息地区名	城山，武丸周辺台地，名残の谷池田，許斐山（総て今回現認）							
タケの葉を加害するハムシである。本種は以前は福岡県南部にはよく見られたものの、北部には分布していないものと思われていた。先回の宗像市の環境調査でも全く見られず、城山からも未記録であった。今回は、市内の多くの場所で多数発見された。他の分布拡大種と異なり、暖流とは関係なく、南からじわじわと広がってきたように感じる。								

No.	④-6	選定基準	④ 分布を拡大していると思われる種					
和名	モモチョッキリ	学名	<i>Rhynchites heros</i> Roelofs					
目	コウチュウ	科	チョッキリゾウムシ	今回調査記録	<input type="radio"/>	文献No.	32	
生息地区名	城山（記録），名残の谷池田，孔大寺山，地島（総て今回現認）							
桃の害虫としてよく知られていた種だが、その割に見ることはあまりなかった。城山では1991年に山頂付近を飛んでいた1頭を採集しただけであった。今回、人家のそばに植えられていたビワを調べたところ、その多くが本種によるひどい食害を受けていることがわかった。モモやウメも調べて見たが、こちらは全く加害していなかった。ビワの害虫として広がっているものと推察できる。								

No.	④-7	選定基準	④ 分布を拡大していると思われる種					
和名	トゲアシヒメゾウムシ	学名	<i>Manilabaris armipes</i> (Roelofs)					
目	コウチュウ	科	ゾウムシ	今回調査記録	○	文献No.		
生息地区名	武丸台地周辺, 名残の谷池田, 多礼貯水池, 孔大寺山, さつき松原, 草崎半島 (総て今回現認)							
希な種で福岡県から記録のなかった種である。今回の調査で、畑や人家そばに植えられていたクリの花を調べたところ、どこでもごく普通に見られた。先回の調査でもかなり調べたはずだが、発見できなかった。市内に普通に生息しているものと思われる。								

No.	④-8	選定基準	④ 分布を拡大していると思われる種					
和名	テングチョウ	学名	<i>Lybythea celtis celtoides</i> Fruhstorfer					
目	チョウ	科	テングチョウ	今回調査記録	○	文献No.	70, 79	
生息地区名	城山 (今回現認, 記録), 孔大寺山と大島と草崎半島を除く全調査地点 (今回現認)							
生息地は局地的で、山地で見られる種である。分布を拡大しているというより、宗像市ではどこでも普通に見られるのは注目すべきことである。食草であるエノキが広く分布していることにも関連があるものと思われる。								

No.	④-9	選定基準	④ 分布を拡大していると思われる種					
和名	イシガケチョウ	学名	<i>Cyrestis thyodamas mabella</i> Fruhstorfer					
目	チョウ	科	タテハチョウ	今回調査記録	○	文献No.	70,79,112,113	
生息地区名	城山, 沖ノ島 (共に今回現認, 記録) 許斐山, 樽見川上流, さつき松原, 草崎半島 (総て今回現認)							
イヌビワ等を食草とし、琉球列島などに分布の中心を置く。少しづつその生息域を北に広げており、宗像市でも市内各地で普通に見られるようになった。								

重要な昆虫類と生息環境の個票 ⑤ 市民生活と関わりのある種

No.	⑤-1	選定基準	⑤ 市民生活と関わりのある種							
和名	ハンミョウ			学名	<i>Cicindela chinensis japonica</i> Thunberg					
目	コウチュウ	科	ハンミョウ		今回調査記録	×	文献No.	なし		
生息地区名	城山（標本がある）									
道を歩いていると先に先に止まつては飛び立ち、ミチシルベ、ミチオシエ等として親しまれてきた。宗像市では元々少ないので、城山近くの神社で1975年に採集した1頭の標本があるだけである。今回の調査でも全く見かけなかった。また、市民からの情報も、3分の2は、知らないと回答している。										

No.	⑤-2	選定基準	⑤ 市民生活と関わりのある種							
和名	マイマイカブリ			学名	<i>Damaster blaptoides blaptoides</i> Kollar					
目	コウチュウ	科	オサムシ		今回調査記録	×	文献No.	97		
生息地区名	城山（標本がある），大島（記録）									
全身が黒い大型の歩行虫である。日本全土に分布しながら、後翅を欠くため地域により、多くの亜種を形成する。福岡地方のものは原種に属する。カタツムリ（マイマイ）に頭をつっこんで捕食するため特異な体型に進化したものと考えられている。宗像市では山地だけでなく畠地や市街地でも見られるようである。大島では御嶽付近に多く生息している。										

No.	⑤-3	選定基準	⑤ 市民生活と関わりのある種							
和名	カブトムシ			学名	<i>Trypoxylus dichotoma septentrionalis</i> (Kono)					
目	コウチュウ	科	コガネムシ		今回調査記録	○	文献No.	13, 89, 97		
生息地区名	城山（記録），地島（記録），大島（今回現認，記録）									
クワガタムシと並んで子ども達にとっての最高の愛玩昆虫であろう。本種はかつてクヌギ林が近くにあり、稻の栽培のための堆肥が作られていた頃は、極めて普通に見られた種であった。都市化と共にだんだんと数を減らしている。宗像市では現在でも少ないととはいえた各地で目撃の情報が得られた。市民アンケートによる回答では、少なくなっている、変化なしとした回答が4分の3を占め、関心の高さがわかる。今回の調査で、大島では御嶽中腹に仕掛けたライトトラップには多数の個体が飛来してきた。アンケートによると市内各地から生息地域が報告されている。小規模でも広葉樹を含む森林の存在が本種の生息をつないでいるものと思われる。										

No.	⑤-4	選定基準	⑤ 市民生活と関わりのある種					
和名	シロスジコガネ			学名	<i>Polyphylla albolineata</i> (Motschulsky)			
目	コウチュウ	科	コガネムシ	今回調査記録	×	文献No.	13, 93	
生息地区名	城山（記録），鐘崎（記録），さつき松原（標本がある）							

幼虫は海岸砂地に住むことが知られている。大型で、上翅には各3条の白い筋があり、大変特徴的な種である。以前はさつき松原にある「玄海少年自然の家」の灯火に多数飛来していた。また、城山山麓の「福岡教育大学」の灯火にも飛来し、海岸から飛来したものか不思議である。今回の市民によるアンケート調査でも城山山麓が生息地としてあげられている。今回の調査で、「玄海少年自然の家」付近でライトトラップを行ったが、全く飛来しなかった。

No.	⑤-5	選定基準	⑤ 市民生活と関わりのある種					
和名	タマムシ			学名	<i>Chrysochroa fulgidissima fulgidissima</i> (Schonherr)			
目	コウチュウ	科	タマムシ	今回調査記録	×	文献No.	13, 89, 113	
生息地区名	城山，地島，沖ノ島（総て記録）							

科名と区別するため、ヤマトタマムシとも呼ぶ。大型で、美しい金属光沢を持つため、古来より親しまれてきた昆虫である。地島では、1997年に立ち枯れたエノキ、カラスザンショウ等の上をゅうゅうと飛んでいる姿を多数見かけた。全体として数は減っているものの、市民アンケートでは最近でも市内各地で目撃されている。加害木であるエノキ、サクラ、ケヤキ等の大木の存在が本種の生息を左右する。

No.	⑤-6	選定基準	⑤ 市民生活と関わりのある種					
和名	シロスジカミキリ			学名	<i>Batocera lineolata</i> Cheerlat			
目	コウチュウ	科	カミキリムシ	今回調査記録	×	文献No.	15	
生息地区名	城山（記録）							

国内最大級のカミキリムシで、人里近くに住むため目にすることも少なくない。平地のアラカシ、クリ、クヌギ等をよく加害する。市民アンケートでは市内各地からの目撃情報があり、大型種ながら生息が確認されている。庭先のピラカンサ（タチバナモドキ）に被害を与えることもよくあり、人里のカミキリムシとして生き延びているものと思われる。

引 用 文 献

宗像市の昆虫に関する文献を示す。ここに示す文献は、すべて、現宗像市（旧宗像市、玄海町、大島村）からの昆虫の記録や記載に関するものである。従って、同定ための文献や単に産地などの記録を引用した二次文献は掲載していない。

便宜上、①城山、②城山以外の旧宗像市、③旧玄海町の本土側、④地島、⑤大島、⑥沖ノ島、⑦全体に関わるもの、に分けて掲載する。それぞれコウチュウ類に関係するものを優先して示す。

① 城山

1. 緒方靖哉 1980. 福岡県宗像郡城山でのチャゴマフカミキリ採集例 北九州の昆蟲, 27(2):59.
2. ———— 1984. カミキリ採集覚書—ヤノトラカミキリ・ミヤマケシカミキリー
北九州の昆蟲, 31(3):134.
3. 城戸克弥 1973. 城山の昆虫(1) 福岡教育大学生物同好会誌, 2(1):2-3.
4. ———— 1973. 城山の昆虫(2) 福岡教育大学生物同好会誌, 2(2):17-21,11-12.
5. ———— 1973. 城山の昆虫(3) 福岡教育大学生物同好会誌, 2(3):25-30.
6. ———— 1973. 城山の昆虫(4) 福岡教育大学生物同好会誌, 2(4):37-39.
7. ———— 1973. 城山の昆虫(5) 福岡教育大学生物同好会誌, 2(5):42-45.
8. ———— 1973. 城山の昆虫(6) 福岡教育大学生物同好会誌, 2(6):48-51.
9. ———— 1976. 赤間の昆虫 福岡教育大学生物同好会誌, 3(1):4-6.
10. ———— 1976. 福岡県宗像郡城山産鞘翅目目録草案 福岡教育大学生物同好会誌, 3(2):34.
11. ———— 1976. 福教大の燈火に集まるコガネムシ類について
福岡教育大学生物同好会誌, 3(4): 1-4.
12. ———— 中村慎吾他 1975. トラカミキリ族6種の幼虫の形態 げんせい, 29: 1-8.
13. ———— 1977. 福岡県宗像郡城山産鞘翅目目録 I 北九州の昆蟲, 24(1):19-32.
14. ———— 1977. 福岡県宗像郡城山産鞘翅目目録 II 北九州の昆蟲, 24(2):51-60,1pl.
15. ———— 1978. 福岡県宗像郡城山産鞘翅目目録 III 北九州の昆蟲, 24(3):107-113,1pl.
16. ———— 1978. 福岡県宗像郡城山産鞘翅目目録 IV 北九州の昆蟲, 25(1):19-25.
17. ———— 1978. 福岡県宗像郡城山産鞘翅目目録 V 北九州の昆蟲, 25(2):105-112,1pl.
18. ———— 1979. 福岡県宗像郡城山産鞘翅目目録の追加(1) 北九州の昆蟲, 26(2):45-47.
19. ———— 1980. 福岡県宗像郡城山産鞘翅目目録の追加(2) 北九州の昆蟲, 27(1):41-44.
20. ———— 1980. 福岡県宗像郡城山産鞘翅目目録の追加(3) 北九州の昆蟲, 27(3):123-124.
21. ———— 1982. 福岡県宗像市城山産鞘翅目目録の追加(4) 北九州の昆蟲, 29(1):5-7.
22. ———— 1983. 福岡県宗像市城山産鞘翅目目録の追加(5) 北九州の昆蟲,
30(1):53-56,1pl.
23. ———— 1984. 福岡県宗像市城山産鞘翅目目録の追加(6) 北九州の昆蟲, 31(1):39-42.
24. ———— 1984. 福岡県宗像市城山産鞘翅目目録の追加(7) 北九州の昆蟲, 31(3):175-178.
25. ———— 1986. 福岡県宗像市城山産鞘翅目目録の追加(8) 北九州の昆蟲, 33(1):21-24.
26. ———— 1986. 福岡県宗像市城山産鞘翅目目録の追加(9) 北九州の昆蟲, 33(3):149-155.
27. ———— 1987. 城山の土壤性甲虫類に関する知見 福岡県宗像市城山産鞘翅目目録の追加
(10) 北九州の昆蟲, 34(2):81-89,6pls .
28. ———— 1988. 福岡県宗像市城山産鞘翅目目録の追加(11) 北九州の昆蟲, 35(1):32.

29. ———— 1989. 福岡県宗像市城山産鞘翅目目録の追加(12) 北九州の昆蟲, 36(1):15—16.
30. ———— 1989. 福岡県宗像市城山産鞘翅目目録の追加(13) 北九州の昆蟲, 36(3):159—161.
31. ———— 1992. 福岡県宗像市城山産鞘翅目目録の追加(14) 北九州の昆蟲, 39(1):64.
32. ———— 1998. 福岡県におけるミカドテントウにかかる知見
北九州の昆蟲, 45(1):33—40,2pls .
33. 日下部良康 1987. 九州におけるオニヒラタシデムシの記録 月刊むし, 202 : 26.
34. Kojima,H · Morimoto,K 1995. The Tribe Ochyromerini (Coleoptera, Curculionidae) of Japan
I. Genera with Six Segments in the Funicle Jpn. J. Ent., 63(3) : 557—571.
35. Sato, M. 1991. A New Cyphonocerus (Coleoptera, Lampyridae) from Japan Elytra, 19(2) : 19—21.
36. Sasaji, H. 1983. Contribution to the Taxonomy of the Superfamily Cucujooidea (Coleoptera) of Japan and her Adjacent Districts, I Men. Fac. Educ.,Fukui Univ. Ser. II (Nat. Sci.), 33(2) : 15—52.
37. ———— 1987. Contribution to the Taxonomy of the Superfamily Cucujooidea (Coleoptera) of Japan and her Adjacent Districts,III Men. Fac. Educ.,Fukui Univ. Ser. II (Nat. Sci.), 37(3) : 23—55.
38. ———— 1988. Contribution to the Taxonomy of the Superfamily Cucujooidea (Coleoptera) of Japan and her Adjacent Districts,IV Men. Fac. Educ.,Fukui Univ. Ser. II (Nat. Sci.), 38(2) : 13—48.
39. ———— 1989. Contribution to the Taxonomy of the Superfamily Cucujooidea (Coleoptera) of Japan and her Adjacent Districts,V Men. Fac. Educ.,Fukui Univ. Ser. II (Nat. Sci.), 39(2) : 5—26.
40. ———— 1990. The family Mychothenidae of Japan (Colroptera) ESAKIA, Special Issue 1:65—75.
42. Sawada, S 1993. A Systematic study of the Family Rhynchitidae of Japan
(Coleoptera,Cuurculionoidea) Humans and Nature,2 : 1—93.
43. 高橋篤美 1979 九州におけるオサムシの分布地 佐賀の昆蟲, 9 : 5—20.
44. 滝口達夫 1958. モンクロベニカミキリを宗像郡赤間で採集 北九州の昆蟲, 5(3):40.
45. Nakane,T. 1981. New or little known Coleoptera from Japan and its adjacent regions,XXXIV
Rip. Fac. Sci. Kagoshima Univ.(Earth Sci. & Biol.), 14 : 43—52,1pl.
46. 中根猛彦 1989. 日本の雑甲虫覚え書4 北九州の昆蟲, 36(1):1—10,1pl.
47. 松田勝毅 1979. 続・秋のコブとり採集記 北九州の昆蟲, 26(1) : 19—20.
48. ———— 1980. 1979年度コブとり採集記 北九州の昆蟲, 27(1) : 31—34.
49. ———— 1981. 1980年度コブとり採集記 北九州の昆蟲, 28(2) : 101—104.
50. ———— 1982. 1980年度コブとり採集記(2) 北九州の昆蟲, 29(3) : 139—144.
51. ———— 1982. アカアシアカコメツキ宗像市城山からの追加記録 北九州の昆蟲, 29(3) :170.
52. ———— 1983. 城山で採集した3種のタマムシ採集放談 北九州の昆蟲, 30(1) : 25—26.
53. ———— 1983. 1982年度コブとり採集記(1) 北九州の昆蟲, 30(2) : 141—144.
54. ———— 1983. 宗像市城山で採集したゴミムシ2種 北九州の昆蟲, 30(3) : 184.
55. ———— 1983. 宗像市城山から新記録のカミキリ3種 北九州の昆蟲, 30(3) : 212.
56. ———— 1984. 1983年度コブとり採集記(2) 北九州の昆蟲, 31(3) : 189—192.
57. ———— 1984. 城山の材より羽化したクビジロカミキリの記録 北九州の昆蟲, 31(2) : 96.
58. ———— 1985. オオクロナガコメツキを宗像市城山で採集する 北九州の昆蟲, 32(1) : 12.

59. ———— 1985. 1984年度コブとり採集記 北九州の昆蟲, 32(1) : 13—16.
60. 松永善明 1996. チャイロホソヒラタカミキリを宗像市で採集 北九州の昆蟲, 43(2) : 146.
61. Morimoto, K. 1981. On some Japanese Curculioninae (Coleoptera:Curculionidae) ESAKIA, 17 : 109 — 130.
62. ———— 1984. The family Curculionidae of Japan IV. Subfamily Rhynchaeninae ESAKIA, 22 : 5 — 76.
63. 森本 桂 1983. キクイゾウムシ類概説 II. キクイゾウムシ亜科(1) 家屋害虫, 17·18:35-41.
64. Morimoto, K. 1988. The family Curculionidae of Japan VII. Genera Colobodes Schoenherr, Deretiosus Pascoe and Deretiosopsis nov. (Insecta,Coleoptera) ESAKIA, 26 : 39—70.
65. ———— C.E.Lee 1992. Curculionidae from Cheju island, Korea, with descriptions of three new species (Insecta,Coleoptera) ESAKIA, 32 : 1 — 18.
66. ———— C.E.Lee 1993. Revision of the Genus *Myosides* Roelofs (Coleoptera:Curculionidae) ESAKIA, 33 : 59—86.
67. Morimoto, K. · Miyakawa, S. 1985. Weevil fauna of the Izu islands, Japan (Coleoptera) MUSHI, 50(3) : 19—85.
68. 吉武 明 1984. ナカバヤシモブトカミキリ宗像市用山の材より羽化 北九州の昆蟲, 31(3) : 134.
(以下、コウチュウ類以外の文献)
69. 大庭道夫・松田恵子 1993. 城山山麓のクワコ 北九州の昆蟲, 40(2):149 .
70. 梶原 誠 1976. 城山の蝶について 福岡教育大学生物同好会誌, 3(1):2—3.
71. 城戸克弥 1978. キバネアシブトサシガメを城山で採集 北九州の昆蟲, 25(1):26.
72. ———— 1983. 城山のヒナカマキリの記録 北九州の昆蟲, 30(2):116 .
73. ———— 1984. 宗像市城山で採集されたアリ 北九州の昆蟲, 31(3):152 .
74. ———— 1994. 城山産オオカマキリモドキについて 北九州の昆蟲, 41(1):72.
75. ———— 1997. 宗像市史, 通史編第一巻, 自然考古, 第5章宗像の生物, 昆虫類, 321—346 宗像市
76. 松田勝毅 1983. アカシジミを宗像市城山で採集する 北九州の昆蟲, 30(1) : 34.

② 城山以外の旧宗像市

77. 城戸克弥 1995. 福岡県宗像市産甲虫類について 北九州の昆蟲, 42(1) : 146.
78. ———— 2003. 福岡県で採集したオオタコゾウムシ 北九州の昆蟲, 50(1) : 37.
79. ———— 1997. 宗像市史, 通史編第一巻, 自然考古, 第5章宗像の生物, 昆虫類, 321—346 宗像市

③ 旧玄海町の本土側

この地域については、さつき松原付近を中心に調査を行っている。

なお、旧宗像郡からオオクワガタの記録（上村勝, 1997）があるが、玄海町か津屋崎町か福間町かはっきりしないので取り上げていない。

80. Ohara, M. 1995. A Revision of the Superfamily Histeridae of Japan (Coleoptera)
Ins. Matum. n. s. 51 : 1—283 81.
- 城戸克弥 1981. 福岡県で採集したゴミムシダマシ(1) 北九州の昆蟲, 28(1):1 — 6,1pl.
82. ———— 1982. 福岡県の甲虫類(1) 北九州の昆蟲, 29(2):71 — 74.
83. ———— 1983. 福岡県で採集したゴミムシダマシ(2) 北九州の昆蟲, 30(2):77 — 79.
84. ———— 1989. ハマベエンマムシとニセハマベエンマムシについて
北九州の昆蟲, 36(2):103.
85. ———— 2004. 福岡県の海岸砂丘の甲虫類 KORASANA, 71 : 7—14.
86. ———— 2004. 福岡県から2例目の「オキナワコアオハナムグリ」 KORASANA, 71 : 34.
87. 高倉康男 1989. 福岡県の甲虫相, 520pp,5pls. 葦書房有限会社, 福岡市

④ 地島

88. 城戸克弥 1997. 福岡市周辺離島の甲虫類[XI]地ノ島(1) 北九州の昆蟲, 44(1) : 60—64.
89. ———— 1997. 福岡市周辺離島の甲虫類[XII]地ノ島(2) 北九州の昆蟲, 44(2) : 169—175.
90. ———— 1998. 福岡市周辺離島の甲虫類[XIII]地ノ島(3) 北九州の昆蟲, 45(1) : 25—32.
91. ———— 1999. 福岡市周辺離島の甲虫類[XIV]地ノ島(4) 北九州の昆蟲, 46(1) : 41—46.
92. ———— 2000. 福岡市周辺離島の甲虫類[XV] 北九州の昆蟲, 47(2) : 162—164.
93. 高倉康男 1989. 福岡県の甲虫相, 520pp,5pls. 葦書房有限会社, 福岡市

⑤ 大島

94. Ohira, H. 1997. Notes on *Paracardiophorus pullatus* and its allied species from Japan
(Coleoptera: Elateridae) Miscell.Rep.Hiwa Mu.N.S. 35 : 1—16.14pls.
- . 95. 城戸克弥 1994. 福岡市周辺離島の甲虫類[VII]筑前大島(1) 北九州の昆蟲, 41(2) : 139—146.
96. ———— 1995. 福岡市周辺離島の甲虫類[VIII]筑前大島(2) 北九州の昆蟲, 42(1) : 67—74.
97. ———— 1995. 福岡市周辺離島の甲虫類[IX]筑前大島(3) 北九州の昆蟲, 42(1) : 75—81.1pl.
98. ———— 1997. 福岡市周辺離島の甲虫類[X]筑前大島(4) 北九州の昆蟲, 44(1) : 57—59.
99. ———— 1997. 若干の九州産ナガクチキムシの記録 北九州の昆蟲, 44(2) : 176.1pl.
100. Sasaji, H. 1995. On the Adaptive Characteristics of the Genuu Lederia
(Coleoptera Melandrydea) with Description of a new species from japan
Spec.Bull.Soc.Coleoptel.,Tokyo(4):425—431
101. 高倉康男 1989. 福岡県の甲虫相, 520pp,5pls. 葦書房有限会社, 福岡市
102. 山脇好之・福田勉 1978. 筑前大島の甲虫類 北九州の昆蟲, 28(1) : 7—12

⑥ 沖ノ島

本島の昆虫相については、古くは1930年代に九州帝国大学農学部による調査に始まり、戦後もたびたび調査が行われている。調査の結果は概ね公表されているようだが、コウチュウ類としては下記のものがある。コウチュウ類以外については、原著を見ていないものが多いのでここでは省く。コウチュウ類以外の文献については、No.108の文献にまとめられている。

103. 荒巻健二・福田治・今泉晃 1983. 筑前沖ノ島採集記 KORASANA, 21(1&2) : 22—33
104. 祝原直衛・若宮義次 1983. 沖ノ島の陸産動物 福岡県の自然第5集沖ノ島の自然, 9.
105. Ueno, S. 1994. Occurrence of *Thalassoduvalius* (Coleoptera, Trechinae) on two Isolated

- Island off Kyudsu, West Japan Elytra, 22(1) : 45—48.
106. 緒方靖哉・福田治 1983. 沖ノ島のクワガタ2種 北九州の昆蟲, 30(3) : 208.
107. Kamiya, K. 1989. A Systematic Study of the Japanese Dytiscidae Jour. Tokyo Nogyo Daigaku, 5 : 1—68.7pls.
108. 神谷寛之 1958. 福岡県沖ノ島の興味ある甲虫 昆虫, 26 : 147.
109. ————1958. *Thranius rufescens* Bates の再発見 昆虫, 26 : 190.
110. Kamiya, H 1961. A revision of the tribe Scymnini from Japan and the Loochoos (Coleoptera, Coccinellidae) Part I. Genera *Clitostethus*, *Stethorus* and *Scimunus* (except subgenus *Pullus*) J. Fac. Agr., Kyushu Univ., 11(3):275—302.1pl.
111. 城戸克弥 1993. 4種の福岡県沖ノ島産カミキリムシ KORASANA, 61 : 1—2.
112. 福田浩・志賀正和・大熊千代子 1967. 沖ノ島生物総合調査報告VIII. 沖ノ島の陸産節足動物 生物福岡, 7 : 53—64.
113. 堀 浩 1935. 沖の島の昆蟲類(II) 福岡博物學雑誌, 1(4) : 274—277.
114. 宮田彬・茂木幹義・瀬戸屋耕二・山本優 1977. 筑前・沖ノ島産昆虫目録 壱岐の生物, 561—594.
115. Morimoto, K. 1976. On the Japanese Species of the Family Brentidae (Coleoptera) Kontyu, 44(3) : 267—282.
116. Morimoto, K. · Miyakawa, S. 1985. Weevil fauna of the Izu islands, Japan (Coleoptera) MUSHI, 50(3) : 19—85.

⑥ 全体に関わるもの

- 117.福岡県環境部自然環境課 2001. 福岡県の希少野生生物—福岡県レッドデータブック2001— 昆虫類（鱗翅目）, 昆虫類（甲虫類ほか）, 314—395.
- 118.森本 桂・城戸克弥他 2001. 「福岡県の希少野生生物」掲載の甲虫類等昆虫の採集記録と 出典 北九州の昆蟲, 48(2) : 77—94.

現地調査確認リスト

		調査地No												
		調査地名												
科名		種名（学名・和名）												
1	ハンミョウ	1 <i>Cicindela japonica</i> Motschulsky ニワハンミョウ	○	○	○									
2	オサムシ	2 <i>Cicindela elisae</i> Motschulsky エリザハンミョウ										○		
		3 <i>Cicindela specularis</i> Chaudoir コハハンミョウ										○		
2	オサムシ	1 <i>Carabus dehaanii</i> Chaudoir オオオサムシ				○						○		
		2 <i>Carabus japonicus</i> Motschulsky ヒメオサムシ	○									○	○	
		3 <i>Scarites aterrimus</i> Morawits ヒヨウタンゴミムシ										○	○	
		4 <i>Scarites terricola</i> pacificus Bates ナガヒヨウタンゴミムシ				○						○		
		5 <i>Trigonotoma lewisi</i> Bates ルイスオオゴミムシ										○		
		6 <i>Harpalus chalcenus</i> Bates ツヤアオゴモクムシ										○		
		7 <i>Diplocheila zealandica</i> (Redtenbacher) オオスナハラゴミムシ					○						○	
		8 <i>Chlaenius micans</i> (Fabricius) オオアトボシアオゴミムシ										○		
		9 <i>Perigona nigriceps</i> (Dejean) クロズホナシゴミムシ										○		
		10 <i>Dolichocoris striatus</i> Schmidt-Gobel コヨツボシアトキリゴミムシ						○						
		11 <i>Calleida lepida</i> Redtenbacher キガシラアオアトキリゴミムシ	○	○								○		
		12 <i>Lebiaea octoguttata</i> Morawitz ヤホシゴミムシ			○							○		
		13 <i>Parena nigrolineata nipponensis</i> Habu クロヘリアトキリゴミムシ	○	○								○	○	○
		14 <i>Lachnolebia cribicollis</i> (Morawitz) キクビアオアトキリゴミムシ	○									○	○	○
		15 <i>Lebia duplex</i> Bates ハネビロアトキリゴミムシ							○					
		16 <i>Lebia idae</i> Bates アトグロジウジゴミムシ	○											
		17 <i>Lebia bifenestrata</i> Morawitz フタホシアトキリゴミムシ	○											
		18 <i>Lebia retrofasciata</i> Motschulsky ジュウジアトキリゴミムシ	○											
		19 <i>Planetes puncticeps</i> Andrewes フタホシスジバネゴミムシ										○		
		20 <i>Galerita orientalis</i> Schmidt-Gobel クビボソゴミムシ										○		
3	ホソクビゴミムシ	1 <i>Brachinus scutomedes</i> Redtenbacher オオホソクビゴミムシ										○	○	
4	ゲンゴロウ	1 <i>Liodessus megacephalus</i> (Gschwendtner) チャイロチビゲンゴロウ										○		
		2 <i>Agabus regimbarti</i> Zaizev チャイロマメゲンゴロウ										○		
		3 <i>Hydaticus grammicus</i> (German) コシマゲンゴロウ										○		
5	ガムシ	1 <i>Peratogonus reversus</i> Sharp コウセンセマルケシガムシ										○		
6	ホソエンマムシ	1 <i>Niponius osorioceps</i> Lewis ヒメホソエンマムシ	○		○									
7	エンマムシ	1 <i>Notodoma fungorum</i> Lewis キノコアカマルエンマムシ	○											
		2 <i>Mergarinotus niponicus</i> (Lewis) コエンマムシ	○		○	○						○	○	
		3 <i>Platyłomalus viaticus</i> (Lewis) ツヤチビヒラタエンマムシ	○											
		4 <i>Pachylomalus musculus</i> Marseul ハスジチビヒラタエンマムシ											○	
		5 <i>Saprinus splendens</i> (Paykull) ルリエンマムシ											○	
		6 <i>Saprinus planiusculus</i> Motschulsky ドウガネエンマムシ											○	
		7 <i>Hypocaccus varians</i> (Schmidt) ハマベエンマムシ										○		
8	タマキノコムシ	1 <i>Sphaeroloides rufescens</i> Portevin アカバマルタマキノコムシ	○											
9	シデムシ	1 <i>Nicrophorus concolor</i> Kraatz クロシデムシ										○		
		2 <i>Necrodes nigricornis</i> Harold モモブトシデムシ											○	
		3 <i>Eusilpha japonica</i> (Motschulsky) オオヒラタシデムシ	○		○							○	○	○
		4 <i>Thanatophilus sinuatus</i> Fabricius ヒメヒラタシデムシ												○
10	デオキノコムシ	1 <i>Scaphidium japonum</i> Reitter ヤマトデオキノコムシ										○		
		2 <i>Scaphidium emarginatum</i> Lewis エグリデオキノコムシ	○			○								
		3 <i>Cyprarium mikado</i> Achard カメノコデオキノコムシ											○	
		4 <i>Pseudobironium lewisi</i> Achard ツブデオキノコムシ						○						
11	ハネカクシ	1 <i>Paederus fuscipes</i> (Curtis) アオバアリガタハネカクシ	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○
12	クワガタムシ	1 <i>Figulus punctatus</i> Waterhouse マメクワガタ												
		2 <i>Prosopocoilus inclinatus</i> (Motschulsky) ノコギリクワガタ												
		3 <i>Serrognathus platymelus pilifer</i> (Snellen van Vollenhoven) ヒラタクワガタ												
		4 <i>Macrodercas rectus</i> (Motschulsky) コクワガタ												
13	コガネムシ	1 <i>Phelotrupes laevistriatus</i> (Motschulsky) センチコガネ	○		○	○							○	
		2 <i>Panelus parvulus</i> (Waterhouse) マメダルマコガネ											○	○
		3 <i>Onthophagus nitidus</i> (Motschulsky) ツヤエンマコガネ											○	
		4 <i>Onthophagus atripennis</i> (Waterhouse) コブマルエンマコガネ						○				○	○	
		5 <i>Onthophagus lenzii</i> Harold カドマルエンマコガネ										○		
		6 <i>Saprosites japonicus</i> (Waterhouse) クロツツマグソコガネ												○

No.	科名	No.	種名(学名・和名)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
13	コガネムシ (続き)	7	<i>Aegialia nitida</i> Waterhouse ニセマグソコガネ							○						
		8	<i>Psammodius convexus</i> Waterhouse セマルケシマグソコガネ							○						
		9	<i>Ectinophopia obducta</i> (Motschulsky) ヒメアシナガコガネ	○		○	○	○		○	○				○	
		10	<i>Maladera japonica</i> (Motschulsky) ビロウドコガネ											○		
		11	<i>Maladera secreta</i> (Brenske) マルガタビロウドコガネ									○	○			
		12	<i>Maladera castanea</i> (Arrow) アカビロウドコガネ									○				
		13	<i>Apogonia major</i> Waterhouse オオカンショコガネ	○							○	○				
		14	<i>Melolontha satsumaensis satsumaensis</i> Niijima et Kinoshita サツマコフキコガネ							○	○					
		15	<i>Melolontha frater</i> Arrow オオコフキコガネ									○				
		16	<i>Holotrichia kioensis</i> Brenske クロコガネ		○	○					○	○				
		17	<i>Heptophylla picea picea</i> Motschulsky ナガチャコガネコガネ			○										
		18	<i>Ohkubous ferrieri</i> (Nonfried) ヨツバコガネ										○			
		19	<i>Adoretus tenuimaculatus</i> Waterhouse コイチャコガネ	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
		20	<i>Popillia japonica</i> Newman マメコガネ					○	○	○	○	○				
		21	<i>Phyllopertha diversa</i> Waterhouse ウスチャコガネ								○	○				
		22	<i>Blitopertha orientalis</i> (Waterhouse) セマダラコガネ	○						○						
		23	<i>Mimela splendens</i> (Gyllenhal) コガネムシ	○				○								
		24	<i>Mimela testaceipes</i> (Motschulsky) スジコガネ									○				
		25	<i>Anomala albopilosa</i> (Hope) アオドウガネ					○			○	○	○	○		
		26	<i>Anomala cuprea</i> (Hope) ドウガネブイブイ							○	○	○	○			
		27	<i>Anomala daimiana</i> Harold サクラコガネ					○			○	○				
		28	<i>Anomala geniculata</i> Motschulsky ヒメサクラコガネ							○						
		29	<i>Anomala octiescostata</i> Burmeister ヒラタアオコガネ							○						
		30	<i>Anomala rufocuprea</i> Motschulsky ヒメコガネ	○		○			○		○			○		
		31	<i>Trypoxylus dichotoma septentrionalis</i> (Kono) カブトムシ									○				
		32	<i>Cetonia pilifera</i> (Motschulsky) ハナムグリ	○		○			○		○			○		
		33	<i>Eucetonia roelofsi</i> (Harold) アオハナムグリ			○										
		34	<i>Protaetia orientalis submarmorea</i> (Burmeister) シロテンハナムグリ					○			○			○		
		35	<i>Oxycetonia jucunda</i> (Faldermann) コアオハナムグリ	○	○	○	○	○	○	○	○		○			
		36	<i>Oxycetonia forticula forticula</i> (Janson) オキナワコアオハナムグリ								○	○				
		37	<i>Glycyphana fulvistemma</i> Motschulsky クロハナムグリ							○						
		38	<i>Glycyphana gracilis</i> Sawada ホソコハナムグリ						○							
		39	<i>Rhomborrhina japonica</i> Hope カナブン									○				
		40	<i>Paratrichius septendecimguttatus</i> (Snellen van Vollenhoven) ジュウシホシハナムグリ						○							
		41	<i>Nipponovalgus angusticollis</i> (Waterhouse) ヒラタハナムグリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
14	ナガドロムシ	1	<i>Heterocerus fenestratus</i> Thunberg タテスジナガドロムシ								○					
15	マルハナノミ	1	<i>Holodes nakanei</i> Klausnitzer コキムネマルハナノミ	○	○	○								○		
		2	<i>Prionocyphon ovalis</i> Kiesenwetter セダカマルハナノミ	○			○				○					
16	ナガハナノミ	1	<i>Epilichas flabellatus flabellatus</i> (Kiesenwetter) エダヒゲナガハナノミ			○										
17	タマムシ	1	<i>Anthaxia proteus</i> E.Saunders ヒメヒラタタマムシ								○					
		2	<i>Agrilus cyaneoniger</i> E.Saunders クロナガタタマムシ							○						
		3	<i>Agrilus discalis</i> E.Saunders ヒシモンナガタタマムシ							○	○	○				
		4	<i>Agrilus tempestivus</i> Lewis ウグイスナガタタマムシ	○												
		5	<i>Agrilus moerens</i> E.Saunders ツヤケシナガタタマムシ		○								○			
		6	<i>Endelus collaris kerremansi</i> Thery キンイロエグリタタマムシ	○												
		7	<i>Trachys auricollis</i> E.Saunders クズノチビタタマムシ	○			○				○		○		○	
		8	<i>Trachys griseofasciata</i> E.Saunders ナミガタチビタタマムシ								○					
		9	<i>Trachys variolaris</i> E.Saunders ダンダラチビタタマムシ	○	○		○									
		10	<i>Trachys inconspicua</i> E.Saunders ウメチビタタマムシ			○										
18	コメツキダマシ	1	<i>Hylochares harmandi</i> Fleutiaux オニコメツキダマシ							○						
		2	<i>Fornax consobrinus</i> Hisamatsu ヒメチャイロコメツキダマシ									○	○			
		3	<i>Fornax victor</i> Fleutiaux オオチャイロコメツキダマシ	○		○				○						
19	コメツキ	1	<i>Pectocera fortunei</i> Candeze ヒゲコメツキ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		2	<i>Adelocera diffcilis</i> (Lewis) シロオビチビサビキコリ											○		
		3	<i>Agrypnus binodulus</i> (Motschulsky) サビキコリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		4	<i>Agrypnus cordicollis</i> (Candeze) ムナビロサビキコリ			○										
		5	<i>Lacon maecklinii</i> (Candeze) オオサビコメツキ	○			○									
		6	<i>Agrypnus fuliginosus</i> (Candeze) ホソサビキコリ							○					○	
		7	<i>Agrypnus tsukamotoi tsukamotoi</i> (Kishii) ハマベオオヒメサビキコリ								○		○		○	
		8	<i>Agrypnus tsushimensis tsushimensis</i> Ohira ツシマヒメサビキコリ								○		○	○	○	
		9	<i>Paracalais larvatus pini</i> (Lewis) フタモウバタマコメツキ								○		○		○	
		10	<i>Tetrigus lewisi</i> Candeze オオクシヒゲコメツキ											○		

No.	科名	No.	種名(学名・和名)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
19	コメツキ (続き)	11	<i>Aeoloderma agnatum</i> (Candeze) マダラチビコメツキ		○	○		○			○	○		○		
		12	<i>Limoniscus atricolor</i> (Lewis) クロカネコメツキ		○	○		○	○			○				
		13	<i>Hemicrepidius desertor</i> (Candeze) ヒメクロツヤハダコメツキ	○												
		14	<i>Neopristilophus serrifer</i> (Candeze) アカヒゲヒラタコメツキ	○												○
		15	<i>Paraphotistus notabilis</i> (Candeze) オオナガヒラタコメツキ								○	○	○			
		16	<i>Corymbitodes gratus</i> (Lewis) ドウガネヒラタコメツキ		○					○		○				
		17	<i>Ectamenogonus rugipennis</i> (Lewis) アラハダチャイロコメツキ	○							○	○				
		18	<i>Ampedus carbunculus</i> (Lewis) ヒメクロコメツキ	○	○											
		19	<i>Ampedus fagi</i> (Lewis) アカアシアカコメツキ	○												
		20	<i>Ampedus hypogastrius hypogastricus</i> (Candeze) アカハラクロコメツキ		○	○	○		○							
		21	<i>Silesis musculus</i> musculus Candeze クチブトコメツキ					○			○					
		22	<i>Glyphonyx bicolor</i> Candeze キバネクチボソコメツキ		○	○					○					
		23	<i>Neotrichophorus junior</i> junior (Candeze) ヒゲナガコメツキ	○	○	○					○	○				○
		24	<i>Elater sieboldi</i> sieboldi (Candeze) オオナガコメツキ								○	○	○			
		25	<i>Melanotus cribripennis</i> restrictus Candeze オオクロクシコメツキ								○					○
		26	<i>Melanotus cete</i> cete Candeze アカアシオオクシコメツキ	○	○	○	○	○	○		○	○	○			
		27	<i>Melanotus koikeyi</i> (Kishii et Ohira) ヒラタクシコメツキ	○		○	○					○				
		28	<i>Melanotus legatus</i> legatus Candeze クシコメツキ	○	○	○	○				○	○				
		29	<i>Melanotus annosus</i> Candeze クロツヤクシコメツキ	○	○	○	○				○	○				
		30	<i>Melanotus correctus</i> correctus Candeze ヒラタクロクシコメツキ	○	○	○										
		31	<i>Melanotus erythropygus</i> erythropygus Candeze コガタクシコメツキ	○					○							
		32	<i>Melanotus fortnumi</i> fortnumi Candeze マルクビクシコメツキ												○	
		33	<i>Melanotus spermendus</i> spermendus Candeze ナガチャクシコメツキ													
		34	<i>Pronegastrius humeralis</i> (Candeze) カタモンチビコメツキ					○								
		35	<i>Platynychus nothus</i> (Candeze) オオハナコメツキ												○	
		36	<i>Platynychus ferrugineus</i> (Lewis) アカオオハナコメツキ								○				○	
		37	<i>Platynychus adjutor</i> adjutor (Candeze) アカアシハナコメツキ	○	○	○	○				○	○				
		38	<i>Paracardiophorus sequens</i> (Candeze) アカアシコハナコメツキ								○					
		39	<i>Paracardiophorus nakanei</i> hondoensis Ohira ホンドコハナコメツキ								○					
20	ベニボタル	1	<i>Lyponia delicatula</i> (Kiesenwetter) ヒメベニボタル													○
		2	<i>Lycostomus modestus</i> (Kiesenwetter) ベニボタル												○	
		3	<i>Plateros coracinus</i> (Kiesenwetter) クロハナボタル					○								
		4	<i>Lyponia quadricollis</i> (Kiesenwetter) カクムネベニボタル	○		○										
21	ジョウカイボン	1	<i>Athemus liteipennis</i> (Kiesenwetter) ニシジョウカイボン	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
		2	<i>Athemus vitellinus</i> (Kiesenwetter) セボシジョウカイ	○							○		○		○	
		3	<i>Prothemerus ciusianus</i> (Kiesenwetter) マルムネジョウカイ	○												
		4	<i>Themus midas</i> (Kiesenwetter) ヒメキンイロジョウカイ							○						
22	ホタル	1	<i>Cyphonocerus ruficollis</i> Kiesenwetter ムネクリイロボタル							○						
		2	<i>Drilaster axillaris</i> Kiesenwetter カタモンミナミボタル						○							
		3	<i>Luciola cruciata</i> Motschulsky ゲンジボタル		○	○				○						
		4	<i>Lucidina biplagiata</i> (Motschulsky) オバボタル		○	○				○						
23	カツオブシムシ	1	<i>Orphinus japonicus</i> Arrow ベニモンチビカツオブシムシ	○									○			
		2	<i>Dermestes coarctatus</i> Harold カドムネカツオブシムシ										○			○
		3	<i>Thaumaglossa hilleri</i> Reitter クロヒゲブトカツオブシムシ		○	○	○		○							
		4	<i>Thaumaglossa rufocapillata</i> Redtenbacher カマキリタマゴカツオブシムシ										○			
		5	<i>Anthrenus verbasci</i> (Linnaeus) ヒメマルカツオブシムシ							○	○	○				
24	ナガシンクイ	1	<i>Sinoxylon japonicum</i> Lesne カキノフトゲナガシンクイ					○								
		2	<i>Xylopsoicus galloisi</i> Lesne ガロアヒメナガシンクイ					○								
		3	<i>Xylopsoicus bicuspidis</i> Lesne クロヒメナガシンクイ					○	○							
25	シバンムシ	1	<i>Anhedobia capucina</i> (Reitter) ヒメトサカシバンムシ	○		○	○				○	○	○	○	○	
		2	<i>Byrrhodes nipponicus</i> Sakai クリイロタマキノコシバンムシ	○												
		3	<i>Xyletinus tomentosus</i> Sakai ケモンセスジシバンムシ													
		4	<i>Gastrallus affinis</i> Sakai ツツガタシバンムシ						○							
		5	<i>Paroligomerus kyushuensis</i> Nakane ツツガタホソシバンムシ							○						
		6	<i>Ernobius simillimus</i> Sakai ニセコガタマツシバンムシ											○	○	
26	コクヌスト	1	<i>Ancyrona haroldi</i> Reitter ハロルドヒメコクヌスト	○		○										
27	カッコウムシ	1	<i>Tillus igarashii</i> Kono イガラシカッコウムシ						○							
		2	<i>Opilo niponicus</i> Lewis ムナグロナガカッコウムシ	○					○							
		3	<i>Stigmatium pilosellum</i> (Gorham) ダンダラカッコウムシ	○	○				○							
		4	<i>Stigmatium nakanai</i> Iga クロダンダラカッコウムシ		○	○										
		5	<i>Tenerus hillieri</i> Harold ツマグロツツカッコウムシ										○	○		
		6	<i>Tenerus maculicollis</i> Lewis キムネツツカッコウムシ	○		○										

No.	科名	No.	種名(学名・和名)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
28	ジョウカイモトキ	1	<i>Laius historio</i> Kiesenwetter ヒロオビジョウカイモドキ			○	○	○			○	○	○			○
		2	<i>Malachius prolongatus</i> Motschulsky ツマキアオジョウカイモドキ				○		○		○	○	○		○	○
		3	<i>Ebaeus oblongulus</i> Kiesenwetter クヌギヒメジョウカイモドキ	○			○	○	○			○		○		○
		4	<i>Nepachys elongatus</i> Lewis ホソヒメジョウカイモドキ	○			○				○	○	○	○	○	○
		5	<i>Attalus nipponensis</i> Pic ムナキヒメジョウカイモドキ								○					
29	ネスイムシ	1	<i>Mimemodes monstrosus</i> (Reitter) オバケデオネスイ												○	
30	ケシキスイ	1	<i>Heterhelus japonicus</i> (Reitter) キイロチビハナケシキスイ	○												
		2	<i>Heterhelus morio</i> (Reitter) クロチビハナケシキスイ	○												○
		3	<i>Haptoncurina paulula</i> (Reitter) マメヒラタケシキスイ													
		4	<i>Carpophilus marginellus</i> Motschulsky クリイロデオキスイ	○												
		5	<i>Carpophilus chalybeus</i> Murray クロハナケシキスイ	○	○											
		6	<i>Haptoncus oocularis</i> (Fairmaire) モンチビヒラタケシキスイ									○				
		7	<i>Omosita colon</i> (Linne) キボシヒラタケシキスイ									○				
		8	<i>Omosita discoidea</i> (Fabricius) ヘリグロヒラタケシキスイ									○				
		9	<i>Stelidota multiguttata</i> Reitter マルキマダラケシキスイ										○			
		10	<i>Ipidia variolosa</i> Reitter クロヒラタケシキスイ	○												
		11	<i>Soronia japonica</i> Reitter キマダラケシキスイ	○	○							○				
		12	<i>Lasiodactylus pictus</i> (MacLeay) アカマダラケシキスイ										○	○		
		13	<i>Physoronia hilleri</i> (Reitter) アミモンヒラタケシキスイ	○												
		14	<i>Physoronia explanata</i> Reitter キノコヒラタケシキスイ									○				
		15	<i>Pocadites japonus</i> (Reitter) マルガタカクケシキスイ	○								○				
		16	<i>Pocadites dilatimanus</i> (Reitter) ウスオビキノコケシキスイ	○												
		17	<i>Aethina aeneipennis</i> Reitter ドウイロムクゲケシキスイ										○	○		
		18	<i>Cyllodes ater</i> (Herbst) クロマルケシキスイ	○		○										
		19	<i>Cyllodes literatus</i> (Reitter) ツキワマルケシキスイ	○												
		20	<i>Meligethes violaceus</i> Reitter キベリチビケシキスイ		○											
		21	<i>Meligethes morosus</i> Erichson オドリコソウチビケシキスイ		○						○					
31	ヒラタムシ	1	<i>Nipponophloeus dorcooides</i> (Reitter) オオキバチヒラタムシ	○												
32	ホソヒラタムシ	1	<i>Psammoecus triguttatus</i> Reitter ミツモンセマルヒラタムシ			○	○	○	○	○	○	○	○			
		2	<i>Silvanus lewisi</i> Reitter ヒメタタグホソヒラタムシ				○									○
		3	<i>Silvanoprus inermis</i> (Reitter) ホソヒラタキスイ								○		○			
33	キスイムシ	1	<i>Cryptohagus micrambooides</i> Reitter ノコバクロモンキスイ													○
34	ムクゲキスイ	1	<i>Biphyllus humeralis</i> (Reitter) カタモンムクゲキスイ													○
35	キスイモドキ	1	<i>Byturus atricollis</i> Reitter ズグロキスイモドキ	○												○
36	コメツキモドキ	1	<i>Cryptophilus propinquus</i> Reitter ヒメムクゲオオキノコムシ										○			
		2	<i>Microlanguria jansoni</i> (Crotch) ケシコメツキモドキ	○		○	○					○	○	○		
		3	<i>Anadastus ruficeps</i> (Crotch) アカアシヒメコメツキモドキ	○		○	○									○
		4	<i>Languriomorpha lewisi</i> (Crotch) ルイスコメツキモドキ			○										
37	オオキノコムシ	1	<i>Setelia scitula</i> Lewis ツヤヒメオオキノコムシ	○												
		2	<i>Neotriplax lewisi</i> (Crotch) アカハバビロオオキノコムシ	○												
		3	<i>Triplax japonica</i> Crotch ホソチビオオキノコムシ	○	○											
		4	<i>Tritoma nippensis</i> (Lewis) クロチビオオキノコムシ			○										
		5	<i>Tritoma tripartiaria</i> (Lewis) カタベニチビオオキノコムシ	○												
		6	<i>Tritoma maculifrons</i> (Lewis) ミツボシオオキノコムシ	○												
		7	<i>Tritoma cenchris</i> (Lewis) コモンチビオオキノコムシ	○												
		8	<i>Episcapha fortunei</i> Crotch ヒメオビオオキノコムシ	○								○		○		
		9	<i>Episcapha gorhami</i> Lewis ミヤマオビオオキノコムシ	○												
		10	<i>Dacne picta</i> Crotch セモンホソオオキノコムシ	○												
38	ミジンムシダマシ	1	<i>Aphanocephalus hemisphericus</i> Wollaston クロミジンムシダマシ								○					
39	ミジンムシ	1	<i>Parmulus politus</i> (Matthews) ベニモンツヤミジンムシ	○			○									
40	テントウダマシ	1	<i>Saula japonica</i> Gorham キイロテントウダマシ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		2	<i>Ancylopus pictus asiaticus</i> Strohecker ヨツボシテントウダマシ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
41	テントウムシ	1	<i>Stethorus japonicus</i> H.Kamiya キアシクロヒメテントウ								○					
		2	<i>Pseudoscytus hareja</i> (Weise) ハレヤヒメテントウ							○	○		○	○	○	
		3	<i>Horniolus fortunatus</i> (Lewis) フタスジヒメテントウ	○												
		4	<i>Nephus patagiatus</i> (Lewis) セスジヒメテントウ	○								○				
		5	<i>Nephus</i> sp. (未記載種 マツにいる)											○		
		6	<i>Scymnus dorcatomoides</i> Weise ツマアカヒメテントウ	○												
		7	<i>Scymnus rectus</i> (Ohta) オオタツマアカヒメテントウ								○					
		8	<i>Scymnus kawamurai</i> (Ohta) カワムラヒメテントウ	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	

No.	科名	No.	種名(学名・和名)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
41	テントウムシ (続き)	9	<i>Scymnus posticalis</i> Sicard ヨクロヒメテントウ											○	○	
		10	<i>Scymnus hoffmanni</i> Weise クロヘリヒメテントウ		○			○								
		11	ヒメテントウの一種(未記載種 タケにいる)	○	○	○	○	○	○	○			○			
		12	<i>Hyperastis japonica</i> (Crotch) フタホシテントウ	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	
		13	<i>Amida tricolor</i> (Harold) アミダテントウ					○								
		14	<i>Trlsimia nigra</i> (Weise) クロテントウ		○		○					○		○		
		15	<i>Phymatosternus lewisi</i> (Crotch) ヨツボシテントウ		○		○		○	○						
		16	<i>Chilocorus kuwanae</i> Silvestri ヒメアカホシテントウ		○	○	○			○	○	○	○	○	○	
		17	<i>Rodolia limbata</i> (Motschulsky) ベニヘリテントウ	○	○	○		○			○	○	○	○	○	
		18	<i>Rodolia cardinalis</i> (Mulsant) ベダリアテントウ			○					○		○	○	○	
		19	<i>Coccinella septempunctata</i> Linne ナナホシテントウ	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
		20	<i>Oenopia scalaris</i> (Timberlake) ムツキボシテントウ								○				○	
		21	<i>Propylea japonica</i> (Thunberg) ヒメカメノコテントウ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		22	<i>Calvia quatuordecimguttata</i> (Linne) シロジュウシホシテントウ	○	○	○				○	○	○				
		23	<i>Calvia muiri</i> (Timberlake) ムーアシロホシテントウ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		24	<i>Harmonia axyridis</i> (Pallas) ナミテントウ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		25	<i>Aiolocaria hexaspilota</i> (Hope) カメノコテントウ							○						
		26	<i>Illeis koebelei</i> Timberlake キイロテントウ	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		27	<i>Henosepilachna vigintioctopunctata</i> (Fabricius) ニジュウヤホシテントウ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		28	<i>Epilachna admirabilis</i> Crotch トホシテントウ	○				○								
42	ヒメハナムシ	1	<i>Phalacrus festivus</i> Motschulsky チャイロズマルヒメハナムシ									○				
		2	<i>Heterolitus coronatus</i> Flach ベニモンアシナガヒメハナムシ				○									
43	ヒメマキムシ	1	<i>Stephostethus chinensis</i> (Reitter) ヒメマキムシ					○	○	○				○	○	
44	ツツキノコムシ	1	<i>Orthocis ornatus</i> (Reitter) マダラツツキノコムシ											○		
45	コキノコムシ	1	<i>Litargus japonicus</i> Reitter コモンヒメコキノコムシ	○												
		2	<i>Litargus lewisi</i> Reitter ウスモンヒメコキノコムシ	○			○	○								
		3	<i>Mycetophagus pustulosus</i> (Reitter) コマダラコキノコムシ	○												
		4	<i>Mycetophagus hillierianus</i> (Reitter) ヒレルコキノコムシ	○												
		5	<i>Typhaea stcorea</i> (Linnaeus) キイロコキノコムシ?											○		
46	ホソカタムシ	1	<i>Microprius opacus</i> (Sharp) ツヤケシヒメホソカタムシ	○			○									
		2	<i>Glyphocryptus brevicollis</i> Sharp ヒサゴホソカタムシ				○									
		3	<i>Endophloeus serratus</i> Sharp ノコギリホソカタムシ	○												
		4	<i>Pseudotaraphus lewisi</i> Wollaston ダルマチビホソカタムシ	○												
		5	<i>Penthelispa vialis</i> (Sharp) ツヤナガヒラタホソカタムシ	○												
47	ゴミムシダマシ	1	<i>Pedinus japonicus</i> Seidlitz ゴモクムシダマシ											○		
		2	<i>Idisia ornata</i> Pascoe ハマヒヨウタンゴミムシダマシ								○					
		3	<i>Phelopatrum scaphoides</i> (Marseul) オオマルスナゴミムシダマシ								○					
		4	<i>Gonocephalum pubens</i> Marseul オオスナゴミムシダマシ								○					
		5	<i>Gonocephalum persimile</i> (Lewis) ヒメスナゴミムシダマシ							○			○	○	○	
		6	<i>Gonocephalum coriaceum</i> Motschulsky コスナゴミムシダマシ					○					○	○	○	
		7	<i>Dicraeosis bacillus</i> (Marseul) クビカクシゴミムシダマシ	○												
		8	<i>Boletoxenus bellicosus</i> (Lewis) コブスジゾノゴミムシダマシ	○			○									
		9	<i>Scaphidema ornatellum</i> Lewis フタモントツヤゴミムシダマシ	○			○									
		10	<i>Platydema higonum</i> Lewis ヒゴキノコゴミムシダマシ							○						
		11	<i>Platydema marseuli</i> Lewis アオツヤキノコゴミムシダマシ	○	○	○				○	○	○	○	○	○	
		12	<i>Platydema subfascia</i> (Walker) ベニモンキノコゴミムシダマシ	○			○									
		13	<i>Platydema nigroaeneum</i> Motschulsky クロツヤキノコゴミムシダマシ				○						○			
		14	<i>Platydema recticorne</i> Lewis ツノボソキノコゴミムシダマシ	○									○			
		15	<i>Ceropria induita</i> (Wiedemann) ナガニジゴミムシダマシ	○				○								
		16	<i>Ceropria laticollis</i> Fairmaire フトナガニジゴミムシダマシ	○												
		17	<i>Derispia maculipennis</i> (Marseul) クロホシテントウゴミムシダマシ					○								
		18	<i>Alphitobius diaperinus</i> (Panzer) ガイマイゴミムシダマシ							○						
		19	<i>Hypophloeus gentilis</i> (Lewis) アメイロホソゴミムシダマシ	○			○									
		20	<i>Toxicum tricornutum</i> Waterhouse ミツノゴミムシダマシ	○												
		21	<i>Promethis valgipes</i> (Marseul) ユミアシゴミムシダマシ							○				○		
		22	<i>Tetraphyllus lunuliger</i> lunuliger (Marseul) ニジゴミムシダマシ											○		
		23	<i>Simalura coerulea</i> (Lewis) ルリツヤヒメキマワリモドキ	○			○									
		24	<i>Gnesis helopiooides</i> Pascoe ズビロキマワリモドキ	○					○				○		○	
		25	<i>Tarpela cordicollis</i> (Marseul) マルムネゴミムシダマシ	○			○						○	○		
		26	<i>Tarperla brunnea</i> (Marseuli) コマルムネゴミムシダマシ	○	○	○	○	○	○							
		27	<i>Stenophanes rubripennis</i> (Marseul) ホソクビキマワリ	○											○	

No.	科名	No.	種名(学名・和名)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
47	ゴミムシダマシ (続き)	28	<i>Elixota curva</i> (Marseul) コマルキマワリ												○	
		29	<i>Plesiophthalmus nigrocyaneus aeneus</i> Motschulsky キマワリ			○	○	○			○	○			○	
		30	<i>Strongylium marseuli</i> Lewis ハネナシセスジキマワリ								○		○			
		31	<i>Strongylium cultellatum</i> Maklin セスジナガキマワリ											○		
48	ハムシダマシ	1	<i>Heterotarsus carinura</i> Marseul スジコガシラゴミムシダマシ	○	○	○	○	○								
		2	<i>Luprops cibrifrons</i> Marseul アラメヒゲブトゴミムシダマシ		○	○										
		3	<i>Luprops orientalis</i> (Motschulsky) ヒゲブトゴミムシダマシ	○	○		○	○	○	○	○	○	○			
		4	<i>Lagria rufipennis</i> Marseul ハムシダマシ			○										
49	ナガクチキムシ	1	<i>Syntrophus macrophthalminus</i> (Reitter) カツオガタナガクチキムシ	○												
		2	<i>Holostrophus morimotoi</i> Sasaji モリモトヒメナガクチキムシ	○												
		3	<i>Holostrophus orientalis</i> Lewis アヤモンヒメナガクチキムシ	○												
		4	<i>Microtonus dimidiatus</i> (Marseul) フタモンヒメナガクチキムシ	○		○	○				○	○	○			
		5	<i>Phloeotrya rugicollis</i> Marseul クロホソナガクチキムシ	○												
		6	<i>Phloeotrya obscura</i> (Lewis) ビロウドホソナガクチキムシ	○												
50	クチキムシ	1	<i>Allecula melanaria</i> Maklin クチキムシ	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		2	<i>Allecula fuliginosa</i> Maklin オオクチキムシ	○		○	○	○			○					
		3	<i>Allecula simiola</i> Lewis ウスイロクチキムシ	○												
		4	<i>Allecula noctivaga</i> Marseul ホソクロクチキムシ	○		○										
		5	<i>Borboresthes acicularis</i> (Marseul) クリイロクチキムシ								○		○	○	○	
		6	<i>Hymenalia rufipennis</i> (Marseul) アカバネツヤクチキムシ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		7	<i>Hymenalia unicolor</i> Nakane クロツヤバネクチキムシ	○												
		8	<i>Mycetochara mimica</i> Lewis カタモンヒメクチキムシ	○												
51	オオハナノミ	1	<i>Pelecotomoides tokejii</i> Nomura et Nakane クチキオオハナノミ				○									
52	チビキカワムシ	1	<i>Chilopeltis laevipennis</i> (Marseul) ツヤチビキカワムシ	○			○									
53	ハナノミダマシ	1	<i>Scaptia livens</i> Marseul キイロハナノミダマシ	○												
54	カミキリモドキ	1	<i>Nacerdes katoi</i> (Kono) カトウカミキリモドキ			○										
		2	<i>Nacerdes hilleri hilleri</i> (Harold) キイロカミキリモドキ	○		○										
		3	<i>Nacerdes luteipennis</i> (Marseul) キバネカミキリモドキ				○									
		4	<i>Eobia cinereipennis</i> (Motschulsky) ハイイロカミキリモドキ					○								
		5	<i>Eobia ambusta</i> Lewis ズグロカミキリモドキ											○		
		6	<i>Oedemera sexualis</i> Marseul フタイロカミキリモドキ	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		7	<i>Oedemera lucidicollis</i> Motschulsky モモブトカミキリモドキ	○												
55	ツチハンミョウ	1	<i>Zonitis cothurnata</i> Marseul ツマグロキイロゲンゼイ										○			
56	アリモドキ	1	<i>Macratria serialis</i> Lewis アカクビボソムシ					○				○	○	○	○	○
		2	<i>Formicomus braminus</i> Laferte ホソクビアリモドキ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		3	<i>Anthelephila cribripes</i> (Marseul) ケオビアリモドキ	○	○	○	○	○				○	○	○		
		4	<i>Pseudoleptaleus valgipes</i> (Marseul) ヨツボシホソアリモドキ	○	○	○	○	○								
		5	<i>Sapintus marseuli</i> (Pic) アカモンホソアリモドキ						○							
57	ニセクビボソムシ	1	<i>Phytobaenus amabilis scapularis</i> Marseul マダラニセクビボソムシ										○			
58	カミキリムシ	1	<i>Megopis sinica sinica</i> White ウスバカミキリ												○	
		2	<i>Prionus sejunctus</i> Hayashi ニセノコギリカミキリ											○		
		3	<i>Spondylis buprestoides</i> Linne クロカミキリ										○	○		
		4	<i>Anastrangalia scotodes</i> (Bates) ツヤケシハナカミキリ										○	○		
		5	<i>Luptura arcuata mimica</i> Bates ヤツボシハナカミキリ(ツマグロ型)			○			○							
		6	<i>Lemula decipiens</i> Bates キバネニセハムシハナカミキリ	○		○										
		7	<i>Xystrocera globosa</i> (Olivier) アオスジカミキリ											○		
		8	<i>Margites fulvidus</i> (Pascoe) キイロミヤマカミキリ											○		
		9	<i>Leptoxenus ibidiiformis</i> Bates ベーツヤサカミキリ						○							
		10	<i>Allotraeus sphaerioninus</i> Bates トビイロカミキリ						○							
		11	<i>Allotraeus rufescens</i> (Pic) トゲヒゲトビイロカミキリ							○			○	○	○	○
		12	<i>Stenodryas clavigera</i> Bates アメイロカミキリ	○	○		○									
		13	<i>Ceresium sinicum</i> White テツイロヒメカミキリ	○	○					○		○	○	○	○	
		14	<i>Ceresium holophaeum</i> Bates ヨコヤマヒメカミキリ									○	○	○	○	
		15	<i>Ceresium fascium</i> Matsumura et Matsushita リュウキュウヒメカミキリ									○	○	○	○	
		16	<i>Ceresium simile flavopubescens</i> Kusama et Takakuwa チャイヒメカミキリ												○	
		17	<i>Glaphyra kojimai</i> (Matsushita) コジマヒゲナガコバネカミキリ	○									○	○		
		18	<i>Callidiellum rufipenne</i> (Motschulsky) ヒメスギカミキリ	○			○									
		19	<i>Xylotrechus laetus</i> (Matsushita) ズマルトラカミキリ	○			○	○								
		20	<i>Chlorophorus japonicus</i> (Chevrolat) エグリトラカミキリ						○	○						
		21	<i>Chlorophorus quinquefasciatus</i> (Castelnau et Gory) ヨツスジトラカミキリ									○	○	○	○	○
		22	<i>Chlorophorus annularis</i> (Fabricius) タケトラカミキリ									○	○			
		23	<i>Chlorophorus muscosus</i> (Bates) フタオビミドリトラカミキリ												○	

No.	科名	No.	種名(学名・和名)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
58	カミキリムシ (続き)	24	<i>Rhaphuma diminuta</i> (Bates) ヒメクロトラカミキリ		○		○					○	○	○		
		25	<i>Dere thoracica</i> White ホタルカミキリ					○				○	○			
		26	<i>Purpuricenus temminckii</i> (Guerin-Meneville) ベニカミキリ	○	○	○	○		○			○				
		27	<i>Mesosa myops japonica</i> Bates ゴマフカミキリ					○								
		28	<i>Mesosa hirsuta</i> Bates カタジロゴマフカミキリ								○				○	
		29	<i>Mesosa longipennis</i> Bates ナガゴマフカミキリ	○			○	○			○	○	○			
		30	<i>Bumetopia oscitans</i> Pascoe ウスアヤカミキリ					○	○			○		○	○	○
		31	<i>Asaperda rufipes</i> Bates キクスイモドキカミキリ	○			○	○		○						
		32	<i>Apomecyna naevia</i> Bates カノコサビカミキリ					○				○	○	○	○	
		33	<i>Atimura japonica</i> Bates コブスジサビカミキリ		○		○		○	○	○					
		34	<i>Sybra baculina nipponensis</i> Hayashi アトモンチビカミキリ					○							○	
		35	<i>Sybra ordinata</i> Bates アヤモンチビカミキリ						○			○	○	○		
		36	<i>Sybra subfasciata</i> (Bates) シロオビチビカミキリ	○												
		37	<i>Pothyne annulata</i> Breuning シロスジドウボソカミキリ								○	○				
		38	<i>Pseudocalamobius japonicus japonicus</i> (Bates) ドウボソンカミキリ	○			○									
		39	<i>Parechthistatus gibber longicornis</i> Hayashi セダカコブヤハズカミキリ	○												
		40	<i>Monochamus subfasciatus subfasciatus</i> (Bates) ヒメヒゲナガカミキリ	○				○								
		41	<i>Acalolepta fraudatrix fraudatrix</i> (Bates) ビロウドカミキリ	○												
		42	<i>Acalolepta sejuncta sejuncta</i> Bates ニセビロウドカミキリ								○	○	○	○	○	
		43	<i>Acalolepta luxuriosa luxuriosa</i> (Bates) センノカミキリ								○					
		44	<i>Anoplophora malasiaca</i> (Thomson) ゴマダラカミキリ								○					
		45	<i>Eupromus ruber</i> (Dalman) ホシベニカミキリ									○				
		46	<i>Uraecha bimaculata bimaculata</i> Thomson ヤハズカミキリ	○			○		○	○		○	○			
		47	<i>Rhodopina lewisi</i> (Bates) セミスジコブヒゲカミキリ	○			○									
		48	<i>Rhopalocerus unifasciatus</i> Blessig ヒトオビアラグカミキリ	○			○	○		○			○	○		
		49	<i>Pterolophia granulata</i> (Motschulsky) アトモンサビカミキリ	○	○		○	○		○						
		50	<i>Pterolophia audata</i> (Bates) トガリシロオビサビカミキリ	○			○						○	○		
		51	<i>Pterolophia jugosa</i> (Bates) ナカジロサビカミキリ	○			○									
		52	<i>Pterolophia annulata</i> (Chevrolat) ワモンサビカミキリ	○	○	○	○		○			○	○			
		53	<i>Mesosella simiola</i> Bates クワサビカミキリ	○												
		54	<i>Niphona furcata</i> (Bates) ハイイロヤハズカミキリ					○			○					
		55	<i>Mimectatina meridiana</i> (Matsushita) コゲチャサビカミキリ	○										○		
		56	<i>Sophronica obrioides</i> (Bates) イボタサビカミキリ					○				○		○		
		57	<i>Rondibilis saperdina</i> (Bates) トゲバカミキリ	○												
		58	<i>Exocentrus fasciolatus</i> Bates クモガタケシカミキリ										○			
		59	<i>Exocentrus galloisi</i> Matsushita ガロアケシカミキリ	○			○	○				○	○	○	○	
		60	<i>Exocentrus lineatus</i> Bates アトモンマルケシカミキリ	○			○	○			○			○	○	
		61	<i>Sciades fasciatus</i> (Matsushita) クロオビトゲムネカミキリ	○												
		62	<i>Sciades tonsus</i> (Bates) ケシカミキリ												○	
		63	<i>Pareutetrapha simulans</i> (Bates) ニセシラホシカミキリ	○												
		64	<i>Eutetrapha ocelota</i> (Bates) ヤツメカミキリ									○	○			
		65	<i>Paraglenea fortunei</i> (E.Saunders) ラミーカミキリ		○				○		○	○	○	○	○	
		66	<i>Phytoecia rufiventris</i> Gautier キクスイカミキリ								○		○			
		67	<i>Oberea vittata infranigrescens</i> Breuning ホソキリンゴカミキリ					○								
59	ハムシ	1	<i>Lilioceris rugata</i> (Baly) キイロクビナガハムシ										○			
		2	<i>Lilioceris subpolita</i> (Motschulsky) アカクビナガハムシ		○			○								
		3	<i>Lema cirsicola</i> Chujo ルリクビボソハムシ		○											
		4	<i>Lema diversa</i> Baly アカクビボソハムシ	○								○		○		
		5	<i>Lema delicatula</i> Baly キオビクビボソハムシ	○										○		
		6	<i>Lema honorata</i> Baly ヤマイモハムシ	○	○				○							
		7	<i>Lema decempunctata</i> Gebler トホシクビボソハムシ										○			
		8	<i>Physosmaragdina nigrifrons</i> (Hope) クロオビツツハムシ										○			
		9	<i>Smaragdina nipponensis</i> (Chujo) キイロナガツツハムシ	○			○		○		○	○				
		10	<i>Cryptocephalus apporoximus</i> Baly バラルリツツハムシ	○	○	○		○		○	○			○		
		11	<i>Cryptocephalus nobilis</i> Kraatz ヨツモソクロツツハムシ		○		○			○						
		12	<i>Cryptocephalus confusus</i> Suffrian チビルリツツハムシ												○	
		13	<i>Cryptocephalus scitulus</i> Baly カシワツツハムシ											○	○	
		14	<i>Cryptocephalus peralegans</i> Baly キボシツツハムシ		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
		15	<i>Chlamisus spilotus</i> (Baly) ムシクソハムシ	○	○	○	○	○	○	○	○					
		16	<i>Oomorphoides cupreatus</i> (Baly) ドウガネツヤハムシ	○	○		○	○	○	○				○	○	
		17	<i>Oomorphoides nigrocaeruleus</i> (Baly) アオグロツヤハムシ	○	○	○	○	○		○						
		18	<i>Oomorphoides japonus</i> Jacoby ヒメツヤハムシ	○												

No.	科名	No.	種名(学名・和名)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
59	ハムシ (続き)	19	<i>Basilepta fulvipes</i> (Motschulsky) アオバネサルハムシ	○	○							○	○	○		○
		20	<i>Cleoporus variabilis</i> (Baly) サクラサルハムシ	○					○	○						
		21	<i>Nodina chalcosoma</i> Baly アオガネヒメサルハムシ					○	○		○	○	○	○		○
		22	<i>Pagria signata</i> (Motschulsky) ヒメキバネサルハムシ	○	○			○	○				○			○
		23	<i>Colaspisoma dauricum</i> Mannerheim イモサルハムシ	○	○							○				○
		24	<i>Scelodonta lewisi</i> Baly ドウガネサルハムシ	○							○			○		○
		25	<i>Hyperaxis fasciata</i> (Baly) クロオビカサハラハムシ	○	○	○	○	○	○	○		○	○			
		26	<i>Demotina modesta</i> Baly カサハラハムシ					○				○				
		27	<i>Demotina fasciculata</i> Baly マダラカサハラハムシ	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		
		28	<i>Acrothinium gaschkevitchii</i> (Motschulsky) アカガネサルハムシ	○	○				○		○					○
		29	<i>Lypesthes lewisi</i> (Baly) ケブカサルハムシ	○	○			○								○
		30	<i>Syneta adamsi</i> Baly カバノキハムシ	○												
		31	<i>Plagioderma versicolora</i> (Laicharting) ヤナギルリハムシ		○			○	○				○			
		32	<i>Phaedon brassicae</i> Baly ダイコンハムシ			○										
		33	<i>Gastrophysa atrocyanea</i> Motschulsky コガタリリハムシ			○	○	○	○	○	○					
		34	<i>Chrysolina aurichalcea</i> (Mannerheim) ヨモギハムシ	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○
		35	<i>Chrysomela vigintipunctata</i> (Scopoli) ヤナギハムシ						○							
		36	<i>Chrysolina exanthematica</i> (Wiedemann) ハッカハムシ			○										
		37	<i>Gonioctena rubripennis</i> Baly フジハムシ	○	○			○	○				○			
		38	<i>Potaninia cyrtoneoides</i> (Jacoby) アカゾハムシ					○								○
		39	<i>Galerucella griseascens</i> (Joannis) イチゴハムシ	○	○	○	○	○	○			○	○	○		
		40	<i>Galerucella nipponensis</i> (Laboissiere) ジュンサイハムシ						○							
		41	<i>Pyrrhalta humeralis</i> (Chen) サンゴジュハムシ						○	○						
		42	<i>Pyrrhalta maculicollis</i> (Motschulsky) ニレハムシ									○				
		43	<i>Pyrrhalta tibialis</i> (Baly) エノキハムシ								○					
		44	<i>Aulacophora femoralis</i> (Motschulsky) ウリハムシ	○			○									
		45	<i>Aulacophora nigripennis</i> Motschulsky クロウリハムシ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		46	<i>Paridae angulicollis</i> (Motschulsky) アトボシハムシ		○	○	○				○		○	○	○	○
		47	<i>Fleutiauxia armata</i> (Baly) クワハムシ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		48	<i>Morphosphaera japonica</i> (Hornstedt) イチモンジハムシ	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○
		49	<i>Hesperomorpha hirsuta</i> (Jacoby) ケブカクロナガハムシ							○						
		50	<i>Stenoluperus nipponensis</i> (Laboissiere) ヒゲナガスバハムシ										○			
		51	<i>Medythia nigrobilineata</i> Motschulsky フタスジヒメハムシ		○	○										
		52	<i>Luperus moorii</i> Baly クロウスバハムシ	○												
		53	<i>Exosoma flaviventre</i> (Motschulsky) キバラヒメハムシ	○	○	○		○				○				
		54	<i>Atrachya menetriesi</i> (Faldermann) ウハムシモドキ			○							○			
		55	<i>Monolepta dichroa</i> Harold ホタルハムシ										○			
		56	<i>Gallerucida bifasciata</i> Motschulsky イタドリハムシ	○	○	○										
		57	<i>Altica caerulescens</i> (Baly) ヒメカミナリハムシ			○										
		58	<i>Aphthona perminuta</i> Baly ツブノミハムシ		○									○		
		59	<i>Aphthona strigosa</i> Baly サメハダツブノミハムシ		○			○					○			
		60	<i>Luperomorpha tenebrosa</i> (Jacoby) キアシトビハムシ	○			○						○			
		61	<i>Phyllotreta striolata</i> (Fabricius) キスジトビハムシ			○										
		62	<i>Longitarsus bimaculatus</i> (Baly) クロボシトビハムシ							○						
		63	<i>Longitarsus succineus</i> (Fouadras) ヨモギトビハムシ											○		
		64	<i>Longitarsus scutellaris</i> (Rey) オオバコトビハムシ											○		
		65	<i>Hemipyxis plagioderoides</i> (Motschulsky) ヒゲナガルリマルトビハムシ	○	○											
		66	<i>Hemipyxis flavipennis</i> (Baly) キバネマルノミハムシ	○			○	○								
		67	<i>Argopistes tsekooni</i> Chen ヒメテントウトビハムシ	○												
		68	<i>Argopistes coccinelliformis</i> Csiki ヘリグロテントウトビハムシ				○	○	○					○		
		69	<i>Argopus punctipennis</i> (Motschulsky) アカイロマルノミハムシ		○	○							○			
		70	<i>Argopus cypeatus</i> Baly オオアカマルノミハムシ	○												
		71	<i>Philopona vibex</i> (Erichson) タマアシトビハムシ	○												
		72	<i>Mantura clavareauui</i> Heikertinger スイバトビハムシ										○			
		73	<i>Pseudoliprus hirtus</i> (Baly) クビボソトビハムシ											○		
		74	<i>Psylliodes punctifrons</i> Baly ナトビハムシ		○	○				○						
		75	<i>Nonarthra cyanea</i> Baly ルリマルノミハムシ		○											
		76	<i>Dactylispa subquadrata</i> (Baly) カタビロトゲハムシ						○	○						
		77	<i>Dactylispa issikii</i> Chujo タケトゲハムシ	○	○	○	○	○								
		78	<i>Dactylispa angulosa</i> (Solsky) ヒメキベリトゲハムシ	○												
		79	<i>Aspidomorpha transparipennis</i> (Motschulsky) スキバジンガサハムシ	○												
		80	<i>Cassida nebulosa</i> Linne ナミカメノコハムシ		○							○				

No.	科名	No.	種名(学名・和名)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
59	ハムシ (続き)	81	<i>Cassida fuscorufa</i> Motschulsky ヒメジンガサハムシ					○	○	○	○				○	
		82	<i>Cassida piperata</i> Hope ヒメカメノコハムシ												○	
		83	<i>Cassida japonica</i> Baly イノコズチカメノコハムシ	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	
		84	<i>Cassida versicolor</i> (Bohemann) セモンジンガサハムシ	○			○	○	○							
		85	<i>Thlaspida cribrosa</i> (Bohemann) イチモンジカメノコハムシ	○			○	○	○							
60	マメゾウムシ	1	<i>Callosobruchus ademptus</i> (Sharp) チャバラマメゾウムシ	○	○		○	○	○		○	○				
61	ヒゲナガゾウムシ	1	<i>Valenfriesia tomicoides</i> (Sharp) チビヒョウタンヒゲナガゾウムシ												○	
		2	<i>Araecerus tarsalis</i> (Sharp) アカアシヒゲナガゾウムシ	○	○							○	○			
		3	<i>Anthribus niveovariegatus</i> (Roelofs) イボタロウヒゲナガゾウムシ								○	○	○			
		4	<i>Euparius tamui</i> Nakane クロオビキノコヒゲナガゾウムシ										○			
		5	<i>Ozotomerus japonicus</i> Sharp ウスモンツツヒゲナガゾウムシ								○					
		6	<i>Ozotomerus nigromaculatus</i> Morimoto フタモンツツヒゲナガゾウムシ								○		○			
		7	<i>Exillis japonicola</i> Nakane イトヒゲナガゾウムシ	○							○					
		8	<i>Platystomos sellatus</i> <i>sellatus</i> (Roelofs) シロヒゲナガゾウムシ	○			○									
		9	<i>Acorynus latirostris</i> (Sharp) チヤマダラヒゲナガゾウ	○												
		10	<i>Litocerus multiguttatus</i> (Nakane) コモンマダラヒゲナガゾウムシ								○					
		11	<i>Tropideres roelofsi</i> (Lewis) クロフヒゲナガゾウムシ							○						
		12	<i>Autotropis distinguenda</i> (Sharp) スネアカヒゲナガゾウムシ	○	○		○				○		○			
		13	<i>Aphaulimia debilis</i> (Sharp) キスジヒゲナガゾウムシ	○				○					○			
		14	<i>Habriussus cylindricus</i> (Sharp) ツツケナガヒゲナガゾウムシ	○												
62	チヨツキリゾウムシ	1	<i>Auletobius uniformis</i> (Roelofs) クロケシツブチヨツキリ										○			
		2	<i>Byctiscus fausti</i> Sharp ファウストハマチヨツキリ					○	○							
		3	<i>Byctiscus lacunipennis</i> (Jekel) ブドウハマチヨツキリ								○	○	○			
		4	<i>Eugnamptus aurifrons</i> Roelofs ホソチヨツキリ	○								○	○	○		
		5	<i>Deporaus unicolor</i> (Loelofs) コナライクビチヨツキリ	○	○		○					○	○	○		
		6	<i>Deporaus mannerheimi</i> (Hummel) ルリイクビチヨツキリ									○				
		7	<i>Chonosrtopheus chujoi</i> Voss マルムネチヨツキリ	○												
		8	<i>Rhodocyrthus assimilis</i> (Roelofs) カシルリチヨツキリ									○	○			
		9	<i>Lasiorhynchites brevirostris</i> (Roelofs) クチブトチヨツキリ	○		○										
		10	<i>Involvulus pilosus</i> (Roelofs) ヒメケブカチヨツキリ		○		○		○				○			
		11	<i>Involvulus plumbeus</i> (Roelofs) クチナガチヨツキリ								○			○		
		12	<i>Rhynchites heros</i> Roelofs モモチヨツキリ				○		○							
63	オトシブミ	1	<i>Paroplapoderus pardalis</i> (Snellen van Vollenhoven) ゴマダラオトシブミ								○					
		2	<i>Cycnotrachelus roelofsi</i> (Harold) エゴツルクビオトシブミ	○	○		○									
		3	<i>Apoderus erythrogaster</i> Snellen van Vollenhoven ヒメクロオトシブミ					○	○					○		
		4	<i>Paratrachelophorus longicornis</i> (Roelofs) ヒゲナガオトシブミ	○												
		5	<i>Euops konoi</i> Sawada et Morimoto ナラルリオトシブミ	○			○									
64	ミツギリゾウムシ	1	<i>Baryrhynchus poweri</i> Roelofs ミツギリゾウムシ	○												
		2	<i>Higonius cilo</i> Lewis ヒメマルミツギリゾウムシ	○												
65	ホソクチゾウムシ	1	<i>Piezotrachelus japonicum</i> (Roelofs) アザミホソクチゾウムシ		○											
		2	<i>Pseudopirapion placidum</i> (Faust) ヒゲナガホソクチゾウムシ	○	○											
		3	<i>Pseudopiezotrachelus collaris</i> (Schilsky) マメホソクチゾウムシ		○		○									
66	チビゾウムシ	1	<i>Nanophyes pallipes</i> Roelofs モンチビゾウムシ										○			
67	ゾウムシ	1	<i>Phyllobius roundicollis</i> Roelofs キュウシュウヒゲボソゾウムシ	○			○		○							
		2	<i>Phyllobius intrusus</i> Kono ヒラズネヒゲボソゾウムシ		○		○		○							
		3	<i>Myllocerus griseus</i> Roelofs カシワクチブトゾウムシ	○	○	○	○	○	○			○	○			
		4	<i>Myllocerus nigromaculatus</i> Roelofs クロホシクチブトゾウムシ		○	○										
		5	<i>Myllocerus elegantulus</i> Roelofs ウスアオクチブトゾウムシ													
		6	<i>Anosimus decoratus</i> Roelofs トゲアシクチブトゾウムシ							○						
		7	<i>Myosides seriehispidus</i> Roelofs チビヒョウタンゾウムシ	○												
		8	<i>Episomus turritus</i> (Gyllenhal) シロコブゾウムシ		○	○							○			
		9	<i>Dermatoxenus caesicollis</i> (Gyllenhal) ヒメシロコブゾウムシ						○							
		10	<i>Scepticus griseus</i> (Roelofs) サビヒョウタンゾウムシ									○	○			
		11	<i>Scepticus uniformis</i> Kono トビイロヒョウタンゾウムシ									○	○			
		12	<i>Pseudocneorhinus bifasciatus</i> Roelofs スグリゾウムシ									○			○	
		13	<i>Eugnathus distinctus</i> Roelofs コフキゾウムシ	○	○				○	○		○	○			
		14	<i>Sitona japonicus</i> (Roelofs) チビコフキゾウムシ				○									
		15	<i>Listroderes costirostris</i> Schoenherr ヤサイゾウムシ									○			○	
		16	<i>Hypera postica</i> (Gyllenhal) アルファアルファタコゾウムシ	○	○	○	○					○			○	
		17	<i>Hypera basalis</i> (Voss) ハコベタコゾウムシ	○	○	○	○					○				
		18	<i>Phaeopholus ornatus</i> Roelofs ミスジマルゾウムシ	○	○	○	○			○	○	○	○		○	○
		19	<i>Phaeopholus major</i> Roelofs オオミスジマルゾウムシ		○		○									

No.	科名	No.	種名(学名・和名)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
67	ゾウムシ (続き)	20	<i>Lixus impressiventris</i> Roelofs カツオゾウムシ	○												
		21	<i>Lixus acutipennis</i> (Roelofs) ハスジカツオゾウムシ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		22	<i>Larinus latissimus</i> Roelofs ゴボウゾウムシ	○												
		23	<i>Merus flavosignatus</i> (Roelofs) キスジアシナガゾウムシ											○		
		24	<i>Ornataclides trifidus</i> (Pascoe) オジロアシナガゾウムシ		○			○	○			○				
		25	<i>Dorytomus maculipennis</i> Roelofs モンイネゾウモドキ						○							
		26	<i>Ixalma dentipes</i> (Roelofs) コブノコギリゾウムシ		○						○			○		
		27	<i>Cionus helleri</i> Reitter クロタマゾウムシ	○								○			○	
		28	<i>Orchestes amurensis</i> Faust ムネスジノミゾウムシ	○												
		29	<i>Orchestes dorsoplanatus</i> Roelofs ヒラセノミゾウムシ	○			○				○		○			
		30	<i>Orchestes excellens</i> Roelofs フトノミゾウムシ	○												
		31	<i>Orchestes variegatus</i> Roelofs ウスモンノミゾウ				○									
		32	<i>Orchetses sanguinipes</i> Roelofs アカアシノミゾウムシ	○												
		33	<i>Orchestes galloisi</i> Kono ガロアノミゾウムシ				○									
		34	<i>Orchetses horii</i> (Kono) エノキノミゾウムシ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		35	<i>Morimotozo obscurus</i> (Roelofs) ウスグロアシブトゾウムシ		○											
		36	<i>Anthonomus bisignifer</i> Schencking イチゴハナゾウムシ	○	○	○	○	○	○	○	○				○	
		37	<i>Archarius pictus</i> (Roelofs) ジュウジチビシギゾウムシ							○						
		38	<i>Curculio convexus</i> (Roelofs) セダカシギゾウムシ												○	
		39	<i>Curculio flavoscutellatus</i> (Roelofs) アキグミシギゾウムシ												○	
		40	<i>Curculio funebris</i> (Roelofs) イヌビワシギゾウムシ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		41	<i>Curculio kojimai</i> Morimoto コジマシギゾウムシ	○												
		42	<i>Curculio maculanigra</i> (Roelofs) クロホシシギゾウムシ								○					
		43	<i>Curculio camelliae</i> (Roelofs) ツバキシギゾウムシ	○	○	○										
		44	<i>Baris ezoana</i> Kono エゾヒメゾウムシ			○	○	○	○	○	○	○			○	
		45	<i>Baris orientalis</i> Roelofs マダラヒメゾウムシ								○	○	○	○	○	
		46	<i>Dendrobaris flavosignata</i> (Roelofs) ヨツボシヒメゾウムシ												○	
		47	<i>Dendrobaris insularis</i> (Morimoto et Miyakawa) ヨツボシナコブヒメゾウムシ								○		○			
		48	<i>Moreobaris rubricata</i> (Hustache) タテスジアカヒメゾウムシ												○	
		49	<i>Nesilobaris nipponica</i> (Kono) サメハダヒメゾウムシ									○				
		50	<i>Manilabaris armipes</i> (Roelofs) トゲアシヒメゾウムシ		○	○	○	○	○	○					○	
		51	<i>Rhinoncus sibiricus</i> Faust タデノクチブトサルゾウムシ							○		○				
		52	<i>Homorosoma asperum</i> (Roelofs) タデサルゾウムシ									○				
		53	<i>Trichocoelioides excavatus</i> (Hustache) ケナガサルゾウムシ							○						
		54	<i>Ceutorhynchus albosuturalis</i> (Roelofs) ダイコンサルゾウムシ	○	○	○	○			○	○				○	
		55	<i>Metialma signifera</i> Pascoe ヒラセクモゾウムシ	○		○					○		○	○	○	
		56	<i>Neomecopus subarmatus</i> Hustache シラフクモゾウムシ	○	○											
		57	<i>Acicnemis palliata</i> Pascoe ウスモンカレキゾウムシ	○		○										
		58	<i>Acicnemis shibatai</i> Voss シバタカレキゾウムシ							○						
		59	<i>Acicnemis suturalis</i> Roelofs ナカスジカレキゾウムシ	○												
		60	<i>Pimelocerus exsculptus</i> (Roelofs) クリアナアキゾウムシ							○						
		61	<i>Catagmatus japonicus</i> Roelofs クロクチカクシゾウムシ								○				○	
		62	<i>Orochlesis</i> sp. (タカオマルクチカクシゾウの近縁未記載種)											○	○	
		63	<i>Monaulax rugicollis</i> (Roelofs) アラムネクチカクシゾウムシ	○												
		64	<i>Colobodes valbum</i> Roelofs ハイイロトゲトゲゾウムシ				○									
		65	<i>Simulatacalles simulator</i> (Roelofs) ヒサゴクチカクシゾウムシ	○		○	○			○	○	○	○			
		66	<i>Ectatorhinus adamsii</i> Pascoe マダラアシゾウムシ													
		67	<i>Catabonops monachus</i> Roelofs ボウサンクチカクシゾウムシ	○		○									○	
		68	<i>Hyotanzo uenoi</i> Morimoto ウエノヒョウタンゾウムシ									○			○	
		69	<i>Catarrhinus bumbrosus</i> Roelofs ヒメクチカクシゾウムシ								○				○	
		70	<i>Sclerolips maculicollis</i> (Morimoto) モンクチカクシゾウムシ												○	
		71	<i>Gasterocercus longipes</i> Kono アシナガオニゾウムシ	○		○				○		○			○	
		72	<i>Shirahoshizo rufescens</i> (Roelofs) ニセマツノシラホシゾウ			○										
		73	<i>Shirahoshizo insidiosus</i> (Roelofs) マツノシラホシゾウムシ									○				
		74	<i>Cryptorhynchus electus</i> (Roelofs) マダラクチカクシゾウムシ						○							
		75	<i>Stenoscelodes capitulus</i> Konishi クロニセクチブトキクイゾウムシ	○												
		76	<i>Stenoscelodes hayashii</i> Konishi アカネニセクチブトキクイゾウムシ									○			○	
		77	<i>Dryotribus mimeticus</i> Horn ハマベキクイゾウムシ									○		○		
		78	<i>Kojimazo lewisii</i> (Wollaston) チャバネキクイゾウムシ	○	○		○	○				○			○	
		79	<i>Pholidoforus squamosus</i> Wollaston メダカケヅカキクイゾウムシ		○										○	
68	オオゾウムシ	1	<i>Sipalinus gigas gigas</i> (Fabricius) オオゾウムシ											○		
69	キクイムシ	1	<i>Scolytoplatypus mikado</i> Blandford ミカドキクイムシ											○		

調査地No		1 城 山	2 武 丸 周 辺	3 名 残 の 谷 地	4 許 斐 山	5 多 礼 貯 水 池	6 孔 大 寺 山	7 樽 見 川 上 流	8 さ き 松 原	9 地 島 遠 見 山	10 大 島 御 嶽	11 大 島 東 部	12 沖 ノ 島	13 草 崎 半 島	
科名	調査地名														
	種名（学名・和名）														
1 アゲハチョウ	1 <i>Byasa alcinous</i> (Klug) ジャコウアゲハ													○	
	2 <i>Graphium sarpedon nipponum</i> (Fruhstorfer) アオスジアゲハ	○			○				○ ○					○	
	3 <i>Papilio machaon hippocrates</i> C. et R. Felder キアゲハ	○												○	
	4 <i>Papilio xuthus</i> Linnaeus ナミアゲハ	○		○ ○ ○ ○ ○					○ ○ ○ ○ ○				○ ○ ○	○ ○ ○	
	5 <i>Papilio helenus nicconicola</i> Butler モンキアゲハ	○ ○		○ ○ ○ ○ ○				○ ○ ○ ○ ○					○ ○ ○	○ ○ ○	
	6 <i>Papilio protenor demetrius</i> Stoll クロアゲハ				○ ○ ○ ○ ○				○ ○ ○ ○ ○				○ ○ ○		
	7 <i>Papilio biunor dehaanii</i> C. et R. Felder カラスアゲハ	○		○ ○ ○ ○ ○				○ ○ ○ ○ ○					○ ○ ○	○ ○ ○	
2 シロチョウ	1 <i>Colias erate poliographus</i> Motschulsky モンキチョウ	○ ○ ○ ○ ○		○ ○ ○ ○ ○				○ ○ ○ ○ ○					○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	
	2 <i>Eurema hecate</i> (Linnaeus) キチョウ	○ ○ ○ ○ ○		○ ○ ○ ○ ○				○ ○ ○ ○ ○					○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	
	3 <i>Pieris (Artogeia) melete</i> Menetries スジグロシロチョウ			○ ○ ○ ○ ○				○ ○ ○ ○ ○							
	4 <i>Pieris (Artogeia) rapae crucivora</i> Boisduval モンシロチョウ	○ ○ ○ ○ ○		○ ○ ○ ○ ○				○ ○ ○ ○ ○					○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	
	5 <i>Anthocharis scolymus</i> Butler ツマキチョウ								○ ○ ○ ○ ○				○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	
3 シジミチョウ	1 <i>Narathura japonica</i> (Murray) ムラサキシジミ							○ ○ ○ ○ ○							
	2 <i>Lycaena phlaeas daimio</i> (Matsumura) ベニシジミ	○ ○ ○ ○ ○		○ ○ ○ ○ ○				○ ○ ○ ○ ○					○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	
	3 <i>Zizeeria maha argia</i> (Menetries) ヤマトシジミ	○ ○ ○ ○ ○		○ ○ ○ ○ ○				○ ○ ○ ○ ○					○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	
	4 <i>Celastrina argiolus ladonides</i> (del'Orza) ルリシジミ	○ ○ ○ ○ ○		○ ○ ○ ○ ○				○ ○ ○ ○ ○							
	5 <i>Everes argiades hellotia</i> (Menetries) ツバメシジミ	○ ○ ○ ○ ○		○ ○ ○ ○ ○				○ ○ ○ ○ ○					○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	
	6 <i>Tongeia fischeri</i> (Eversmann) クロツバメシジミ														
4 ウラギンシジミチョウ	1 <i>Curetis acuta paracuta</i> de Niceville ウラギンシジミ			○ ○ ○ ○ ○											
	5 テングチョウ	○ ○ ○ ○ ○		○ ○ ○ ○ ○				○ ○ ○ ○ ○					○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	
6 マダラチョウ	1 <i>Parantica sita niphonica</i> (Moore) アサギマダラ												○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	
	7 タテハチョウ	○ ○ ○ ○ ○													
8 ジャノメチョウ	1 <i>Argyreus hyperbius</i> (Linnaeus) ツマグロヒョウモン	○ ○ ○ ○ ○						○ ○ ○ ○ ○					○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	
	2 <i>Neptis sappho intermedia</i> W. B. Pryer コミスジ		○ ○ ○ ○ ○					○ ○ ○ ○ ○							
	3 <i>Polygonia c-aureum</i> (Linnaeus) キタテハ							○ ○ ○ ○ ○					○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	
	4 <i>Nymphalis xanthomelas japonica</i> (Stichel) ヒオドシチョウ							○ ○ ○ ○ ○							
	5 <i>Cynthia cardui</i> (Linnaeus) ヒメアカタテハ	○ ○ ○ ○ ○		○ ○ ○ ○ ○				○ ○ ○ ○ ○					○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	
	6 <i>Vanessa indica</i> (Herbst) アカタテハ			○ ○ ○ ○ ○				○ ○ ○ ○ ○					○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	
	7 <i>Cyrestis thyodamas mabella</i> Fruhstorfer イシガケチョウ	○ ○ ○ ○ ○		○ ○ ○ ○ ○				○ ○ ○ ○ ○					○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	
	8 <i>Hestina japonica</i> (C. et R. Felder) ゴマダラチョウ			○ ○ ○ ○ ○				○ ○ ○ ○ ○							
9 セセリチョウ	1 <i>Yphima argus</i> Butler ヒメウラナミジャノメ			○ ○ ○ ○ ○				○ ○ ○ ○ ○					○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	
	2 <i>Minois dryas bipunctata</i> (Motschulsky) ジャノメチョウ														
	3 <i>Lethe diana</i> (Butler) クロヒカゲ							○ ○ ○ ○ ○							
	4 <i>Neope goschkevitschii</i> (Menetries) サトキマダラヒカゲ							○ ○ ○ ○ ○							○ ○ ○ ○ ○
	5 <i>Mycalesis gotama fulginia</i> Fruhstorfer ヒメジャノメ	○ ○ ○ ○ ○		○ ○ ○ ○ ○				○ ○ ○ ○ ○					○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	
	6 <i>Melanitis phedima oitensis</i> Matsumura クロコノマチョウ	○ ○ ○ ○ ○		○ ○ ○ ○ ○				○ ○ ○ ○ ○							
9 セセリチョウ	1 <i>Daimio tethys</i> (Menetries) ダイミヨウセセリ							○ ○ ○ ○ ○							
	2 <i>Choaspes benjaminii japonica</i> (Murray) アオバセセリ							○ ○ ○ ○ ○							
	3 <i>Potanthus flavus</i> (Murray) キマダラセセリ							○ ○ ○ ○ ○							
	4 <i>Pelopidas mathias oberthueri</i> Evans チャバネセセリ														○ ○ ○ ○ ○
	5 <i>Parnara guttata</i> (Bremer et Grey) イチモンジセセリ														○ ○ ○ ○ ○
	6 <i>Notocrypta curvifascia</i> (C. et R. Felder) クロセセリ							○ ○ ○ ○ ○							

① 福岡県レッドデータブックに掲載されている種（1）

1 アカマダラコガネ



(城山)

2 ヨツボシカミキリ



(城山)

3 セマルケシマク[♂] ソコカ[♂] ネ



(さつき松原)

4 ニセマグソコガネ



(さつき松原)

5 オオマドボタル



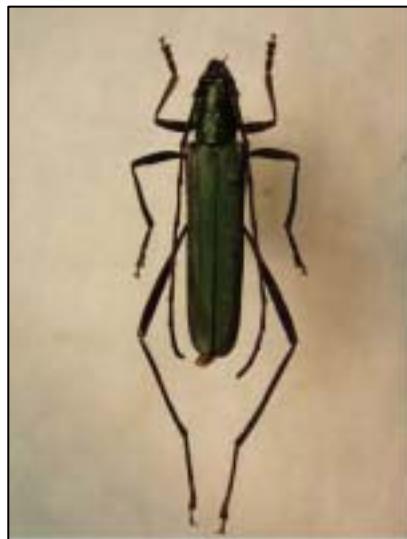
(城山)

6 クスベニカミキリ



(城山)

7 ミドリカミキリ



(城山)

8 ムモンチャイロホソバ[♂] ネカミキリ



(沖ノ島)

9 クヒ[♂] アカモモフ[♂] トホソカミキリ



(城山)

① 福岡県レッドデータブックに掲載されている種（2）

10 ムモンシリグロオオキノコムシ



11 シロテンシギゾウムシ



13 ベニツチカメムシ



(城山)

(城山)

(城山)

12 オオカマキリモドキ



(城山)

② 本市をタイプロカリティとする種（1）

1 ホンドコハナコメツキ



※Paratype

(大島)

2 クロクシヒゲボタル



(城山)

3 ツツガタホソシパンムシ



(地島)

4 キト[♂]マルテントウタ[♂]マシ



(城山)

7 カクチビキカワムシ



(城山)

8 オオノミナカ[♂]クチキムシ



(城山)

11 キト[♂]ノミナカ[♂]クチキムシ



※Paratype 左側面から (大島)

10 カラスチョッキリ



(大島)

12 ヨツボ[♂]シハナコブ[♂]ヒメゾウムシ



(沖ノ島)

② 本市をタイプロカリティとする種（2）

13 アカサビシギゾウムシ



(地島)

14 ナガクモゾウムシ



(城山)

15 アラムネヒサゴチカクシゾウムシ



(大島)

16 ケシクチカクシゾウムシ



(城山)

③ 学術的に貴重な種（1）

1 イソチビゴミムシ



(大島)

2 チャイロチビゲンゴロウ



(沖ノ島)

3 カラカネハマベエンマムシ



(鐘崎京泊)

4 ヒメハマベエンマムシ



(城山)

7 マメクワガタ



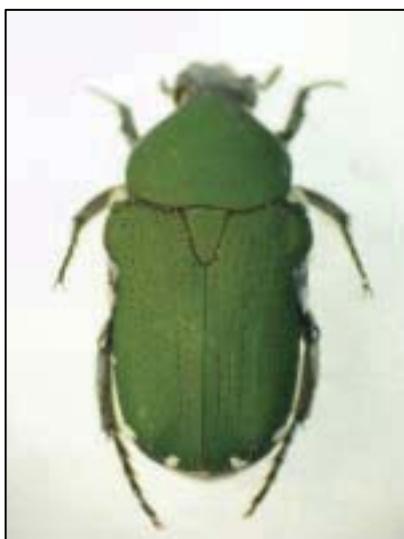
(城山)

8 ゴホンダイコクコガネ



(城山)

11 ホソコハナムグリ



(孔大寺山)

10 ムラサキツヤハナムグリ



(城山)

12 アシナガコガネ



(城山)

③ 学術的に貴重な種（2）

10 アヤムネスジタマムシ



(城山)

11 アカオオハナコメツキ



(さつき松原)

12 ヒメキンイロジョウカイ



(樽見川上流)

13 ヒメボタル



(大島御嶽)

14 カドムネカツオブシムシ



背面

(草崎半島)

14 カドムネカツオブシムシ



腹面

(草崎半島)

15 ガロアヒメナガシンクイ



(許斐山)

16 クロヒメナガシンクイ



(許斐山)

17 キムネツツカッコウムシ



(許斐山)

③ 学術的に貴重な種（3）

18 ルリキオヒシヨウカイモトキ



(地島)

19 カタヘニチヒオオキノコムシ



(城山)

20 ルイステントウダマシ



(城山)

21 フタスジヒメテントウ



(城山)

22 カメノコテントウ



(吉武八所宮)

23 オオマルスナコミムシタマシ



(鐘崎京泊)

24 コマルキマワリ



(沖ノ島)

25 セスジナガキマワリ



(沖ノ島)

26 キイロミヤマカミキリ



(城山)

③ 学術的に貴重な種 (4)

27 ベーツヤサカミキリ



28 チャイロヒメカミキリ



29 フタオビミドリトラカミキリ



(許斐山)

(沖ノ島)

(沖ノ島)

30 ヒゲナガゴマフカミキリ



(城山)

31 セタカコフヤハスカミキリ



(沖ノ島)

32 ハツカハムシ



(名残の谷池田)

33 チビヒヨウタンヒケナガゾウムシ



(草崎半島)

34 クロオビキノヒケナガゾウムシ



(沖ノ島)

35 ツシマオノヒケナガゾウムシ



(城山)

③ 学術的に貴重な種（5）

36 ヒメマルミツキゾリゾウムシ



(城山)

38 ナガカツオゾウムシ



(大島)

39 コジマシギゾウムシ



(城山)

40 クロホシシギゾウムシ



(さつき松原)

41 サメハダヒメゾウムシ



(城山)

42 シラフクモゾウムシ



(城山)

43 オオツノクモゾウムシ



(城山)

44 クロニセキクイゾウムシ



(城山)

④ 分布を拡大していると思われる種（1）

1 オキナワコアオハナムグリ
(背面)



(地島)

(参考) 種間雑種?
(背面)



(さつき松原)

(参考) コアオハナムグリ
(背面)



(さつき松原)

1 オキナワコアオハナムグリ
(腹面)



(地島)

(参考) 種間雑種?
(腹面)



(さつき松原)

(参考) コアオハナムグリ
(腹面)



(さつき松原)

④ 分布を拡大していると思われる種（2）

2 フタイロカミキリモドキ



(大島)

3 リュウキュウヒメカミキリ



(地島)

4 アトモンチビカミキリ



(草崎半島)

5 タケトゲハムシ



(名残の谷池田)

6 モモチョッキリ



(地島)

7 トゲアシヒメゾウムシ



(孔大寺山)

⑤ 市民生活と関わりのある種

1 ハンミョウ



(城山)

2 マイマイカブリ



(城山)

4 シロスジコガネ



(城山)

5 タマムシ



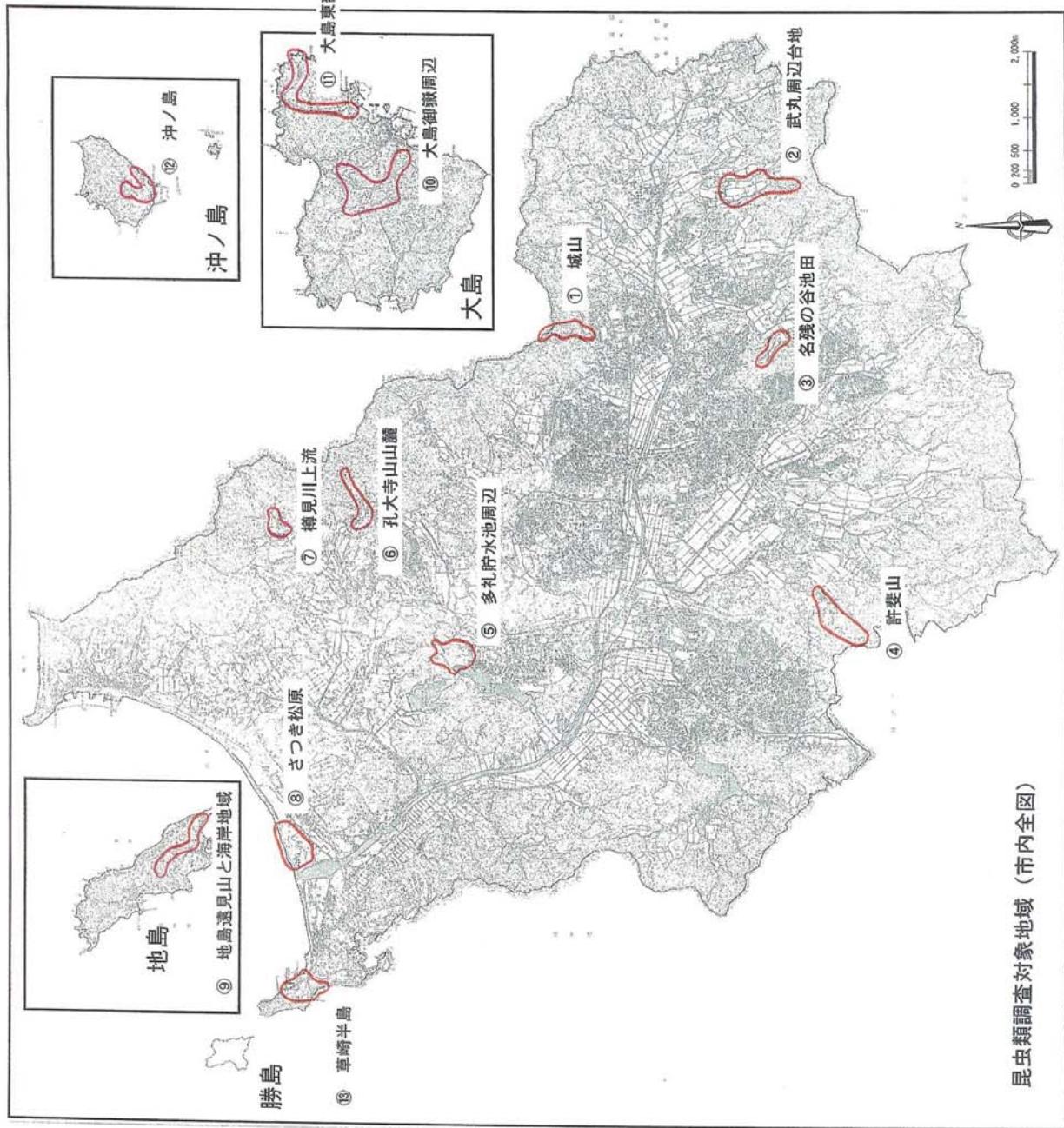
(城山)

6 シロスジカミキリ



(城山)

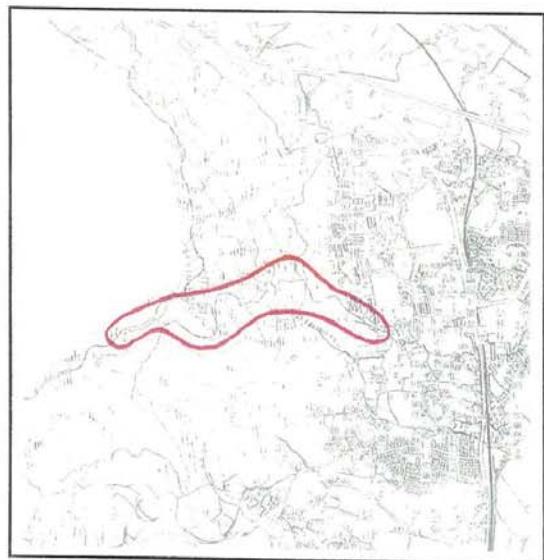
【地図 8-1】



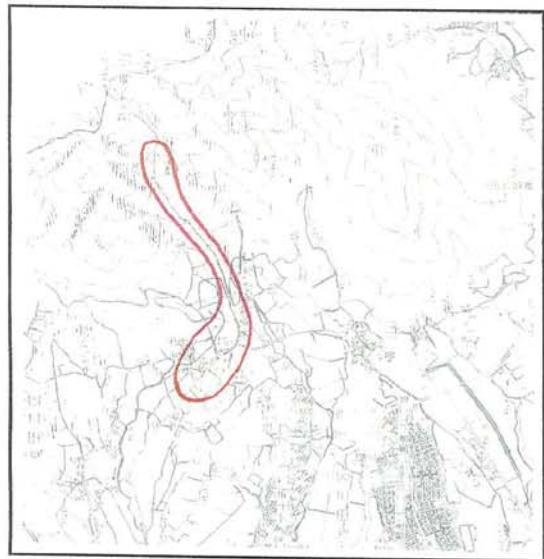
昆蟲類調査対象地域（市内全図）

昆蟲類調査対象地域（地域別詳細図）

【地図 8-2-(1)】



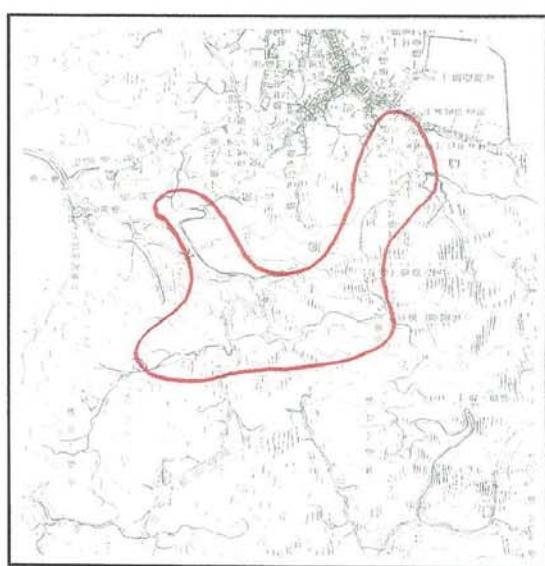
① 城 山



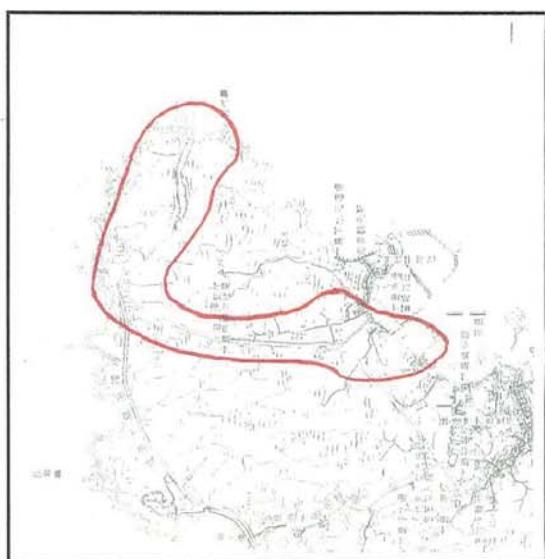
⑥ 孔大寺山山麓



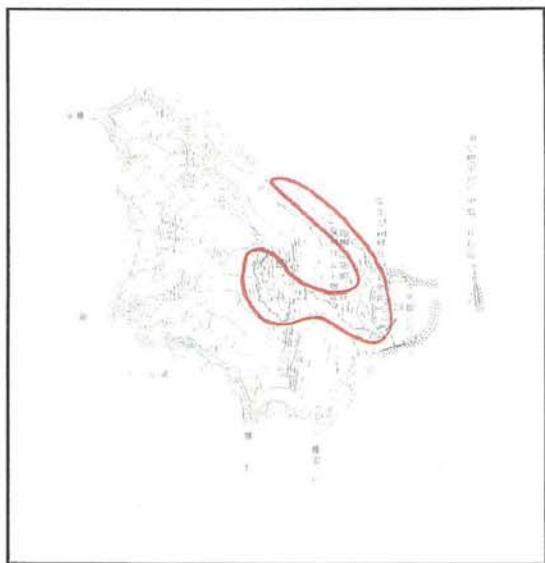
⑨ 地島遠見山と海岸地域



⑩ 大島御嶽周辺



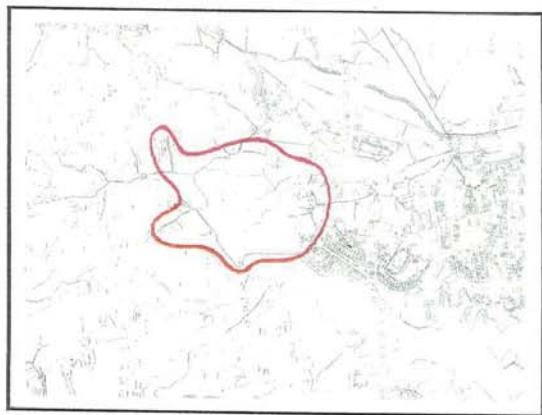
⑪ 大島東部



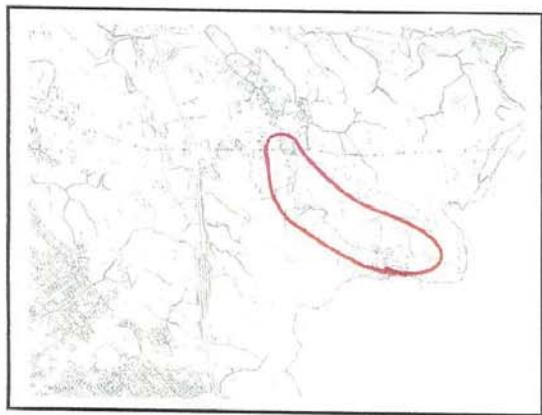
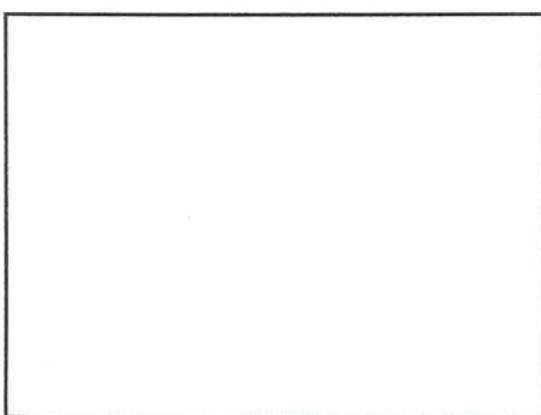
⑫ 沖ノ島

昆蟲類調査対象地域（地域別詳細図）

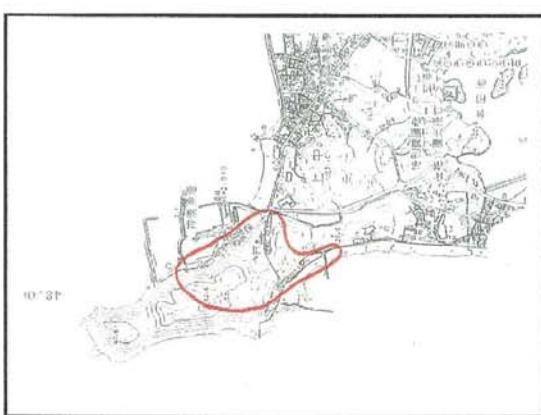
【地図 8-2-(2)】



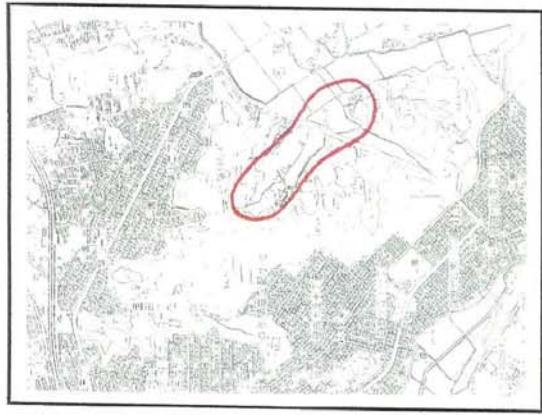
⑤ 多礼軒水池周辺



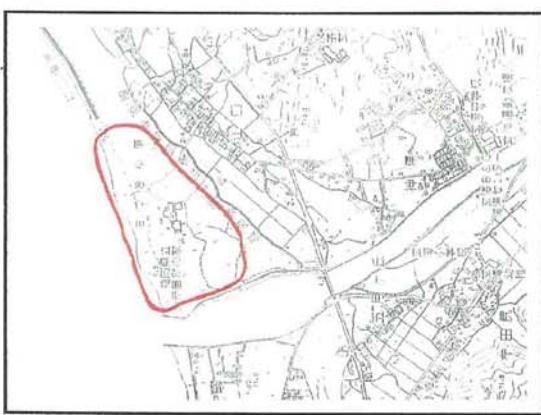
④ 許斐山



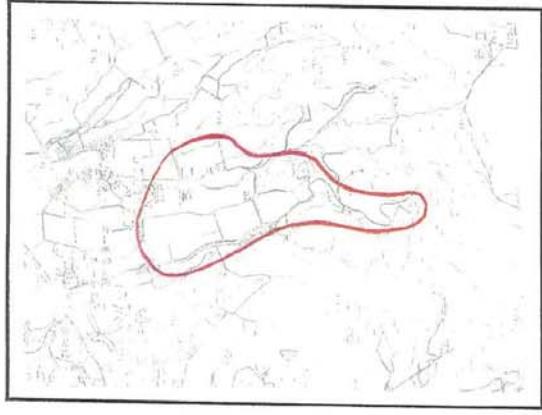
⑬ 草崎半島



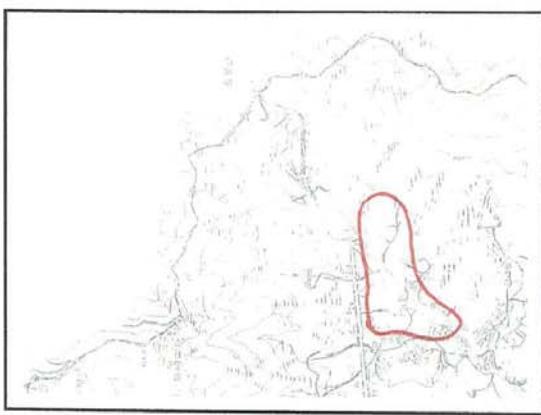
③ 名残の谷池田地



⑧ さつき松原

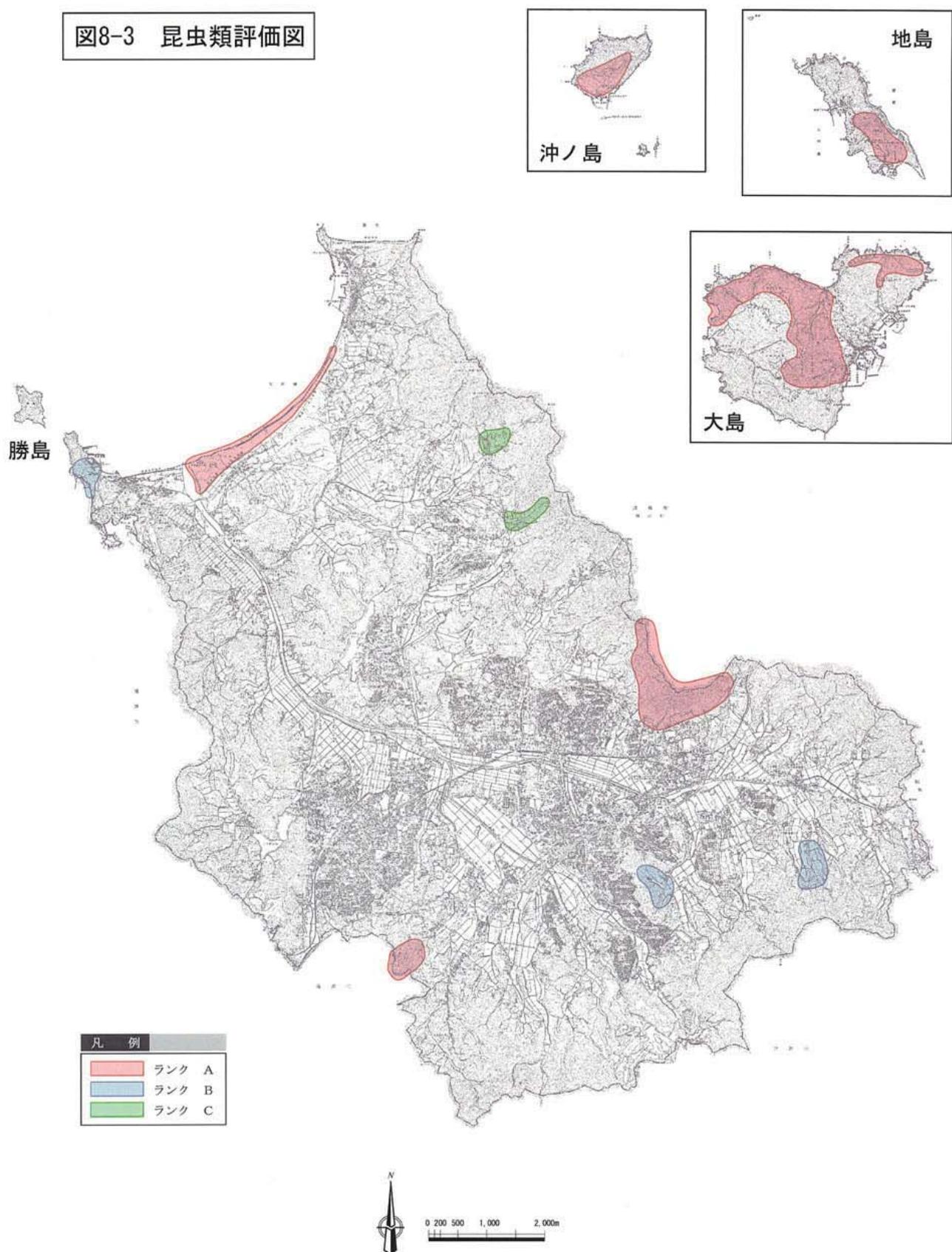


② 武丸周辺台地

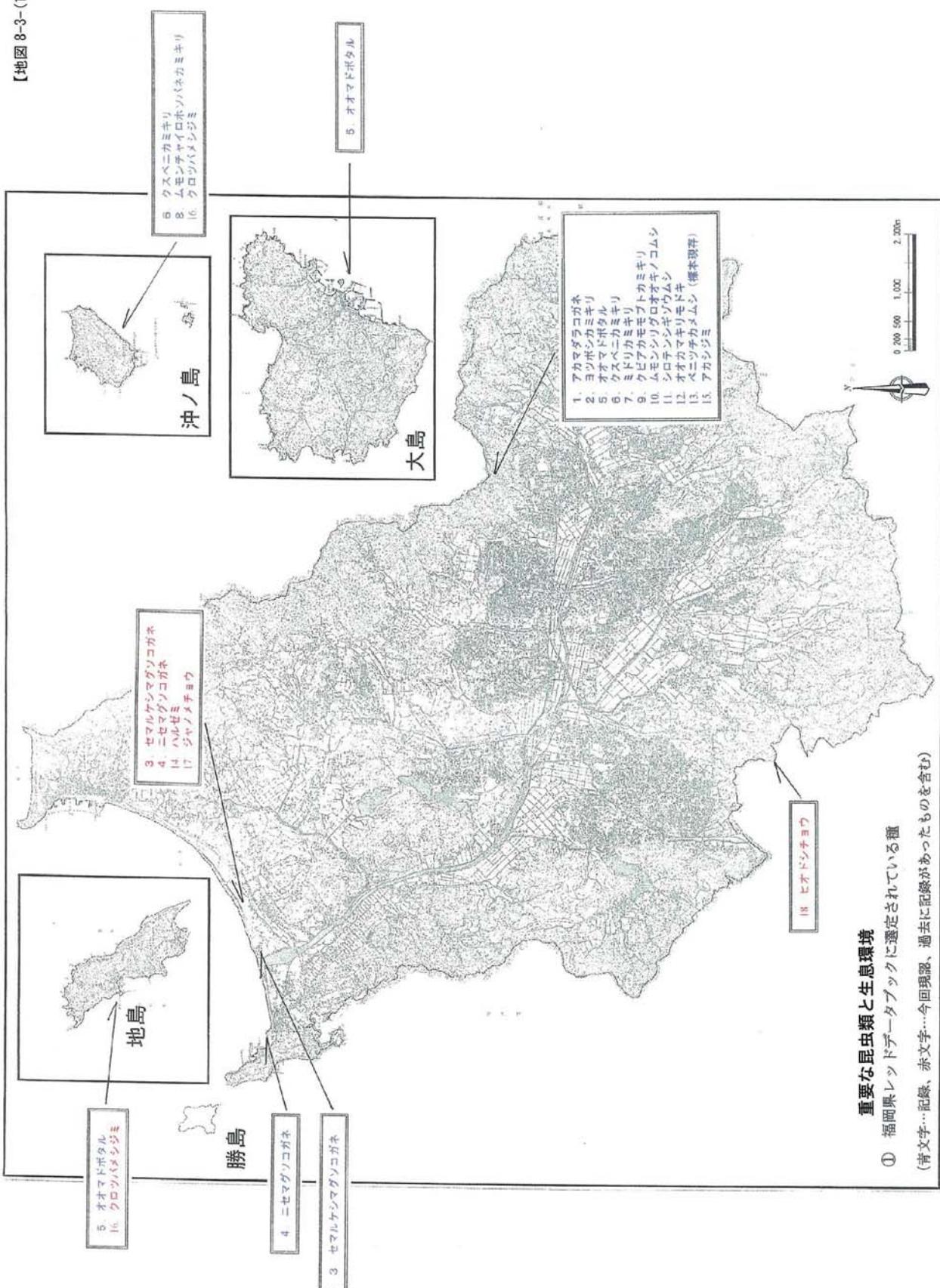


⑦ 梅見川上流

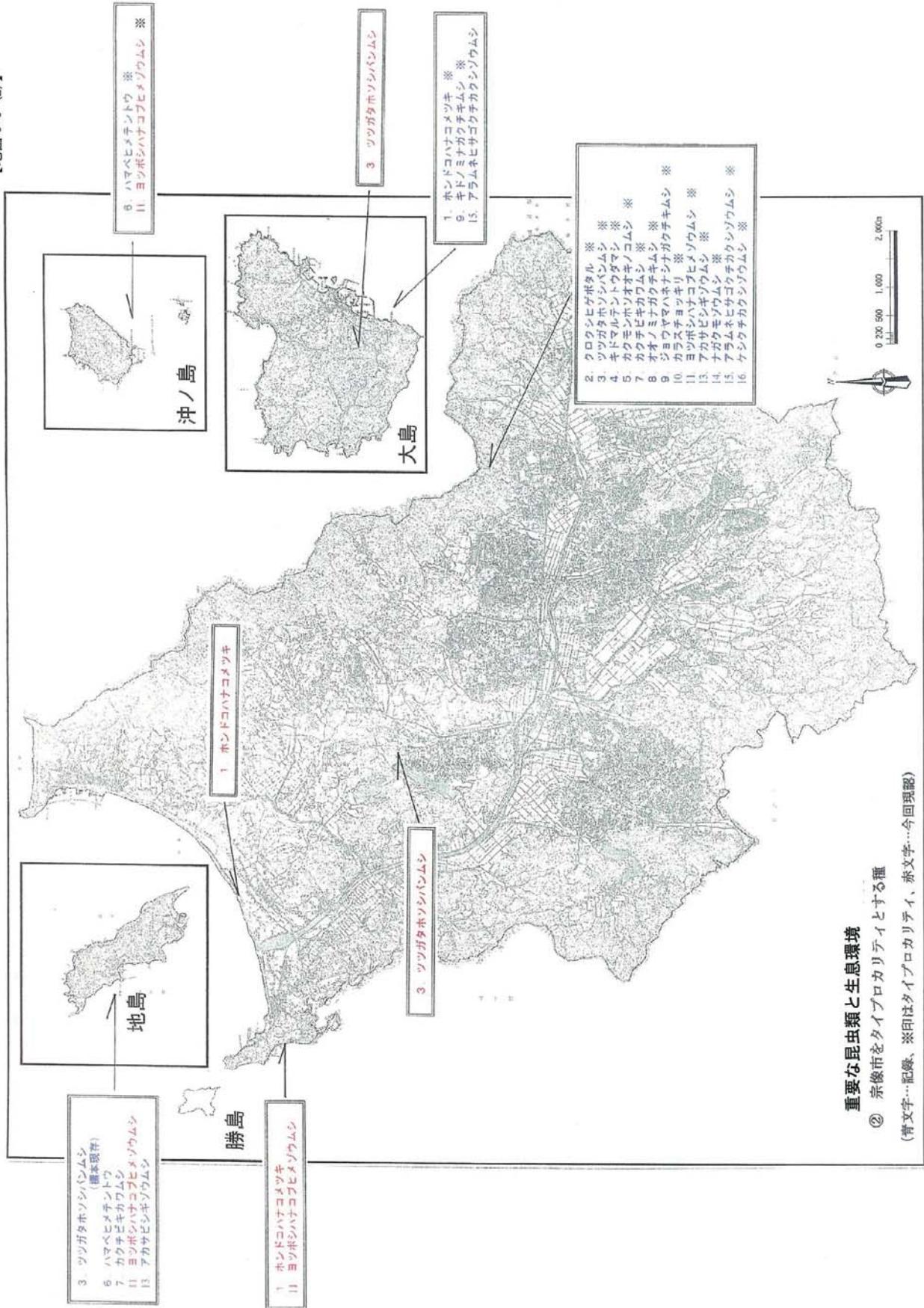
図8-3 昆虫類評価図



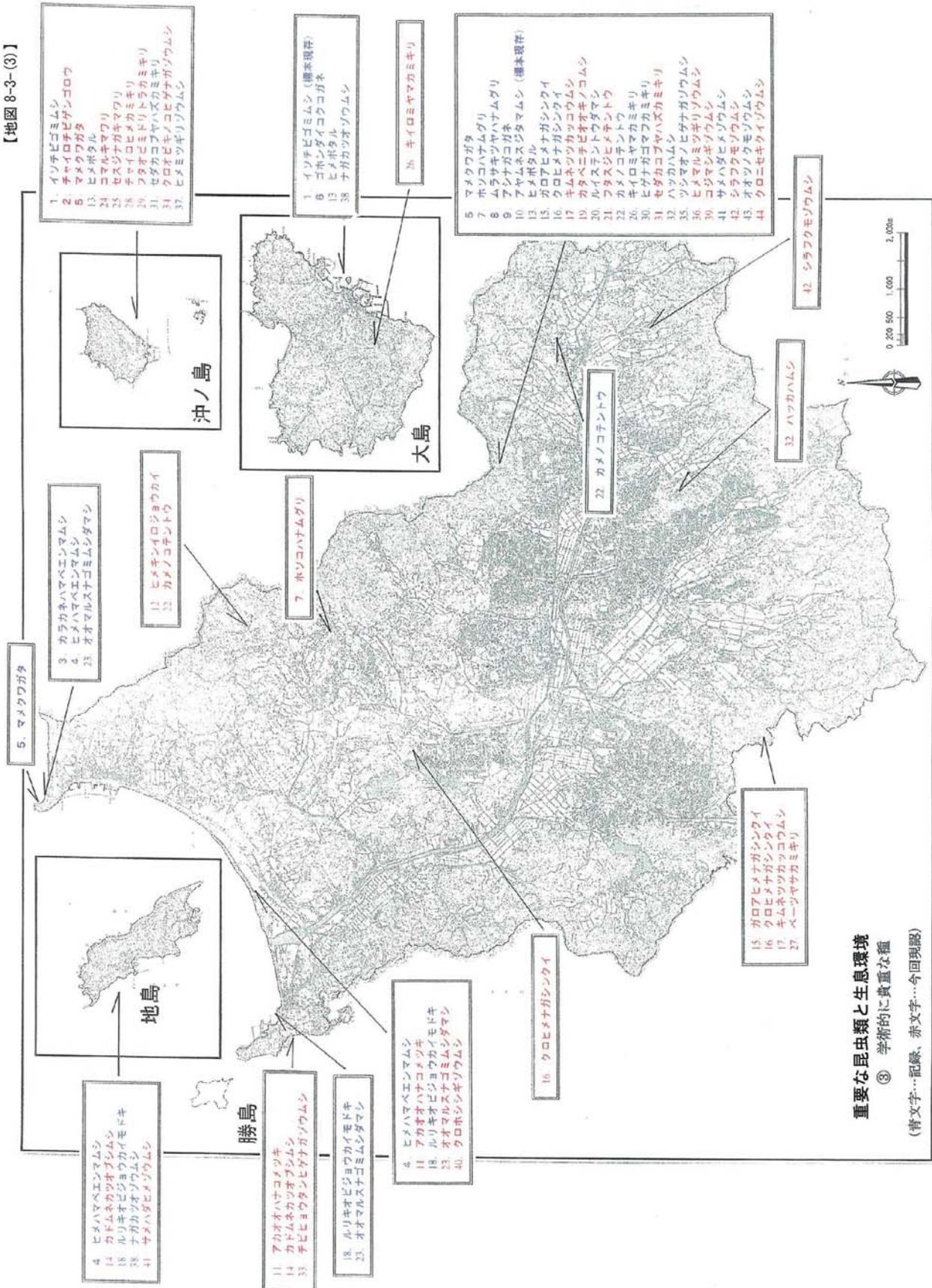
[地図 8-3-(1)]



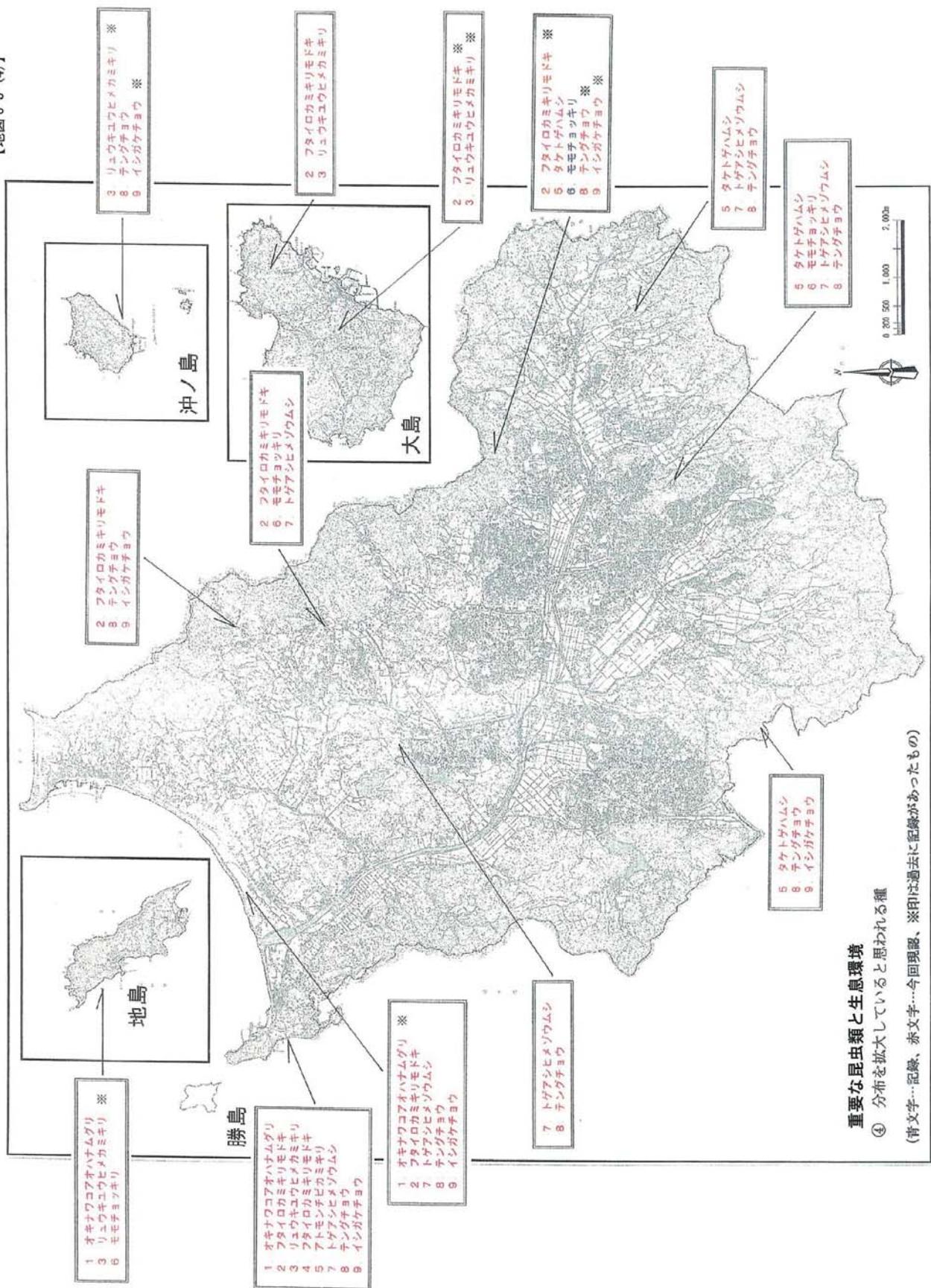
[地図 8-3-(2)]



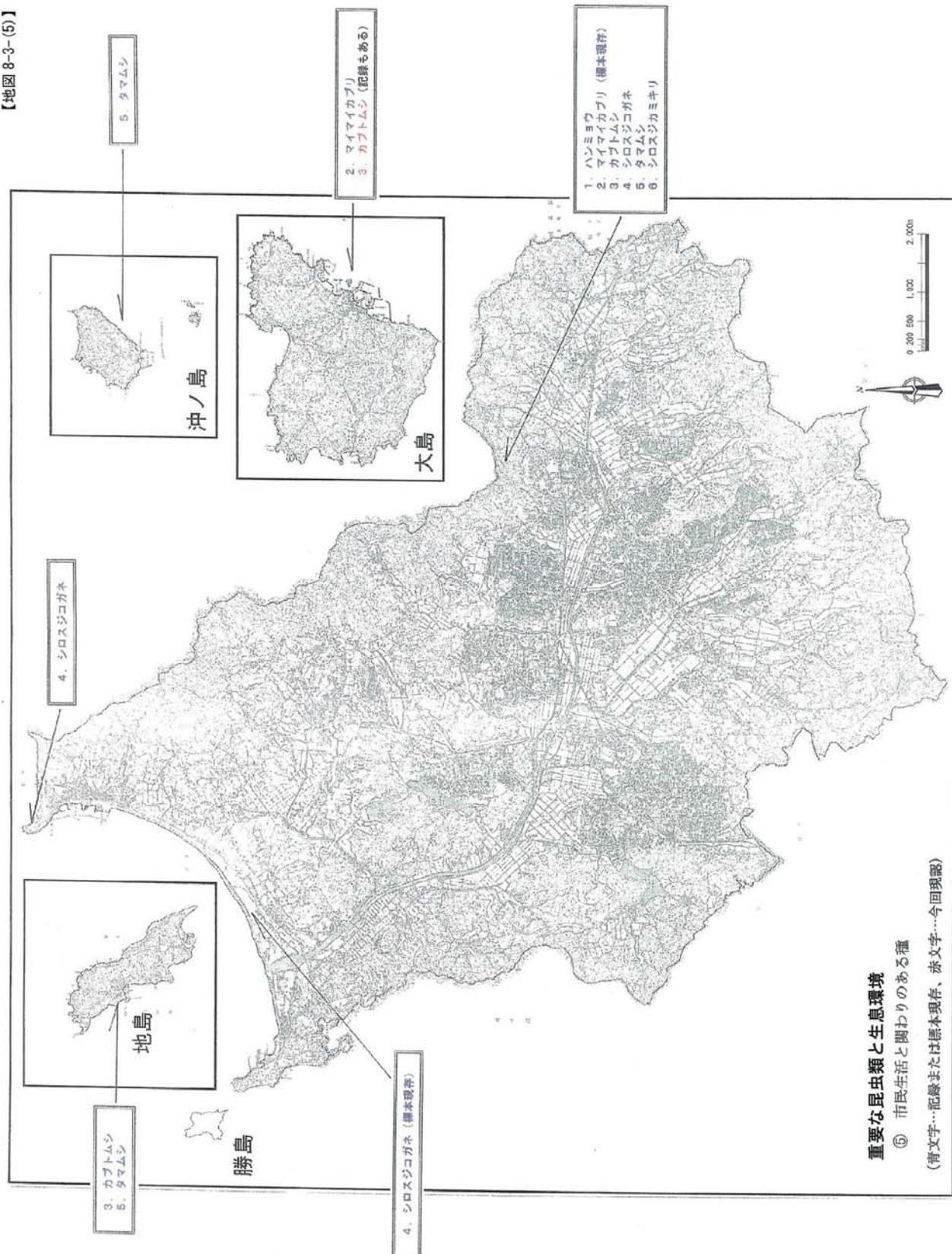
【地図 8-3-(3)】



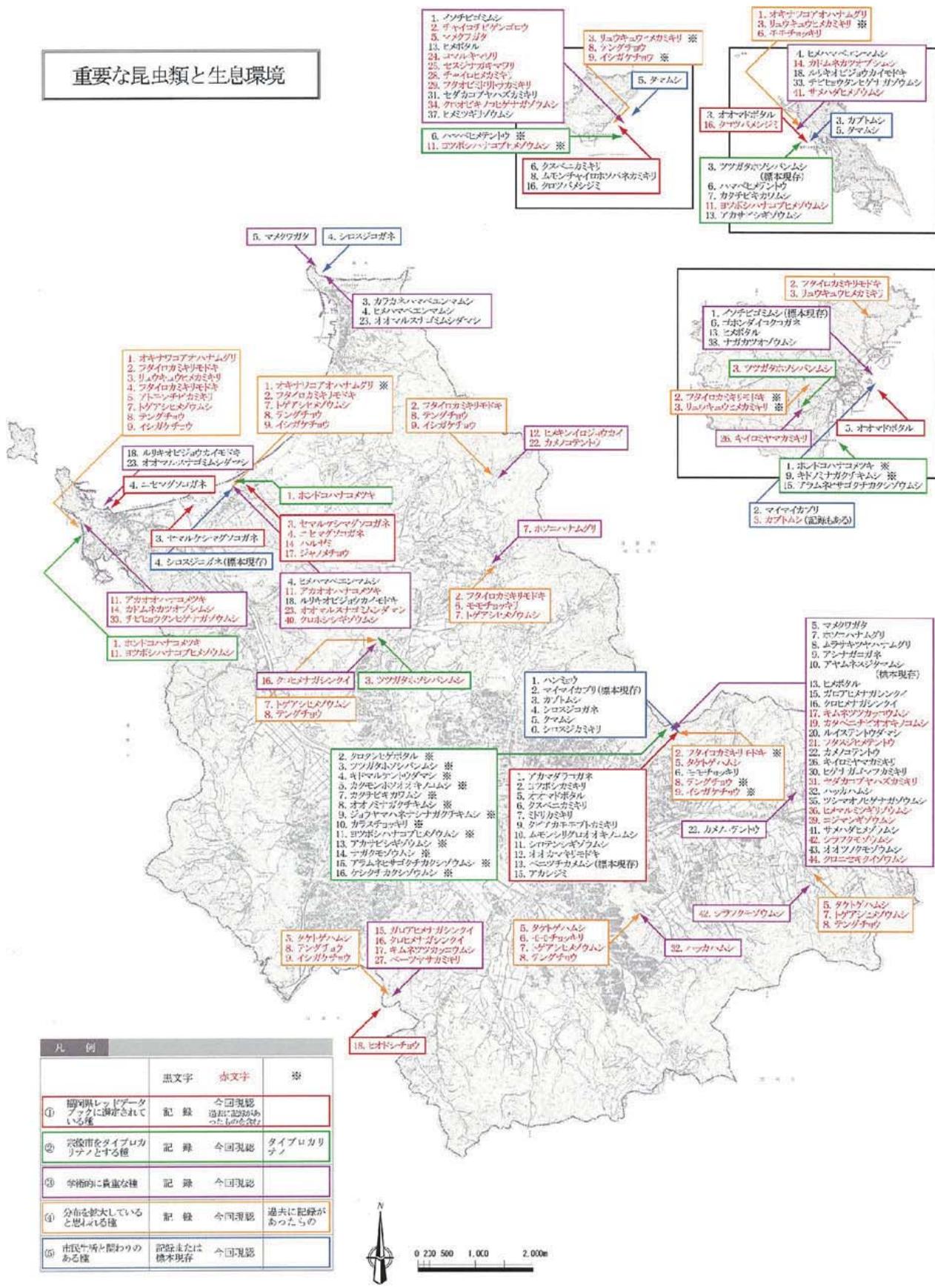
【地図 8-3-(4)】



【地図 8-3-(5)】



【地図 8-3-(6)】



【地図 8-4-(1)】

重要な昆虫類と生息環境

⑤ 市民生活と関わりのある種

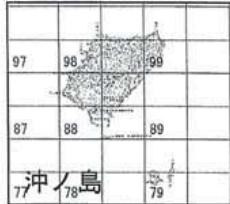
(分布アンケートの結果)

1
昆虫類報告地点 (ハンミョウ)

詳細区分表示

A	B
C	D

5130-20

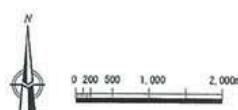
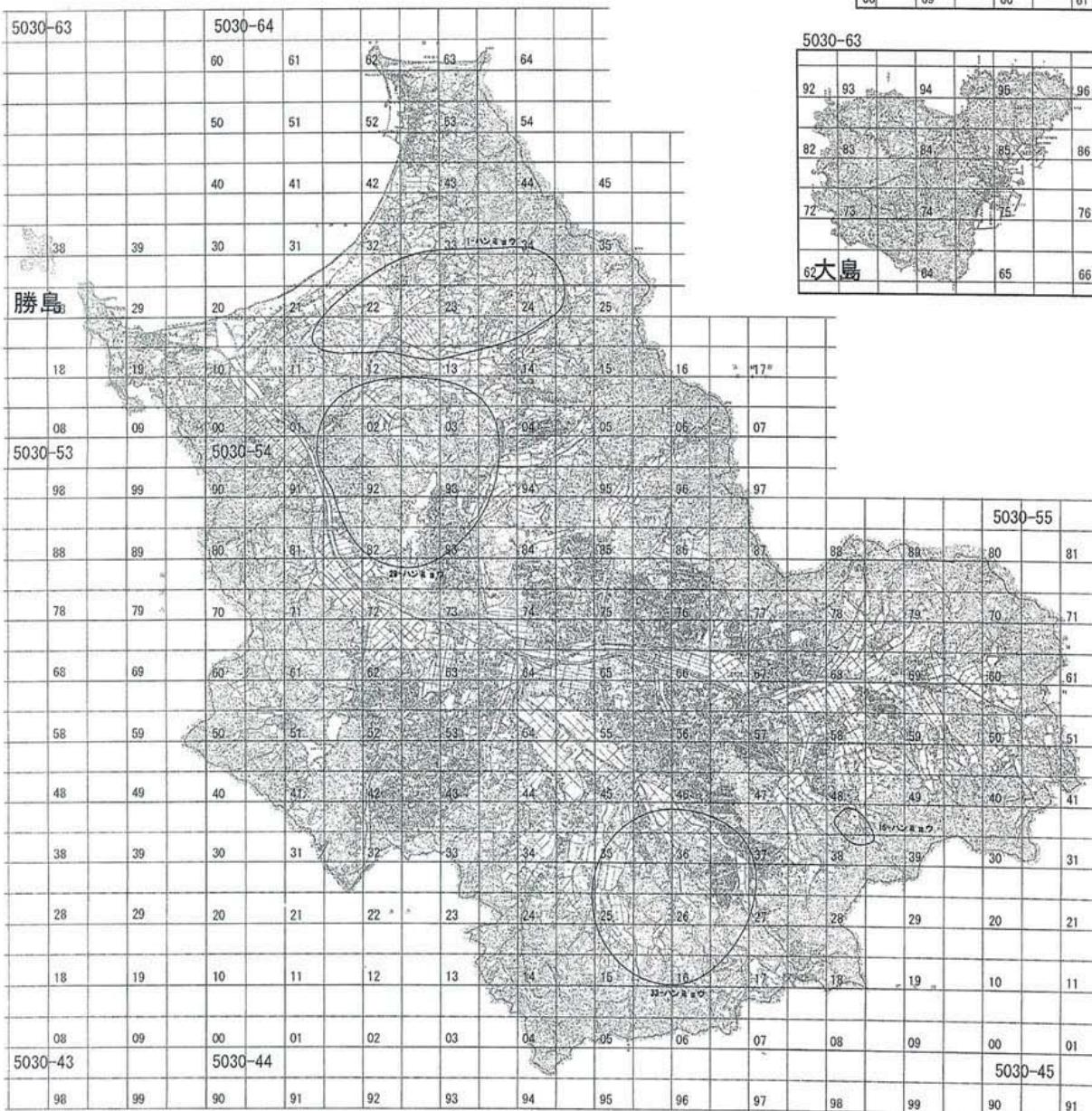


5030-63



5030-64

5030-63



【地図 8-4-(2)】

重要な昆虫類と生息環境

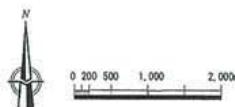
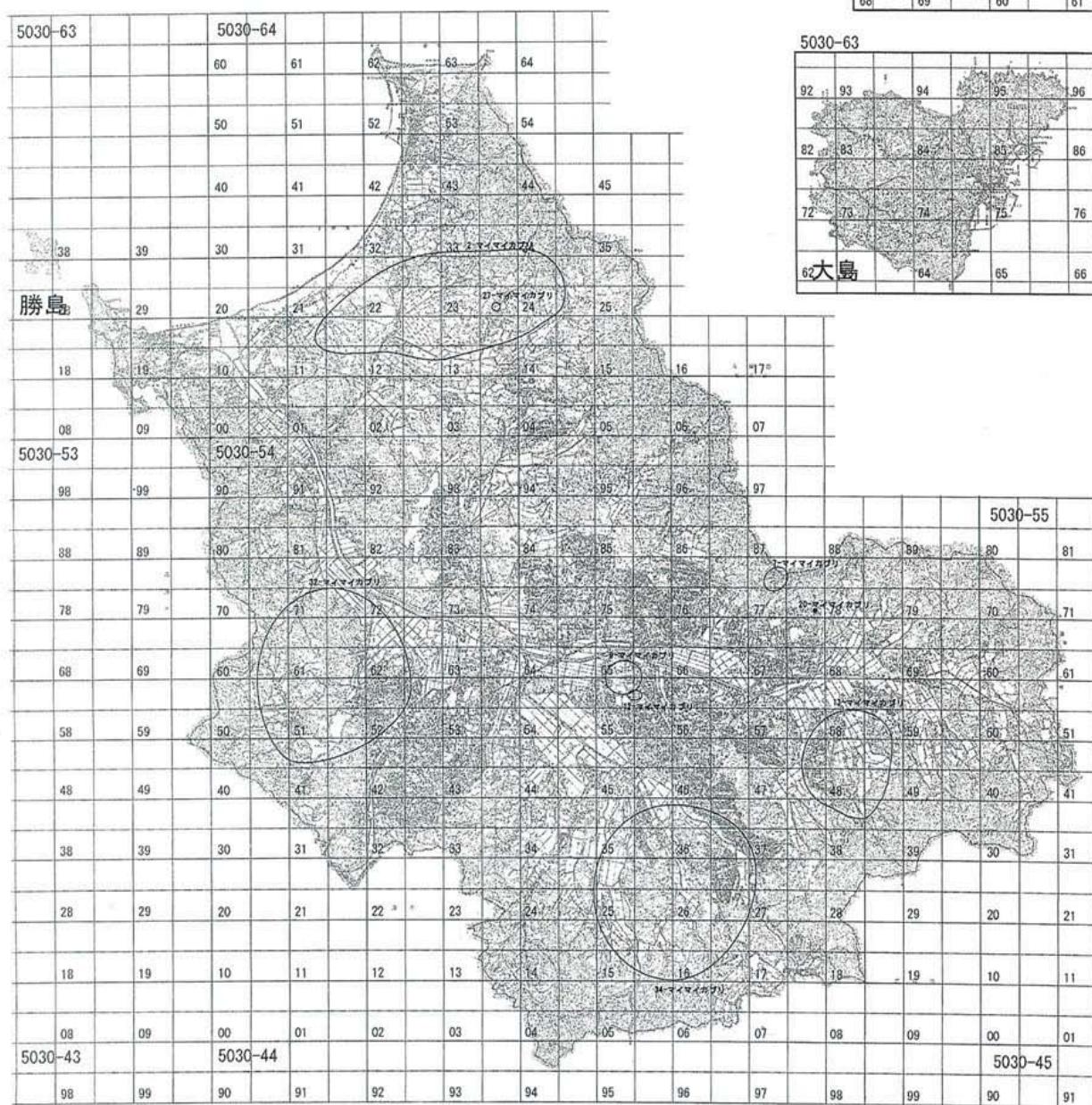
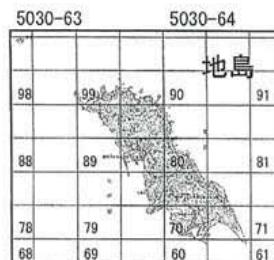
⑤ 市民生活と関わりのある種
(分布アンケートの結果)

2

昆虫類報告地点 (マイマイカブリ)

詳細区分表示

A	B
C	D



【地図 8-4-(3)】

重要な昆虫類と生息環境

⑤ 市民生活と関わりのある種

(分布アンケートの結果)

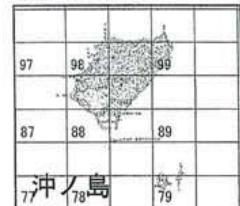
3

昆虫類報告地点 (カブトムシ)

詳細区分表示

A	B
C	D

5130-20

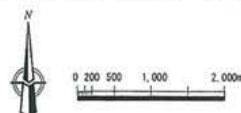
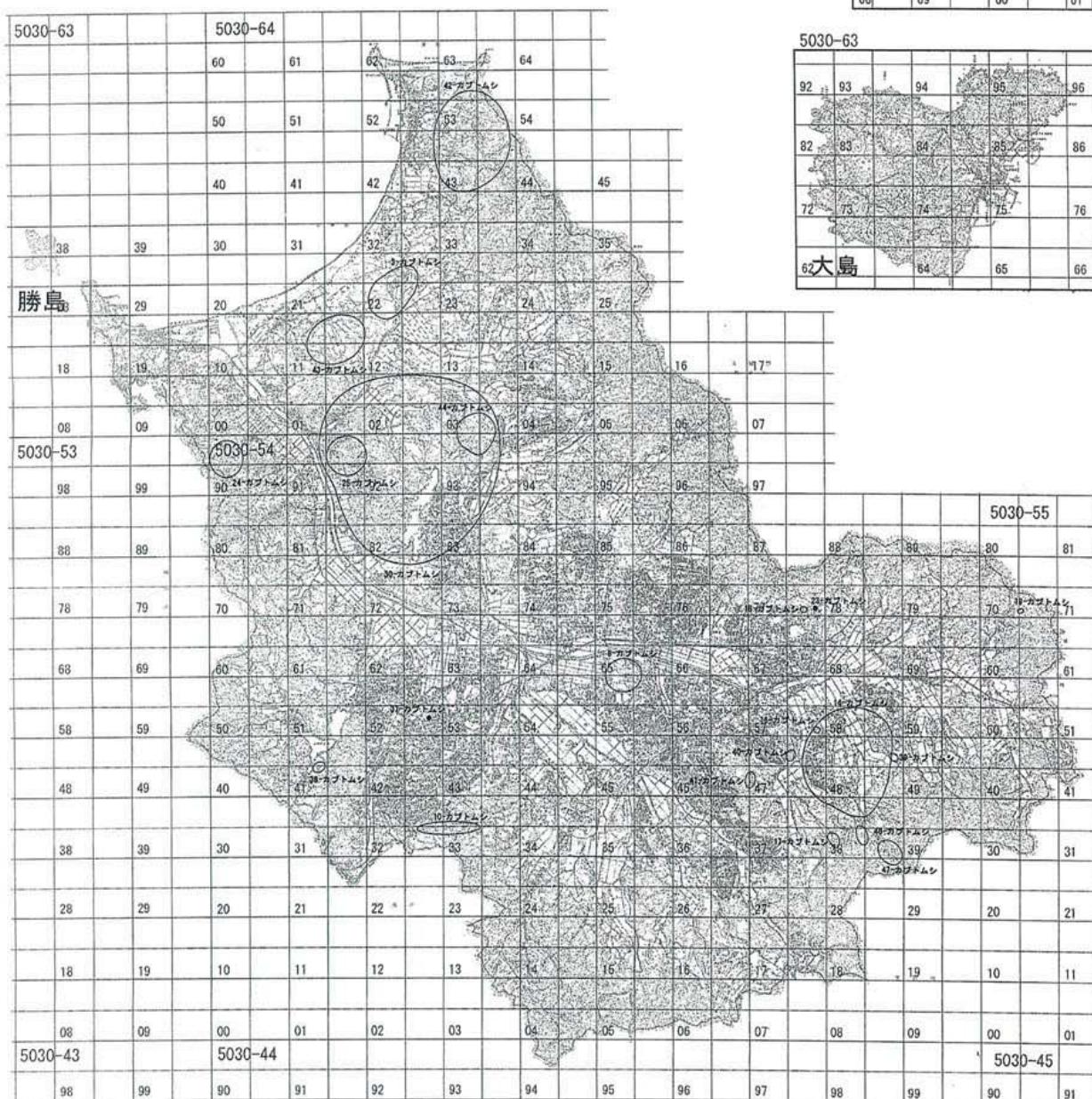


5030-63



5030-64

5030-63



【地図 8-4-(4)】

重要な昆虫類と生息環境

- ⑤ 市民生活と関わりのある種
(分布アンケートの結果)

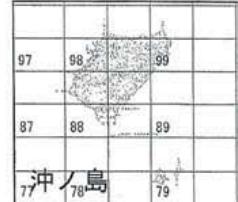
4

昆虫類報告地点
(シロスジコガネ)

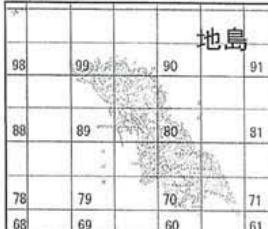
詳細区分表示

A	B
C	D

5130-20

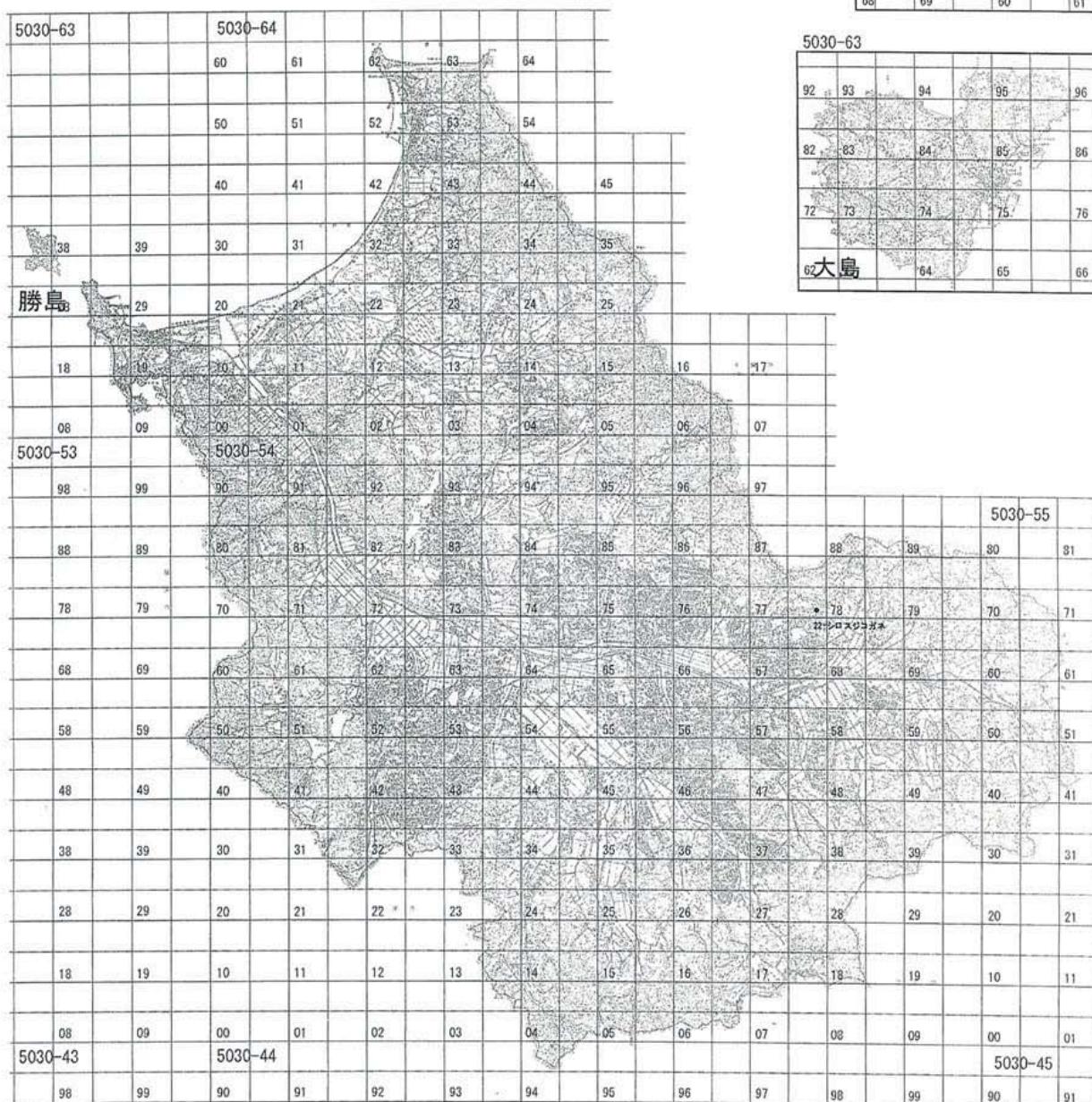
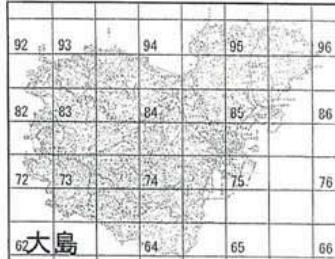


5030-63



5030-64

5030-63

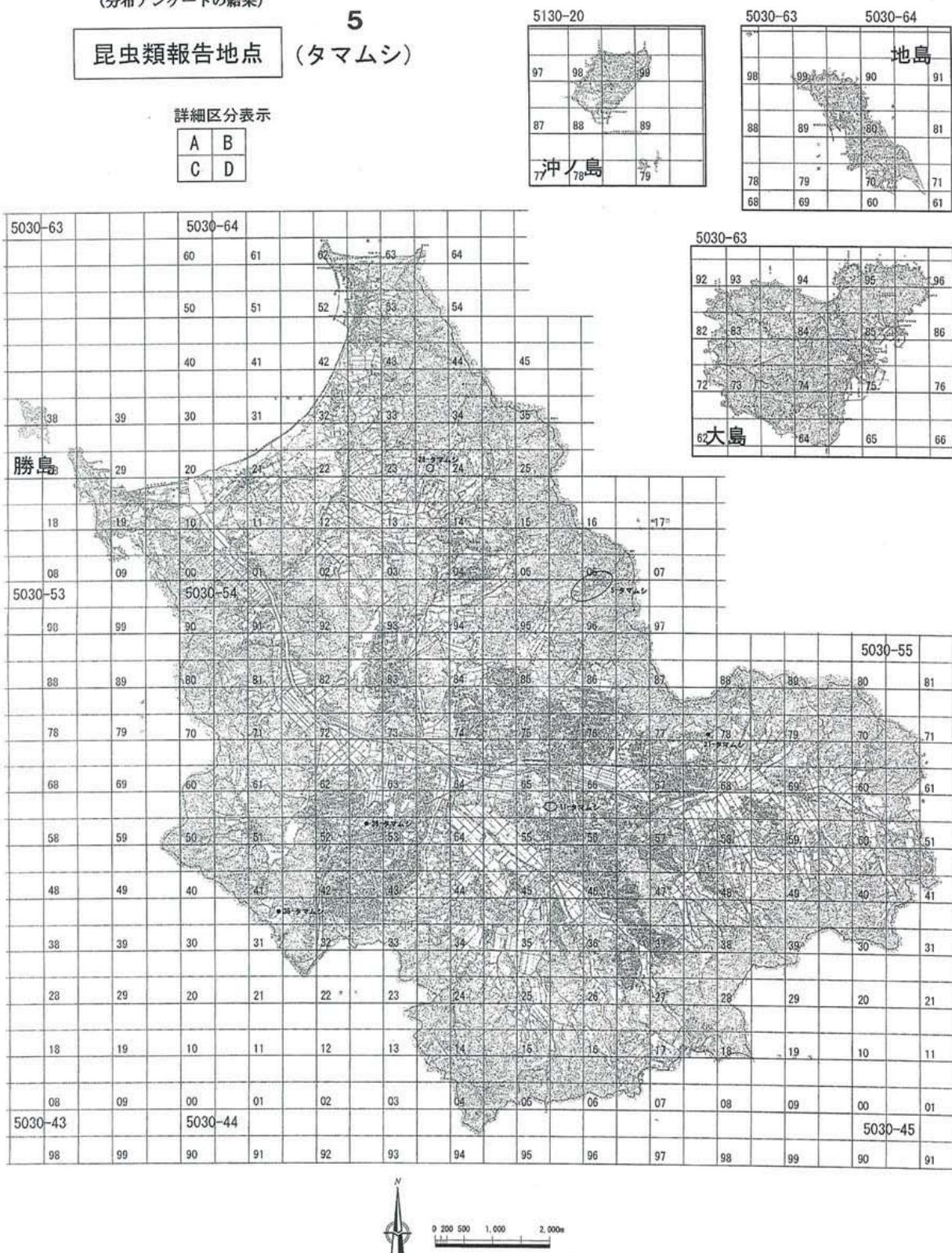


0 200 500 1,000 2,000m

【地図 8-4-(5)】

重要な昆虫類と生息環境

- ⑤ 市民生活と関わりのある種
(分布アンケートの結果)



【地図 8-4-(6)】

重要な昆虫類と生息環境

⑤ 市民生活と関わりのある種
(分布アンケートの結果)

6 昆虫類報告地点 (シロスジカミキリ)

詳細区分表示

A	B
C	D

